

和歌山県立近代美術館年報

二〇〇一(平成13)年度





年報の刊行にあたって

和歌山県立近代美術館は、1994年7月に新築開館いたしました。当館の前身は1963年に旧和歌山城二の丸跡に開館した和歌山県立美術館ですが、その後1970年に県立近代美術館として和歌山県民文化会館内に開館いたしました。以後、1993年までの23年間、和歌山県にゆかりの作家について調査、紹介を続ける一方、「和歌山版画ビエンナーレ」展や「関西の美術家シリーズ」といった独自の展覧会を通じて、県民の皆さまに親しまれ、また日本国内はもとより海外に向けても、個性的な文化の発信地としての役割を果たしてまいりました。

当館は、これら従前よりの実績の上に立ち、過去の近代美術の展示、収集活動のみならず、未来を目指して多様化していく美術表現に対応し、幅広い美術の紹介にも積極的に取り組んでおります。ここに、2001年度に行ってまいりました活動をご報告いたします。

展覧会活動については、特別企画展を3回、小企画展を3回、常設展を2回開催しました。「夢の世界のおくりものーアンデルセン童話・絵本原画展」では、絵本原画の世界を通して、若年層から美術に触れる機会をより多く作ることをめざし、「宇佐美圭司・絵画宇宙」展では、本県ゆかりの作家であるばかりでなく、現代日本の絵画史に大きな位置を占める宇佐美圭司氏の全貌を紹介しました。また、「マックス・エルンスト展」では、ダダイスムやシュールレアリスムを代表する作家の、多面的な創造の軌跡を見ることができました。小企画展示と常設展示においても、それぞれ収蔵作品を中心とした研究の成果を示し、作品に新たな角度から光を当てる努力を行って参りました。展覧会活動と併行して、教育普及活動や収集活動も活発に展開し、またコレクションの充実をはかる収集活動では、新たに53点の作品を加え、総点数約8千点を数えております。

それぞれ詳細は以下に譲りますが、この間、幸いにも大勢の方々にご来館いただき、開館以来約38万人を数えることが出来ました。

これら当館の活動は、多くの方々からの様々なご協力によって、成り立ってきたものです。ここで、多くのご助力に感謝申し上げるとともに、本年報の刊行を、今後も更に充実した美術館活動を進めるための、一つの節目としたいと思います。

2003年3月

和歌山県立近代美術館

目次

年報の刊行にあたって	1
沿革	2
展覧会事業	
企画展	4
常設展	35
普及事業	40
調査・研究・発表活動および対外協力活動	43
収集事業	44
保存事業	50
管理運営	55
関係法規	58
建築概要	63
案内	66

沿革

■和歌山県立美術館

- 1963年
3月17日 旧和歌山城二の丸跡に開館
7月 川口軌外展
10月 第1回明治・大正・昭和名作美術展
11月 第17回和歌山県美術展（1969年第23回展まで開催）
- 1964年
4月 紀州陶磁器展
10月 第2回明治・大正・昭和名作美術展
- 1965年
3月 祇園南海展
5月 長沢蘆雪名作展
7月 日高昌克展
10月 近代洋画名作展 特設・原勝四郎遺作展
- 1966年
3月 ダリ・シャガール・ピュッフェ版画展
6月 石垣栄太郎遺作展
6月 日本伝統工芸秀作展
7月 川端龍子展
10月 松方コレクション展
- 1967年
10月 富岡鉄斎展
- 1968年
3月 桑山玉洲展
9月 扇絵展
10月 明治100年記念郷土作家回顧展
- 1969年
4月 保田龍門展
- 1970年
11月2日 廃館

■和歌山県立近代美術館

- 1970年
11月2日 和歌山県民文化会館内に開館
第24回和歌山県美術展（1993年第47回展まで開催）
- 1971年
3月 大夢・晩花展
8月 紀州の風景画展
- 1972年
3月 原勝四郎展
10月 アメリカにおける日本人作家回顧展
「石垣栄太郎・国吉康雄・ヘンリー杉本」
- 1973年
10月 川口軌外展
- 1974年
4月 吉田政次遺作展
10月 裕伊之助展
- 1975年
10月 木下孝則回顧展
- 1976年
2月 1910年代における京都日本画の新動向展
10月 木下義謙作品展
- 1977年
2月 田中恭吉展
10月 川端龍子展

- 1978年
10月 日高昌克展
- 1979年
2月 神中糸子と工部美術学校展
5月 村井正誠展
10月 高井貞二展
- 1980年
3月 川口軌外とその周辺
—和歌山の初期独立展系作家たち—展
開館10周年記念 1930年協会の作家たち展
- 1981年
10月 恩地孝四郎・田中恭吉・逸見享版画展
3月 下村観山—その人と芸術—
- 1982年
2月 建昌覚造展
7月 イタリア美術の一世紀《1880-1990》展
10月 稗田一穂展
- 1983年
7月 関西の美術家シリーズ1
津高和一・泉茂・吉原英雄展
- 1984年
2月 和歌山の作家と県内洋画壇展
7月 関西の美術家シリーズ2 元永定正・白髪一雄
10月 紀州の風景を描いた作家たち展
- 1985年
3月 第1回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ3 彫刻の4人
—清水九兵衛・山口牧生・森口宏一・福岡道雄—
- 10月 開館15周年記念 近代洋画の展開
—初期独立美術協会の作家たち展
- 1986年
7月 朝井閑右衛門の世界
10月 瑛九とその周辺展
- 1987年
3月 第2回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ4 日本画の4人
—大野倣嵩・下村良之介・星野真吾・三上誠—
- 9月 太平洋を越えた日本の画家たち展
- 1988年
3月 描かれた動物たち展
7月 関西の美術家シリーズ5 版画の4人
—井田照一・木村光佑・黒崎彰・船井裕—
- 10月 竹久夢二とその周辺展
- 1989年
3月 第3回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ6 現代の造形—土と布と糸—
荒木高子・前川強・濱谷明夫展
- 10月 親と子で見る世界の名画展
- 1990年
7月 関西の美術家シリーズ7 美術の現在—4つの試み—
宮崎豊治・北山善夫・木村秀樹・野田裕示展
- 10月 現代の陶芸1980-1990 関西の作家を中心とし
- 1991年
3月 第4回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ8 美術の現在—彫刻の変遷—
小清水漸・北辻良央・川島慶樹展

■新館計画

- 1988年
2月 政策調整会議において、美術館及び博物館2館の建設を決定
3月 新美術館の建設計画に係る基本的事項についての指導、助言を得るため「新美術館建設懇談会」を設置
9月 新美術館に係る基本構想策定のため、「新美術館建設検討委員会」を設置
- 1989年
4月 「和歌山県美術品取得基金条例」を設置
新美術館建設検討委員会より「和歌山県立新美術館の建設基本構想について」答申
8月 美術館の美術作品収集基本方針及び開館展等の開催に関する事項を検討、協議するため、「新美術館専門会議」を設置
美術館において収集する美術作品の選定に関し、審議するため「和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会」を設置
9月 新美術館専門会議において「新美術館の美術作品収集方針について」承認
- 1990年
3月 新美術館の設計を「黒川紀章建築都市設計事務所」に委託
- 1991年
7月 和歌山県美術品取得基金によりジョージ・シーガル作《煉瓦の壁どいに歩く男》（1988）を購入
10月 施設着工式を挙行
11月 和歌山県美術品取得基金によりマーク・ロスコ作《赤の上の黄褐色と黒》（1957）を購入
- 1992年
8月 和歌山県美術品取得基金によりフランク・ステラ作《ラッカIII》（1968）を購入
- 1993年
9月 和歌山県美術品取得基金によりパブロ・ピカソ作《ミノトローマシー》（1935）、《泣く女》（1937）を購入
- 1994年
2月 定礎式を挙行
3月 工事完了
4月 新美術館へ移転
- 1994年
7月8日 新近代美術館開館
開館記念展1 美術館へ行こう
開館記念展2 大正のまなざし
—若き保田龍門とその時代—
ルオーの「ミゼレーレ」

- 9月 ポスター芸術100年
- 1992年
10月 版画芸術の饗宴—ケネス・タイラーと巨匠たち：1963-1992
- 1993年
3月 第5回和歌山版画ビエンナーレ展

- 1995年
1月 恩地孝四郎—色と形の詩人—
2月 和歌山ゆかりの作家たち
4月 1994年度新収蔵作品展
4月 ヴィクトリア&アルバート美術館展 イギリス絵画の350年
7月 村井正誠展 色とかたちと心—人間の詩—
8月 美術館に行ったよ！—風景ってなあに—
9月 保田春彦展
10月 野田裕示近作展
- 1996年
1月 線画の世界—かたりの表現—
2月 ひかる・うごく・おとがする
4月 「絵画」というしくみ
6月 紀伊半島を歩いて ロジャー・アックリング&ハミッシュ・フルトン
8月 モスクワ、プーシキン美術館名作展—室内への視線—
9月 ホックニーのグリム童話
11月 日本のグラフィックデザイン
- 1997年
1月 和歌山の版画家10人
3月 新しい関西の美術家たち ものとあらわれ
4月 美術館へ行ったよ！ コレクションに見る東京
5月 美術館へ行ったよ！ コレクションに見るパリ
7月 アルザスとフランス近代美術の歩み
—ストラスブール近代美術館展—
8月 版画の技法・表現の手法
10月 マリノ・マリーニ展
11月 アメリカの中の日本 石垣栄太郎と戦前の渡米画家たち
- 1998年
1月 心のかたち
2月 泉茂 初期版画作品を中心に
4月 世紀末の華 オープリー・ピアズリー展
5月 日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト1
6月 日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト2
8月 静けさの中から 星の贈りもの
9月 和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3
10月 意味とイメージ
12月 フランス現代美術展 眼と精神
- 1999年
2月 関西の戦後美術 1950's~1990's
4月 めいさく根掘葉掘 アートと知り合い！
6月 デモクラート1951-1957
7月 日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト4
8月 熊野の音+熊野の色 増田感・北堅吉彦展
9月 サンフランシスコ近代美術館展
11月 川口軌外展 ある洋画家の軌跡
12月 越境する想像力 素材との出会い
- 2000年
2月 芸術と社会
4月 田中恭吉展
5月 定規とコンパス？幾何学図形と美術の表現
7月 印象派の巨匠 シスレー展
9月 東欧絵本の世界展
11月 現代版画の軌跡 ゆめとめざめ
12月 日本の近代版画4 コレクション・ダイジェスト2001年
2月 版画今昔

2001年度企画展一覧

1. 夢の世界のおくりもの—アンデルセン童話・絵本原画展
4/3 (火)～5/13 (日)
2. うごけば、かわる。
5/26 (土)～7/29 (日)
3. 宇佐美圭司・絵画宇宙
8/5 (日)～9/9 (日)
4. 浜口陽三へのオマージュ
9/15 (土・祝)～9/30 (日)
5. マックス・エルンスト展
10/6 (土)～11/25 (日)
6. 一期一会—であう めでる つたえる コレクションによる全館展示
12月15日 (土)～2002年4月7日 (日)

1. 夢の世界のおくりもの—アンデルセン童話・絵本原画展

会期：2001年4月3日 (火)～5月13日 (日)
 休館日：月曜日、ただし4月30日 (月)は開館、5月1日 (火)は休館
 主催：和歌山県立近代美術館
 後援：デンマーク大使館、(社)日本国際児童図書評議会 (JBBY)、日本児童出版美術家連盟、日本児童図書出版協会
 協力：オーデンセ市立アンデルセン博物館、オーデンセ大学アンデルセンセンター、ちひろ美術館、(財)児童育成協会、こどもの城
 会場：展示室C
 観覧料：一般810 (660)円 高・大生510 (400)円 小・中生310 (250)円
 関連行事：ミュージアム・トーク (宮本久宣学芸員)
 4月15日 (日)、5月6日 (日) 14:00 美術館ホール
 印刷物：ポスター (B3判)
 ちらし (A4判、「アンデルセンミニおはなし集」表紙を兼用)
 案内ハガキ
 アンデルセンミニおはなし集 (A4判5枚、会場で来館者に製作してもらう形式を取った)
 図録 (B5変形判104頁)
 担当学芸員：浜田拓志、宮本久宣
 趣旨：デンマークの詩人・童話作家として広く知られるアンデルセンの童話や、絵本のために描かれた挿絵から、さまざまな国の画家による原画を集め紹介した。
 関連記事：MAINICHI DAILY NEWS、2001.3.27、9面。
 「4月2日は『子どもの本の日』」和歌山新報、2001.3.28、3面。
 「アンデルセン童話の世界 県立近代美術館 挿し絵原画など246点展示」ニュース和歌山、2001.3.29、5面。
 「美術館便り」和歌山リビング、2001.3.31、13面。
 「アンデルセン童話・絵本原画展」和歌山新報、2001.4.4、7面。
 「アンデルセン童話 絵本原画246点」朝日新聞、2001.4.4、28面。
 「夢の世界のおくりもの・アンデルセン童話・絵本原画展から」教育ラジオ放送「定期便 教育の窓」和歌山放送、2001.4.14。



ポスター



チラシ



案内ハガキ



ミニおはなし集



図録



会場

出品リスト

No.	画家名	原書名/作品名	出版社名	発行年	原書掲載頁	素材・技法	寸法 (cm)	
1	1-1	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「親指姫」	福音館書店	1992	p. 27	紙・水彩	17×24
2	1-2	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「エンドウ豆の上に寝たお姫さま」	福音館書店	1992	p. 41	紙・水彩	31×24
3	1-3	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「エンドウ豆の上に寝たお姫さま」	福音館書店	1992	p. 43	紙・水彩	35×25
4	1-4	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「火打ち箱」	福音館書店	1992	p. 55	紙・水彩	27×23
5	1-5	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「火打ち箱」	福音館書店	1992	p. 59	紙・水彩	37×27
6	1-6	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「ヒナギク」	福音館書店	1992	p. 67	紙・水彩	31×26
7	1-7	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「ナイチンゲール」	福音館書店	1992	p. 93	紙・水彩	36×26
8	1-8	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「一つのやからどけした玉のエンドウ豆」	福音館書店	1992	p. 103	紙・水彩	34×26
9	1-9	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「あるお母さんの物語」	福音館書店	1992	p. 123	紙・水彩	25×20
10	1-10	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「妖精の丘」	福音館書店	1992	p. 143	紙・水彩	29×23
11	1-11	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「ブタ飼いの王子」	福音館書店	1992	p. 167	紙・水彩	31×24
12	1-12	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「恋人たち」	福音館書店	1992	p. 192	紙・水彩	33×25
13	1-13	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「モミの木」	福音館書店	1992	p. 207	紙・水彩	27×24
14	1-14	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「雪だるま」	福音館書店	1992	p. 227	紙・水彩	38×25
15	1-15	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「青銅のイナシ」	福音館書店	1992	p. 235	紙・水彩	27×19
16	1-16	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「天使」	福音館書店	1992	p. 281	紙・水彩	35×26
17	1-17	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「野の白鳥」	福音館書店	1992	pp. 288-289	紙・水彩	28×38
18	1-18	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話1 親指姫「野の白鳥」	福音館書店	1992	p. 304	紙・水彩	31×25
19	1-19	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「しっかりともののけの兵隊」	福音館書店	1992	p. 11	紙・水彩	28×23
20	1-20	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「みにくいアヒルの子」	福音館書店	1992	p. 43	紙・水彩	26×20
21	1-21	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「父さんのすることは、まちがいない」	福音館書店	1992	p. 67	紙・水彩	35×26
22	1-22	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「空飛ぶトランク」	福音館書店	1992	p. 75	紙・水彩	23×17
23	1-23	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「食料品屋の小人」	福音館書店	1992	p. 209	紙・水彩	34×26
24	1-24	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「羊飼いの娘と煙突掃除屋」	福音館書店	1992	p. 223	紙・水彩	27×22
25	1-25	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「まったく、ほんとうです！」	福音館書店	1992	p. 231	紙・水彩	34×28
26	1-26	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話2 人魚姫「人魚姫」	福音館書店	1992	p. 277	紙・水彩	33×25
27	1-27	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王「小さいイダーの花」	福音館書店	1992	p. 37	紙・水彩	31×25
28	1-28	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王「まぬけのハンス」	福音館書店	1992	p. 69	紙・水彩	33×26
29	1-29	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王「小クラウスと大クラウス」	福音館書店	1992	p. 145	紙・水彩	29×24
30	1-30	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王「あれは、だめな女だった」	福音館書店	1992	p. 167	紙・水彩	34×26
31	1-31	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王「鐘」	福音館書店	1992	p. 221	紙・水彩	26×20
32	1-32	イブ・スパンク・オルセン	Eventyr (雪の女王)	Gyldendal	1998	p. 288	紙・水彩	17×19
33	1-33	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王「雪の女王」	福音館書店	1992	p. 251	紙・水彩	24×22
34	1-34	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王「雪の女王」	福音館書店	1992	p. 271	紙・水彩	27×24
35	1-35	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話3 雪の女王 画家あとがき	福音館書店	1992	p. 305	紙・水彩	34×26
36	1-36	イブ・スパンク・オルセン	アンデルセンの童話4 絵のない絵本「第十六夜」	福音館書店	1992	p. 87	紙・水彩	26×21
37	1-37	イブ・スパンク・オルセン	Eventyr (まったく、ほんとうです！)	Gyldendal	1998	p. 176	紙・水彩	27×26
38	1-38	イブ・スパンク・オルセン	Eventyr (野の白鳥)	Gyldendal	1998	p. 102	紙・水彩	26×22
39	1-39	イブ・スパンク・オルセン	Eventyr (人魚姫)	Gyldendal	1998	p. 186	紙・水彩	27×20
40	2-1	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES (前書き等)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 6	紙・カラーインク・ペン	13×17
41	2-2	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES (前書き等)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 7	紙・カラーインク・ペン	11×13
42	2-3	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES (前書き等)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 10	紙・カラーインク・ペン	18×21
43	2-4	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES (前書き等)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 11	紙・カラーインク・ペン	15×21
44	2-5	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Steadfast Tin Soldier" (しっかりともののすずの兵隊)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 13	紙・カラーインク・ペン	13×21
45	2-6	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Steadfast Tin Soldier" (しっかりともののすずの兵隊)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 14	紙・カラーインク・ペン	13×17
46	2-7	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Steadfast Tin Soldier" (しっかりともののすずの兵隊)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 15	紙・カラーインク・ペン	16×19
47	2-8	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Steadfast Tin Soldier" (しっかりともののすずの兵隊)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 16	紙・カラーインク・ペン	15×21
48	2-9	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Steadfast Tin Soldier" (しっかりともののすずの兵隊)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 17	紙・カラーインク・ペン	13×20
49	2-10	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Steadfast Tin Soldier" (しっかりともののすずの兵隊)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 19	紙・カラーインク・ペン	15×18
50	2-11	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Shepherdess and the Chimney Sweep" (羊飼いの娘と煙突掃除屋)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 20	紙・カラーインク・ペン	13×18
51	2-12	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Shepherdess and the Chimney Sweep" (羊飼いの娘と煙突掃除屋)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 22	紙・カラーインク・ペン	13×19
52	2-13	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Shepherdess and the Chimney Sweep" (羊飼いの娘と煙突掃除屋)	Margaret K McElderry Books	1994	pp. 24-25	紙・カラーインク・ペン	20×33

No.	画家名	原書名/作品名	出版社名	発行年	原書掲載頁	素材・技法	寸法 (cm)	
53	2-14	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Shepherdess and the Chimney Sweep" (羊飼いの娘と煙突掃除屋)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 26	紙・カラーインク・ペン	12×19
54	2-15	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Shepherdess and the Chimney Sweep" (羊飼いの娘と煙突掃除屋)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 27	紙・カラーインク・ペン	13×18
55	2-16	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Princess on the Pea" (エンドウ豆の上に寝たお姫様)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 28	紙・カラーインク・ペン	16×18
56	2-17	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Princess on the Pea" (エンドウ豆の上に寝たお姫様)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 29	紙・カラーインク・ペン	15×16
57	2-18	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Tinderbox" (火打箱)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 30	紙・カラーインク・ペン	18×19
58	2-19	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Tinderbox" (火打箱)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 32	紙・カラーインク・ペン	14×19
59	2-20	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Tinderbox" (火打箱)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 35	紙・カラーインク・ペン	13×20
60	2-21	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Tinderbox" (火打箱)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 36	紙・カラーインク・ペン	14×19
61	2-22	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Tinderbox" (火打箱)	Margaret K McElderry Books	1994	pp. 37-39	紙・カラーインク・ペン	15×33
62	2-23	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "What Father Does Is Always Right" (お父さんのすることは何でも正しい)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 47	紙・カラーインク・ペン	13×12
63	2-24	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Swineherd" (ブタ飼いの王子)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 48	紙・カラーインク・ペン	12×17
64	2-25	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Swineherd" (ブタ飼いの王子)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 50	紙・カラーインク・ペン	11×18
65	2-26	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Swineherd" (ブタ飼いの王子)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 53	紙・カラーインク・ペン	12×16
66	2-27	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Pixie at the Grocer's" (食料品屋の小人)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 54	紙・カラーインク・ペン	28×19
67	2-28	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Pixie at the Grocer's" (食料品屋の小人)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 56	紙・カラーインク・ペン	14×20
68	2-29	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Pixie at the Grocer's" (食料品屋の小人)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 58	紙・カラーインク・ペン	16×15
69	2-30	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Little Match Girl" (マッチ売りの少女)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 59	紙・カラーインク・ペン	16×19
70	2-31	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Little Match Girl" (マッチ売りの少女)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 61	紙・カラーインク・ペン	14×17
71	2-32	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Little Match Girl" (マッチ売りの少女)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 62	紙・カラーインク・ペン	16×19
72	2-33	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Emperor's New Clothes" (王さまの新しい服)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 63	紙・カラーインク・ペン	14×19
73	2-34	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Emperor's New Clothes" (王さまの新しい服)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 64	紙・カラーインク・ペン	14×19
74	2-35	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Emperor's New Clothes" (王さまの新しい服)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 67	紙・カラーインク・ペン	20×17
75	2-36	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Emperor's New Clothes" (王さまの新しい服)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 69	紙・カラーインク・ペン	19×15
76	2-37	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Sweethearts" (恋人たち)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 70	紙・カラーインク・ペン	10×17
77	2-38	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Sweethearts" (恋人たち)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 71	紙・カラーインク・ペン	10×18
78	2-39	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Sweethearts" (恋人たち)	Margaret K McElderry Books	1994	pp. 72-73	紙・カラーインク・ペン	24×17
79	2-40	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Fir Tree" (もみの木)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 74	紙・カラーインク・ペン	15×19
80	2-41	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Fir Tree" (もみの木)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 76	紙・カラーインク・ペン	13×18
81	2-42	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Fir Tree" (もみの木)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 77	紙・カラーインク・ペン	14×19
82	2-43	エリック・ブレグヴァッド	TWELVE TALES "The Fir Tree" (もみの木)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 79	紙・カラーインク・ペン	16×18

No.	画家名	原書名/作品名	出版社名	発行年	原書掲載頁	素材・技法	寸法 (cm)
83	2-44	エリック・ブレグヴァッド TWELVE TALES "The Fir Tree" (もみの木)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 81	紙・カラーインク・ペン	15×18
84	2-45	エリック・ブレグヴァッド TWELVE TALES "The Fir Tree" (もみの木)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 83	紙・カラーインク・ペン	14×19
85	2-46	エリック・ブレグヴァッド TWELVE TALES "The Fir Tree" (もみの木)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 85	紙・カラーインク・ペン	17×12
86	2-47	エリック・ブレグヴァッド TWELVE TALES "Twelve by Coach" (観馬車できた12人)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 87	紙・カラーインク・ペン	11×7
87	2-48	エリック・ブレグヴァッド TWELVE TALES "Twelve by Coach" (観馬車できた12人)	Margaret K McElderry Books	1994	p. 87	紙・カラーインク・ペン	11×7
88	3-1	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (雪の女王)	Carlsen	1999	p. 31	イラストレーションボード・水彩	32×22
89	3-2	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (雪の女王)	Carlsen	1999	p. 27	イラストレーションボード・水彩	32×22
90	3-3	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (雪の女王)	Carlsen	1999	p. 22	イラストレーションボード・水彩	32×22
91	3-4	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (すずの兵隊)	Carlsen	1999	p. 133	イラストレーションボード・水彩	32×22
92	3-3	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (野の白鳥)	Carlsen	1999	p. 105	イラストレーションボード・水彩	32×22
93	3-6	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (野の白鳥)	Carlsen	1999	p. 101	イラストレーションボード・水彩	32×22
94	3-7	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (おやゆびひめ)	Carlsen	1999	p. 53	イラストレーションボード・水彩	32×22
95	3-8	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (おやゆびひめ)	Carlsen	1999	p. 61	イラストレーションボード・水彩	32×22
96	3-9	スヴェン・オットー おやゆびひめ	童話館出版	1996	p. 7	紙・水彩	35×25
97	3-10	スヴェン・オットー おやゆびひめ	童話館出版	1996	p. 8	紙・水彩	35×25
98	3-11	スヴェン・オットー おやゆびひめ	童話館出版	1996	p. 10	紙・水彩	35×25
99	3-12	スヴェン・オットー おやゆびひめ	童話館出版	1996	p. 11	紙・水彩	35×25
100	3-13	スヴェン・オットー おやゆびひめ	童話館出版	1996	p. 19	紙・水彩	35×25
101	3-14	スヴェン・オットー おやゆびひめ	童話館出版	1996	p. 26	紙・水彩	35×25
102	3-15	スヴェン・オットー アンデルセン選集 (もみの木)	Carlsen	1972	pp. 124-125	紙・水彩	28×36
103	3-16	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 4-5	紙・水彩	32×35
104	3-17	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 6-7	紙・水彩	32×35
105	3-18	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 8-9	紙・水彩	32×35
106	3-19	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 10-11	紙・水彩	32×35
107	3-20	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 12-13	紙・水彩	32×35
108	3-21	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 14-15	紙・水彩	32×35
109	3-22	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 16-17	紙・水彩	32×35
110	3-23	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 20-21	紙・水彩	32×35
111	3-24	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 22-23	紙・水彩	32×35
112	3-25	スヴェン・オットー マッチウりの女の子	童話館出版	1994	pp. 24-25	紙・水彩	32×35
113	4-1	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 7	紙・水彩・ペン	27×21
114	4-2	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 11	紙・水彩・ペン	24×21
115	4-3	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 13	紙・水彩・ペン	23×20
116	4-4	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 17	紙・水彩・ペン	24×21
117	4-5	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 19	紙・水彩・ペン	24×20
118	4-6	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 23	紙・水彩・ペン	21×19
119	4-7	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 25	紙・水彩・ペン	23×21
120	4-8	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「眠りの精のオレ・ルゲイ」	太平社	1993	p. 27	紙・水彩・ペン	25×21
121	4-9	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「皇帝の新しい着物」	太平社	1993	p. 33	紙・水彩・ペン	23×20
122	4-10	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「エンドウ豆の上に寝たお姫様」	太平社	1993	p. 37	紙・水彩・ペン	23×21
123	4-11	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「火打箱」	太平社	1993	p. 39	紙・水彩・ペン	26×19
124	4-12	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「火打箱」	太平社	1993	p. 41	紙・水彩・ペン	23×21
125	4-13	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「火打箱」	太平社	1993	p. 45	紙・水彩・ペン	24×21
126	4-14	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「小さいみどりたち」	太平社	1993	p. 49	紙・水彩・ペン	22×18
127	4-15	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「小さいみどりたち」	太平社	1993	p. 51	紙・水彩・ペン	22×18
128	4-16	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「いたずらっ子」	太平社	1993	p. 53	紙・水彩・ペン	26×18
129	4-17	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「いたずらっ子」	太平社	1993	p. 55	紙・水彩・ペン	24×20
130	4-18	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「高とび選手」	太平社	1993	p. 57	紙・水彩・ペン	26×18
131	4-19	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「高とび選手」	太平社	1993	p. 59	紙・水彩・ペン	26×23
132	4-20	リスベート・ツヴェルガー アンデルセン コレクション「マッチ売りの少女」	太平社	1993	p. 65	紙・水彩・ペン	24×20
133	5-1	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	表紙	紙・水彩	28×22
134	5-2	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	pp. 3-4	紙・水彩	32×45
135	5-3	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	p. 6	紙・水彩	32×23
136	5-4	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	pp. 7-8	紙・水彩	28×43
137	5-5	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	p. 9	紙・水彩	32×28
138	5-6	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	pp. 11-12	紙・水彩	30×46
139	5-7	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	p. 14	紙・水彩	28×21
140	5-8	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	pp. 15-16	紙・水彩	28×43
141	5-9	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	p. 18	紙・水彩	29×22
142	5-10	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	pp. 19-20	紙・水彩	33×46

No.	画家名	原書名/作品名	出版社名	発行年	原書掲載頁	素材・技法	寸法 (cm)
143	5-11	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	p. 21	紙・水彩	32×24
144	5-12	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	pp. 23-24	紙・水彩	28×43
145	5-13	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	p. 26	紙・水彩	33×26
146	5-14	バーナデット・ワッツ おやゆび姫	西村書店	1991	裏表紙	紙・水彩	13×17
147	6-1	ビア・クロイハ・ラッカ 人魚姫 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
148	6-2	ビア・クロイハ・ラッカ 親指姫 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
149	6-3	ビア・クロイハ・ラッカ マッチ売りの少女 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
150	6-4	ビア・クロイハ・ラッカ みにくいアヒルの子 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
151	6-5	ビア・クロイハ・ラッカ はだかの王様 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
152	6-6	ビア・クロイハ・ラッカ すずの岳隊 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
153	6-7	ビア・クロイハ・ラッカ 野の白鳥 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
154	6-8	ビア・クロイハ・ラッカ 羊飼いの娘と煙突掃除人 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
155	6-9	ビア・クロイハ・ラッカ 空飛ぶトランク (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
156	6-10	ビア・クロイハ・ラッカ エンドウ豆の上に寝たお姫さま (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
157	6-11	ビア・クロイハ・ラッカ 火打ち箱 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
158	6-12	ビア・クロイハ・ラッカ 雪の女王 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
159	6-13	ビア・クロイハ・ラッカ 雪の女王 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
160	6-14	ビア・クロイハ・ラッカ 雪の女王 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
161	6-15	ビア・クロイハ・ラッカ 雪の女王 (参考出品)				紙・エアブラシ	30×42
162	7-1	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	pp. 46-47	紙・ペン・水性インク	40×30
163	7-2	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	pp. 52-53	紙・ペン・水性インク	40×30
164	7-3	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	p. 37	紙・ペン・水性インク	20×30
165	7-4	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	p. 45	紙・ペン・水性インク	20×30
166	7-5	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	pp. 76-77	紙・ペン・水性インク	40×30
167	7-6	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	pp. 18-19	紙・ペン・水性インク	40×30
168	7-7	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	pp. 64-65	紙・ペン・水性インク	35×30
169	7-8	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	pp. 2-3	紙・ペン・水性インク	40×30
170	7-9	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	pp. 26-27	紙・ペン・水性インク	40×30
171	7-10	マーシャ・ブラウン 白鳥	福音館書店	1967	p. 72	紙・ペン・水性インク	20×30
172	7-11	マーシャ・ブラウン スズの兵隊	岩波書店	1996	p. 9	紙・ペン・水彩・色鉛筆	20×30
173	7-12	マーシャ・ブラウン スズの兵隊	岩波書店	1996	pp. 10-11	紙・ペン・水彩・色鉛筆	50×30
174	7-13	マーシャ・ブラウン スズの兵隊	岩波書店	1996	pp. 12-13	紙・ペン・水彩・色鉛筆	50×30
175	7-14	マーシャ・ブラウン スズの兵隊	岩波書店	1996	pp. 28-29	紙・ペン・水彩・色鉛筆	50×30
176	7-15	マーシャ・ブラウン スズの兵隊	岩波書店	1996	p. 5	紙・ペン・水彩・色鉛筆	20×20
177	7-16	マーシャ・ブラウン スズの兵隊	岩波書店	1996	pp. 2-3	紙・ペン・水彩・色鉛筆	50×30
178	7-17	マーシャ・ブラウン スズの兵隊	岩波書店	1996	pp. 18-19	紙・ペン・水彩・色鉛筆	50×30
179	7-18	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	p. 11	紙・ペン・インク	20×20
180	7-19	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	p. 28	紙・ペン・インク	15×15
181	7-20	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	pp. 86-87	紙・ペン・インク	30×20
182	7-21	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	pp. 82-83	紙・ペン・インク	40×20
183	7-22	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	p. 92	紙・ペン・インク	15×15
184	7-23	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	p. 33	紙・ペン・インク	15×20
185	7-24	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	p. 59	紙・ペン・インク	20×30
186	7-25	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	p. 74	紙・ペン・インク	20×15
187	7-26	マーシャ・ブラウン "The Snow Queen" (雪の女王)	Scribner	1972	p. 79	紙・ペン・インク	20×15
188	10-1	ロレンツ・フロリッヒ "The Little Mermaid" (人魚姫)		1905頃		青紙・インク・水彩	21×16
189	10-2	ロレンツ・フロリッヒ "The Little Mermaid" (人魚姫)		1837		紙・鉛筆・インク	10×16
190	10-3	ロレンツ・フロリッヒ "The Little Mermaid" (人魚姫)		1905頃		紙・鉛筆・インク・水彩	15×13
191	10-4	ロレンツ・フロリッヒ "The Little Mermaid" (人魚姫)		1837頃		紙・鉛筆・インク	10×17
192	10-5	ロレンツ・フロリッヒ "The Little Mermaid" (人魚姫)		1905頃		灰色紙・インク・水彩	23×17
193	11-1	ヴィルヘルム・ベデルセン "Thumbelina" (おやゆび姫)		1847頃		紙・鉛筆	17×12
194	11-2	ヴィルヘルム・ベデルセン "Thumbelina" (おやゆび姫)		1847頃		紙・鉛筆	9×10/9×14
195	11-3	ヴィルヘルム・ベデルセン "The Little Match Seller" (マッチ売りの少女)		1847頃		紙・鉛筆	18×12
196	11-4	ヴィルヘルム・ベデルセン "The Little Mermaid" (人魚姫)		1847頃		紙・鉛筆	17×12
197	11-5	ヴィルヘルム・ベデルセン 『アンデルセン童話集』原書初版本		1850		紙・鉛筆	17×13
198	11-6	ヴィルヘルム・ベデルセン 上記の木版の木		1856		木	8×9×2
199	12-1	オスカー・クレヴァー "The Red Shoes" (赤いくつ)		1955頃		紙・水彩	60×46
200	12-2	オスカー・クレヴァー "The Ice Maiden" (氷姫)		1955		紙・水彩	60×43
201	12-3	オスカー・クレヴァー "The Little Mermaid" (人魚姫)		1964		紙・水彩	60×42
202	13-1	いわさきちひろ 赤いくつ		1951		油彩・カンヴァス	53×46
203	13-2	いわさきちひろ キンダーブック「マッチ売りの少女」	フレール館	1964	掲載「つばねのおうち」より	紙・水彩	24×18

No.	画家名	原書名/作品名	出版社名	発行年	原書掲載頁	素材・技法	寸法 (cm)
204	13-3	いわさきちひろ	世界のどうわ10マッチウリの少女「五つふのえんどうめ」	偕成社	1964	口絵 p. 1	紙・水彩・鉛筆 21×18
205	13-4	いわさきちひろ	騎乗遊園地園遊園地「マッチウリの少女」	偕成社	1964	口絵 p. 4	紙・水彩 27×19
206	13-5	いわさきちひろ	世界のどうわ10マッチウリの少女「月のみたこと」	偕成社	1964	口絵 p. 85	紙・水彩 20×17
207	13-6	いわさきちひろ	おはなしアンデルセン「おやゆびひめ」	童心社	1965	表紙・箱表紙	紙・水彩・パステル・鉛筆 36×27
208	13-7	いわさきちひろ	いわさきちひろおはなしえほん「おやゆびひめ」	講談社	1984	pp. 4-5	紙・水彩・鉛筆 36×49
209	13-8	いわさきちひろ	いわさきちひろおはなしえほん「おやゆびひめ」	講談社	1984	pp. 12-13	紙・水彩・鉛筆 36×49
210	13-9	いわさきちひろ	いわさきちひろおはなしえほん「おやゆびひめ」	講談社	1984	pp. 20-21	紙・水彩・鉛筆 36×49
211	13-10	いわさきちひろ	にんぎょひめ	偕成社	1967	pp. 6-7	紙・水彩・パステル・鉛筆 36×49
212	13-11	いわさきちひろ	にんぎょひめ	偕成社	1967	pp. 14-15	紙・水彩・パステル・鉛筆 36×49
213	13-12	いわさきちひろ	にんぎょひめ	偕成社	1967	pp. 16-17	紙・水彩・パステル・鉛筆 36×49
214	13-13	いわさきちひろ	にんぎょひめ	偕成社	1967	pp. 18-19	紙・水彩・パステル・鉛筆 36×49
215	13-14	いわさきちひろ	絵のない絵本「第二夜」	童心社	1966	pp. 8-9	紙・鉛筆・墨 21×29
216	13-15	いわさきちひろ	絵のない絵本「第五夜」	童心社	1966	p. 14	紙・鉛筆・墨 11×21
217	13-16	いわさきちひろ	絵のない絵本「第十九夜」	童心社	1966	p. 53	紙・鉛筆・墨 21×18
218	13-17	いわさきちひろ	絵のない絵本「第二十一夜」	童心社	1966	p. 59	紙・鉛筆・墨 21×14
219	14-1	太田大八	アンデルセンポスター原画		2000		紙・水彩 49×43
220	14-2	太田大八	羊飼いの娘と煙突掃除人		1965		キャンバス・油彩 48×37
221	14-3	太田大八	アンデルセンポスター原画		2000		紙・水彩 43×42
222	14-4	太田大八	アンデルセンポスター原画		2000		紙・水彩 51×35
223	15-1	黒井健	おはなし絵本館16「おやゆびひめ」	講談社	1989	pp. 44-45	紙・色鉛筆 36×52
224	15-2	黒井健	おはなし絵本館16「おやゆびひめ」	講談社	1989	pp. 46-47	紙・色鉛筆 36×52
225	15-3	黒井健	おはなし絵本館16「おやゆびひめ」	講談社	1989	pp. 48-49	紙・色鉛筆 36×52
226	15-4	黒井健	おはなし絵本館16「おやゆびひめ」	講談社	1989	pp. 58-59	紙・色鉛筆 36×52
227	15-5	黒井健	おはなし絵本館16「おやゆびひめ」	講談社	1989	pp. 62-63	紙・色鉛筆 36×52
228	15-6	黒井健	おはなし絵本館16「おやゆびひめ」	講談社	1989	pp. 70-71	紙・色鉛筆 36×52
229	15-7	黒井健	おはなし絵本館16「おやゆびひめ」	講談社	1989	pp. 78-79	紙・色鉛筆 36×52
230	16-1	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「野の白鳥」	世界文化社	1995	表紙	紙・カラーインク 36×25
231	16-2	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「野の白鳥」	世界文化社	1995	pp. 14-15	紙・カラーインク 42×30
232	16-3	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「人魚姫」	世界文化社	1995	pp. 6-7	紙・カラーインク 32×50
233	16-4	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「人魚姫」	世界文化社	1995	pp. 12-13	紙・カラーインク 30×42
234	16-5	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「人魚姫」	世界文化社	1995	pp. 16-17	紙・カラーインク 30×42
235	16-6	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「人魚姫」	世界文化社	1995	pp. 18-19	紙・カラーインク 30×42
236	16-7	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「雪の女王」	世界文化社	1995	pp. 2-3	紙・カラーインク 32×50
237	16-8	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「雪の女王」	世界文化社	1995	pp. 8-9	紙・カラーインク 30×42
238	16-9	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「雪の女王」	世界文化社	1995	pp. 14-15	紙・カラーインク 30×42
239	16-10	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「雪の女王」	世界文化社	1995	pp. 16-17	紙・カラーインク 30×42
240	16-11	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「雪の女王」	世界文化社	1995	pp. 22-23	紙・カラーインク 36×52
241	16-12	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「雪の女王」	世界文化社	1995	pp. 24-25	紙・カラーインク 30×42
242	16-13	永田萌	永田萌アンデルセン名作選「雪の女王」	世界文化社	1995	pp. 26-27	紙・カラーインク 30×42
243	16-14	永田萌	おはなし絵本館16「みにくいあひるの子」	講談社	1989	pp. 12-13	紙・カラーインク 36×52
244	16-15	永田萌	おはなし絵本館16「みにくいあひるの子」	講談社	1989	pp. 22-23	紙・カラーインク 36×52
245	16-16	永田萌	おはなし絵本館16「みにくいあひるの子」	講談社	1989	pp. 28-29	紙・カラーインク 36×52
246	18-1	五味太郎	記念用ポスター				紙・水彩 42×30
247	19-1	H.C. アンデルセン	手紙「シルケボー 1859年6月24日」		1859		紙・インク 21×27
248	19-2	H.C. アンデルセン	詩「西海岸のファンタジー」		1830		紙・インク 17×13

2.うごけば、かわる。

会期：2001年5月26日(土)～7月29日(日)
 休館日：月曜日
 会場：展示室C
 観覧料：常設展と共通
 関連行事：ミュージアム・トーク(浜田拓志学芸課長、奥村泰彦学芸員) 6月16日(土)、7月14日(土) 14:00 展示室C
 印刷物：出品目録(A4判) 案内ハガキ
 担当学芸員：浜田拓志
 趣旨：わたしたちが動きながら見ることを考えて作られた作品、動いているように見える作品、実際に動く作品を、コレクションのなかから選んで紹介し、作品に接するさまざまな視点を提案した。
 関連記事：「視点に応じさまざまな表情 県立近代美術館きょうから小企画展「うごけば、かわる」」和歌山新報、2001.5.26、3面。
 「小企画展「うごけば、かわる」7月29日まで・県立近代美術館」和歌山新報、2001.5.31、4面。
 「近代美術館で開催「うごけば、かわる」展」紀伊新聞、2001.6.1、1面。



案内ハガキ



会場

出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
1	堀内 正和	四つの立方体(線)	1979 (昭和54)	鉄	85×208×98	
2	ノグチ, イサム	空虚	1971-79 (昭和46-54)	ブロンズ	116.0×86.0×66.6	
3	ソト, ラファエル	黄の縁とT	1985 (昭和60)	板・金属・絵具	103×103	
4	松本 薫	Cycle 90° R II	1990 (平成2)	ステンレススチール・スピードコントロールモーター・減速機・ベアリング	200×72×140	
5	豊福 知徳	円柱 I	1965 (昭和40)	木	296×49×49	
6	建島 覚造	WAVING FIGURE 32大	1986 (昭和61)	木・ウレタン塗装	198.1×50.0×50.0	作者寄贈
7	曾我 孝司	重力質一柱	1984 (昭和59)	ブリキ、真鍮、塩化ビニールパイプ	h. 230.0	8点によるインスタレーション
8	曾我 孝司	重力平面ー水の家 No.10	1984 (昭和59)	ブロンズ、鉄	65×50×110	受託作品
9	フォーゲル, ピーター	ピチカートとレガート	1994 (平成6)	スピーカー・フォトセル他	94.6×19.2×13.3	
10	濱谷 明夫	White Boat 8	1986 (昭和61)	レーヨン糸	200×500×200	
11	濱谷 明夫	Orbit 7	1999 (平成11)	レーヨン糸	400×1400×230	作家蔵
12	堀内 正和	うらがえる円筒a	1960 (昭和35)	鉄	222×7.5×4	
13	牛島 達治	キオクノタメニ I	1987 (昭和62)	彫刻刀、合金、真ちゅう、ステンレス、モーター、布	120.0×110.0×94.0	
14	ノグチ, イサム	黒いシルエット	1958 (昭和33)	アルミニウム	244×61×46	
15	濱谷 明夫	Orbit 5	1998 (平成10)	レーヨン糸	240×径450	作家蔵

3.宇佐美圭司・絵画宇宙

会 期：2001年8月5日（日）～9月9日（日）

休 館 日：月曜日

主 催：和歌山県立近代美術館

協 力：南天子画廊

会 場：展示室C、ホールほか

観 覧 料：一般810（660）円 高・大生510（400）円 小・中生310（250）円

関 連 行 事：鼎談〈和歌山県知事・木村良樹、詩人・大岡信、画家・宇佐美圭司〉8月5日（日） 13：00～13：45 展示室C

大岡信講演会 8月5日（日） 14：00～15：00 美術館ホール

宇佐美圭司公開制作 8月7日（火）～8月12日（日）／9月4日（火）～5日（水）

ミュージアム・トーク（奥村泰彦学芸員）8月26日（日）、9月9日（日）14：00 展示室C

印 刷 物：ポスター（B2版）

チラシ（A4版）

図録（A4変形判 179ページ）

あいさつ

謝辞

宇佐美圭司「2001年は1960年にどのように出会うか」

図版

宇佐美爽子「企て」

浅倉祐一朗「場所（宇佐美圭司試論）」

奥村泰彦「人・体・形—人体をめぐって遊動する宇佐美圭司についての断章」

野田訓生「反—宇佐美圭司・試論」

略歴

展覧会歴

参考文献

自筆文献・対談

出品リスト

出品目録（A4判）

担当学芸員：奥村泰彦、宮本久宣

趣 旨：四つの人間の形を複雑に組み合わせ、画面を作り上げてきた画家、宇佐美圭司（うさみ・けいじ1940- ）の、40年にわたる創作歩みを紹介した。少年時代を和歌山県で過ごした画家の回顧展であるが、過去をふり返るだけでなく、これからも創作活動を続けるいく画家の現在を呈示する意図から、作家による公開制作も行われた。

関 連 記 事：「宇佐美圭司」産経新聞（夕刊）、2001.6.22、5面。

大西若人「らせんの歩みに近代の自画像『宇佐美圭司・絵画宇宙展』」朝日新聞（夕）、2001.7.25、5面。

「宇佐美圭司・絵画宇宙」Key Vol. 86、2001.07.25、p. 133。

「宇佐美圭司・絵画宇宙」L Magazine No. 293、2001.07.25、p. 138。

「絵画の可能性を求めて 250点、「40年」の流れを凝縮 宇佐美圭司展」毎日新聞（夕）、2001.7.27、5面。

「宇佐美圭司の絵画宇宙 8月5日から特別企画展 公開制作やトークも」ニュース和歌山、2001.7.28、4面。

「『宇佐美圭司・絵画宇宙展』県立近代美で8月5日から開催」和歌山新報、2001.7.28、3面。

「五日～宇佐美圭司・絵画宇宙 公開制作7～12日 県立近代美術館特別企画展」紀伊新聞、2001.8.1

「宇佐美圭司 40年ぶりの帰還」ギャラリー通巻196号、2001.8.1、pp. 44～49。

「人の形をパズルに宇佐美さんの作品展 5日から近代美術館」朝日新聞、2001.8.4、24面。

「あすから県立近代美術館で 宇佐美圭司・絵画宇宙 招待券をプレゼント」和歌山新報、2001.8.4、3面。

太田垣実「創る 新アトリエ訪問《21》 画家 宇佐美圭司さん〈上〉」京都新聞、2001.8.4、8面。

「3人が「てい談」楽しく」朝日新聞、2001.8.7、20面。

「独自の『絵画宇宙』を展開」和歌山新報、2001.8.7、7面。

「珍しい制作現場公開に来場者の目もくぎ付け 県立近代美術館『宇佐美圭司・絵画宇宙』展」和歌山新報、2001.8.8、1面。

山下里加「それはたった4つの要素から始まった」ぴあ関西版 No. 471、2001.08.10、p. 228。

「宇佐美圭司作品展を開催 油彩、水彩など200点 知事、大岡信さんと鼎談 県立近代美術館」読売新聞、2001.8.10、26面。

太田垣実「創る 新アトリエ訪問《22》 画家 宇佐美圭司さん〈下〉」京都新聞、2001.8.11、8面。

「宇佐美圭司・絵画宇宙展 人体をめぐって遊動する作品群」和歌山新報、2001.8.18、4面。

「教育放送「はばたく紀の国」宇佐美圭司・絵画宇宙」テレビ和歌山、2001.8.18、午後6：00～6：20（再放送2001.9.1 午後6：00～6：20）

「「ふるさと元気ですか」画家 宇佐美圭司さん」和歌山放送、2001.8.25、午後5：30～。

「不思議な時間が流れる世界 宇佐美圭司・絵画宇宙 和歌山県立近代美術館」産経新聞、2001.8.26、14面。

「和歌山放送「ふるさと元気ですか」毎週土曜・午後5時半～ 画家 宇佐美圭司さん」和歌山新報、2001.8.31、2面。

中野稔「平面上に無限の宇宙生む 理性と感性が調和 宇佐美圭司展」日本経済新聞 夕刊、2001.9.1、5面。

平松洋「身体と美術について」Natra No. 7、2001.9.1、p. 104。

出品リスト

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
1	建物・反建物・めぐり 1	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
2	建物・反建物・めぐり 2	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
3	建物・反建物・めぐり 3	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
4	建物・反建物・めぐり 4	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
5	建物・反建物・めぐり 5	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
6	建物・反建物・めぐり 6	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
7	建物・反建物・めぐり 7	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
8	建物・反建物・めぐり 8	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
9	建物・反建物・めぐり 9	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
10	建物・反建物・めぐり 10	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
11	建物・反建物・めぐり 11	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
12	建物・反建物・めぐり 12	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
13	建物・反建物・めぐり 13	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
14	建物・反建物・めぐり 14	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
15	建物・反建物・めぐり 15	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
16	建物・反建物・めぐり 16	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
17	建物・反建物・めぐり 17	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
18	建物・反建物・めぐり 18	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
19	建物・反建物・めぐり 19	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
20	建物・反建物・めぐり 20	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
21	建物・反建物・めぐり 21	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
22	建物・反建物・めぐり 22	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
23	建物・反建物・めぐり 23	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
24	建物・反建物・めぐり 24	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
25	建物・反建物・めぐり 25	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
26	建物・反建物・めぐり 26	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
27	建物・反建物・めぐり 27	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
28	建物・反建物・めぐり 28	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
29	建物・反建物・めぐり 29	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
30	建物・反建物・めぐり 30	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
31	建物・反建物・めぐり 31	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
32	建物・反建物・めぐり 32	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
33	建物・反建物・めぐり 33	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	32×24	作家
34	波切画帖 1	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
35	波切画帖 2	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
36	波切画帖 3	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
37	波切画帖 4	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
38	波切画帖 5	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
39	波切画帖 6	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
40	波切画帖 7	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
41	波切画帖 8	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
42	波切画帖 9	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
43	波切画帖 10	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
44	波切画帖 11	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
45	波切画帖 12	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
46	波切画帖 13	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	24.0×16.5	作家
47	波切画帖 14	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
48	波切画帖 15	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
49	波切画帖 16	1958 (昭和33) 夏	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
50	人体デッサン 1	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×23.5	作家
51	人体デッサン 2	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
52	人体デッサン 3	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
53	人体デッサン 4	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
54	人体デッサン 5	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
55	人体デッサン 6	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
56	人体デッサン 7	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
57	人体デッサン 8	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
58	人体デッサン 9	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
59	人体デッサン 10	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
60	人体デッサン 11	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
61	人体デッサン 12	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
62	人体デッサン 13	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
63	人体デッサン 14	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
64	人体デッサン 15	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
65	人体デッサン 16	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
66	人体デッサン 17	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
67	人体デッサン 18	1958 (昭和33) 夏から冬頃	水彩、インク、紙	34.5×23.5	作家
68	人体 1	1958 (昭和33)	油彩、キャンバス	72.0×61.0	作家
69	人体 2	1958 (昭和33)	油彩、キャンバス	72.0×61.0	作家
70	人体 3	1958 (昭和33)	油彩、キャンバス	72.0×61.0	作家
71	円形劇場・底抜け	2001 (平成13)	油彩、キャンバス	197.0×290.9	作家
72	抽象への序走 (1) 1	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
73	抽象への序走 (1) 2	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
74	抽象への序走 (1) 3	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
75	抽象への序走 (1) 4	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
76	抽象への序走 (1) 5	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
77	抽象への序走 (1) 6	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
78	抽象への序走 (1) 7	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
79	抽象への序走 (1) 8	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
80	抽象への序走 (1) 9	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
81	抽象への序走 (1) 10	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
82	抽象への序走 (1) 11	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
83	抽象への序走 (1) 12	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
84	抽象への序走 (1) 13	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
85	抽象への序走 (1) 14	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
86	抽象への序走 (1) 15	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
87	抽象への序走 (1) 16	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
88	抽象への序走 (1) 17	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
89	抽象への序走 (1) 18	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
90	抽象への序走 (1) 19	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
91	抽象への序走 (1) 20	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
92	抽象への序走 (1) 21	1958-60 (昭和33-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×24.5	作家
93	抽象への序走 (2) 1	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
94	抽象への序走 (2) 2	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
95	抽象への序走 (2) 3	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
96	抽象への序走 (2) 4	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
97	抽象への序走 (2) 5	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
98	抽象への序走 (2) 6	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
99	抽象への序走 (2) 7	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
100	抽象への序走 (2) 8	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
101	抽象への序走 (2) 9	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
102	抽象への序走 (2) 10	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
103	抽象への序走 (2) 11	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
104	抽象への序走 (2) 12	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
105	抽象への序走 (2) 13	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
106	抽象への序走 (2) 14	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
107	抽象への序走 (2) 15	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
108	抽象への序走 (2) 16	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
109	抽象への序走 (2) 17	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
110	抽象への序走 (2) 18	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
111	抽象への序走 (2) 19	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
112	抽象への序走 (2) 20	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
113	抽象への序走 (2) 21	1959-60 (昭和34-35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
114	北海道の冬 1	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
115	北海道の冬 2	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
116	北海道の冬 3	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
117	北海道の冬 4	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
118	北海道の冬 5	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
119	北海道の冬 6	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
120	北海道の冬 7	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
121	北海道の冬 8	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
122	北海道の冬 9	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
123	北海道の冬 10	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
124	北海道の冬 11	1960 (昭和35)	水彩、インク、紙	16.5×24.0	作家
125	抽象への序走 (3) 1	1960 (昭和35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
126	抽象への序走 (3) 2	1960 (昭和35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
127	抽象への序走 (3) 3	1960 (昭和35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
128	抽象への序走 (3) 4	1960 (昭和35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
129	抽象への序走 (3) 5	1960 (昭和35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
130	抽象への序走 (3) 6	1960 (昭和35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
131	抽象への序走 (3) 7	1960 (昭和35) 頃	水彩、インク、紙	23.5×34.5	作家
132	反建物	1958 (昭和33)	油彩、キャンバス	91.0×73.0	作家
133	最後の大阪	1959 (昭和34)	油彩、キャンバス	90.9×116.7	作家
134	白い馬	1959 (昭和34)	油彩、キャンバス	112.0×145.5	作家
135	窓辺	1959 (昭和34)	油彩、キャンバス	72.8×90.7	作家
136	ジャコモッティに	1959 (昭和34)	油彩、キャンバス	97.0×130.0	作家
137	うずもれた港	1959 (昭和34)	油彩、キャンバス	112.1×145.5	作家
138	もう舞いあがろうとしている	1959 (昭和34)	油彩、キャンバス	112.1×145.5	作家
139	ヴァイオレットに囲まれて	1959 (昭和34)	油彩、キャンバス	97.0×130.3	作家
140	ヴィリジャン、群れをなして No.5	1960 (昭和35)	油彩、キャンバス	183.5×233.5	作家
141	燐光の No.6	1962 (昭和37)	油彩、キャンバス	182.0×239.0	大阪市立近代美術館建設準備室
142	作品 No. 2	1962 (昭和37)	油彩、キャンバス	185.0×250.0	浜松市美術館
143	作品 No. 3	1962 (昭和37)	油彩、キャンバス	183.0×258.0	セゾン現代美術館
144	還元 No.4	1963 (昭和38)	油彩、キャンバス	134.8×184.2	作家
145	還元 No.6	1963 (昭和38)	油彩、キャンバス	135.0×184.8	作家
146	還元、沈黙の塔	1963 (昭和38) 秋	油彩、キャンバス	185.0×260.0	セゾン現代美術館
147	プラスター・ブラン 青	1964 (昭和39)	石膏、顔料、膠、板	69.0×90.0	個人
148	目覚めのうずまくなかを No.2	1964 (昭和39)	油彩、キャンバス	153.3×185.0	ギャラリーアート・デュン
149	一枚の花びらの重さに No.1	1964 (昭和39)	油彩、キャンバス	185.0×260.5	ギャラリーアート・デュン
150	アクション・フィールド	1964 (昭和39)	油彩、キャンバス	185.0×270.0	南天子画廊
151	夜明けの3時に	1964 (昭和39)	油彩、キャンバス	185.0×135.0	個人
152	通過	1964 (昭和39)	油彩、キャンバス	185.0×135.0	大阪市立近代美術館建設準備室
153	水車・身体で振り返る (プラスター・ブラン)	1965 (昭和40)	石膏、顔料、膠、板	113.8×90.2	原広司氏
154	レイチェル	1965 (昭和40)	油彩、キャンバス	185.0×135.0	三鷹市民ギャラリー
155	銀河鉄道	1965 (昭和40)	油彩、キャンバス	175.0×223.0	三重県美術館
156	半島、ほとんどヘレンケラーのように	1965 (昭和40)	油彩、キャンバス	223.0×175.0	高松市美術館
157	オールド・ファッション・アーケード	1965 (昭和40)	油彩、キャンバス	223.0×175.0	大岡信氏
158	人間の動きは地図と重ならない No.1	1966 (昭和41)	油彩、キャンバス	185.0×260.5	作家
159	水族館の中の水族館	1967 (昭和42)	油彩、キャンバス	185.0×270.0	和歌山県立近代美術館
160	メナム河畔に出現する水族館	1967 (昭和42)	油彩、キャンバス	185.0×270.0	徳島県立近代美術館
161	ジョイント・ローカス	1968 (昭和43)	油彩、キャンバス	126.2×111.8	作家
162	(参考出品) 『LIFE』1965年8月27日号	1965 (昭和40)			
163	(参考出品) ワッツ・ドロ잉	2000 (平成12)	水彩、顔料インク、紙		作家
164	ゴースト・ブラン No. 1	1969 (昭和44)	油彩、キャンバス	240.0×185.0	セゾン現代美術館
165	4人の同一化	1971 (昭和46)	油彩、キャンバス	240.0×205.0	高松市美術館
166	プロフィールのこだま：カテドラル	1976 (昭和51)	油彩、キャンバス	214.0×380.0	作家
167	165-168：8月5日-8月12日に展示				
168	群がる風 (100枚のドロ잉 No. 1)	1978 (昭和53)	色鉛筆、インク、水彩、紙	55.8×74.8	セゾン現代美術館
169	過ぎゆく時のなかに (100枚のドロ잉 No. 28)	1979 (昭和54)	色鉛筆、インク、水彩、紙	78.6×106.8	セゾン現代美術館
170	化石 (100枚のドロ잉 No. 35)	1979 (昭和54)	色鉛筆、インク、水彩、紙	72.7×103.2	セゾン現代美術館
171	走りくる水 (100枚のドロ잉 No. 40)	1980 (昭和55)	色鉛筆、インク、水彩、紙	51.4×72.9	セゾン現代美術館

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
169-172: 8月14日-8月26日に展示					
169	内側に向って (100枚のドローイング No.4)	1978 (昭和53)	色鉛筆、インク、水彩、紙	91.0×63.5	セゾン現代美術館
170	記憶の集積に耐え (100枚のドローイング No.29)	1979 (昭和54)	色鉛筆、インク、水彩、紙	78.6×106.8	セゾン現代美術館
171	潮のたまり (100枚のドローイング No.38)	1980 (昭和55)	色鉛筆、インク、水彩、紙	59.8×102.5	セゾン現代美術館
172	枯山水 (100枚のドローイング No.47)	1980 (昭和55)	色鉛筆、インク、水彩、紙	104.5×76.5	セゾン現代美術館
173-176: 8月28日-9月9日に展示					
173	硝煙にかざろう都 (100枚のドローイング No.34)	1979 (昭和54)	色鉛筆、インク、水彩、紙	63.5×91.5	セゾン現代美術館
174	瞳のなかで重ねられ (100枚のドローイング No.46)	1980 (昭和55)	色鉛筆、インク、水彩、紙	76.3×104.5	セゾン現代美術館
175	水軍 (100枚のドローイング No.50)	1980 (昭和55)	色鉛筆、インク、水彩、紙	106.8×78.6	セゾン現代美術館
176	《やがて、すべてがーの門の中に》のための1/9カルト No.2	1982 (昭和57)	水彩、紙	83.0×240.0	和歌山県立近代美術館
177	やがて総ては一つの円の中に No.3	1982 (昭和57)	油彩、キャンバス	227.0×364.0	セゾン現代美術館
178	記憶の夏	1986 (昭和61)	油彩、キャンバス	259.1×193.9	ヤマゲン
179	二都物語	1986 (昭和61)	油彩、キャンバス	193.9×259.1	日本ノボパン
180	切断の内側に空が	1987 (昭和62)	油彩、キャンバス	194.0×162.0	三鷹市美術ギャラリー
181	銀河系考古学	1987 (昭和62)	油彩、キャンバス	290.9×218.2	大阪市立近代美術館
182	流出	1987 (昭和62)	油彩、キャンバス	290.9×218.2	大阪市立近代美術館
183	時の橋を渡る No.1	1988 (昭和63)	油彩、キャンバス	290.9×436.4	セゾン現代美術館
184	声といわずにむしろ立ち登る振動といたい	1990 (平成2)	油彩、キャンバス	162.0×258.8	ヤマゲン
185	杜子春	1991 (平成3)	油彩、キャンバス	290.0×290.0	セゾン現代美術館
186	未完成	1993 (平成5)	油彩、キャンバス	162.0×130.3	個人
187	ホリゾン	1993 (平成5)	油彩、キャンバス	220.0×292.0	浜松市美術館
188	道行き No.1	1997 (平成9)	油彩、キャンバス	218.2×291.0	ギャラリーアート・デー
189	道行き No.2	1997-00 (平成9-12)	油彩、キャンバス	218.2×291.0	作家
190	ホリゾン・黙示 (銀ねず)	1994 (平成6)	水彩、インク、クレヨン、紙	68.0×49.0	セゾン現代美術館
191	煉獄・泡の塔	1994-96 (平成6-8)	油彩、キャンバス	290.9×290.9	セゾン現代美術館
192	空の奥に山の相貌	2001 (平成13)	油彩、キャンバス	218.2×290.9	作家
193	カルデラ	2001 (平成13)	油彩、キャンバス	218.2×290.9	作家
194	ドローイング・山々は難破した船に似て No.1	2000 (平成12)	水彩、インク、クレヨン、紙	60×80	作家
195	ドローイング・山々は難破した船に似て No.2	2000 (平成12)	水彩、インク、クレヨン、紙	60×80	作家
196	ドローイング・山々は難破した船に似て No.2-1	2000 (平成12)	水彩、インク、クレヨン、紙	60.0×80.0	作家
197	山々は難破した船に似て No.2	2001 (平成13)	油彩、キャンバス	290.9×436.4	作家
198	気圏をめぐる	1992-00 (平成4-12)	油彩、キャンバス	291.0×291.0	作家
199	Elevation (高翔)・グリーン	1997 (平成9)	油彩、キャンバス	259.1×193.9	作家
200	Elevation (高翔)・イエロー	1997 (平成9)	油彩、キャンバス	259.1×193.9	作家
201	ある世界、もう一つの世界、そしてその隣の	1997 (平成9)	油彩、キャンバス	197.0×290.9	作家
202	身体が砂岩のようなもろさで No.1	1997 (平成9)	油彩、キャンバス	181.8×259.1	作家



ポスター



トラン



図録



会場



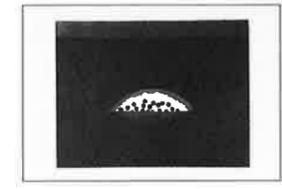
公開制作

4. 浜口陽三へのオマージュ展

期: 2001年9月15日(土・祝)~9月30日(日)
 日: 月曜日
 催: 和歌山県立近代美術館
 場: 展示室C
 料: 一般310 (250)円 高・大生210 (160)円 小・中生100 (80)円
 物: 案内ハガキ
 出品目録 (A4版)

担当学芸員: 寺口淳治
 趣旨: 昨年逝去した和歌山県出身の世界的な版画家、浜口陽三 (はまぐち・ようぞう 1909-2000) を偲び、当館のコレクションを中心に、その静謐な世界を紹介した。

関連記事: 「浜口陽三へのオマージュ 県立近代美術館で15日から」和歌山新報、2000.9.8、3面。
 「銅版画家 浜口陽三をしのぶ 県立近代美術館で小企画展」2001.9.15、ニュース和歌山、8面。
 「県立近代美術館で浜口陽三へのオマージュ豊かな表現世界を紹介」和歌山新報、2000.9.18、7面。



案内ハガキ



会場

出品リスト

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考/所蔵
1	赤い鉢と黒いさくらんぼ	1968 (昭和43)	カラーメゾチント・紙	47×62	浜口儀兵衛氏寄贈
2	びんとレモン	1983 (昭和58)	メゾチント・紙	62.4×47.5	個人蔵
3	裸婦	1950 (昭和25) 頃	ドライポイント・紙	2.2×4.6	
4	猫	1950 (昭和25) 頃	ドライポイント・紙	5.7×4.1	
5	手	1951 (昭和26)	ドライポイント・紙	5.5×3.9	
6	臥婦	1950 (昭和25) 頃	ドライポイント・紙	10.5×14.8	
7	港	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	27.0×36.2	
8	永代橋	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	8.8×10.7	
9	大川端	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	8.8×10.7	
10	大川端	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	9.8×10.6	
11	魚河岸の汽車	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	8.8×10.8	
12	堀割	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	8.7×10.7	
13	隅田川 (大川中洲附近)	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	10.4×8.7	
14	杭	1952 (昭和27)	メゾチント・紙	17.5×23.6	
15	洋梨とぶどう	1951 (昭和26)	ドライポイント・紙	26.×36.0	
16	桜草	1952 (昭和27)	ドライポイント・紙	10.4×8.1	
17	猫	1952 (昭和27)	ドライポイント・ルーレット・紙	6.5×8.9	
18	猫	1952 (昭和27)	ドライポイント・ルーレット・紙	14.8×17.7	個人蔵
19	うさぎ	1952 (昭和27)	メゾチント・紙	14.6×20.6	
20	姑娘	1951 (昭和26)	ドライポイント・紙	19.4×13.4	
21	二人	1952 (昭和27)	ドライポイント・紙	20.5×14.5	
22	レダ	1952 (昭和27)	ドライポイント・紙	18.0×24.0	
23	顔	1952 (昭和27)	メゾチント・紙	23.5×17.4	
24	女達	1953 (昭和28)	メゾチント・紙	17.1×23.9	

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考/所蔵
25	秋の女	1953 (昭和28)	メゾチント・紙	18.0×24.0	個人蔵
26	白いレース	1953 (昭和28)	メゾチント・紙	23.7×15.2	
27	髪	1953 (昭和28)	メゾチント・紙	17.7×23.9	
28	西瓜二切	1954 (昭和29)	メゾチント・紙	29.3×39.0	
29	魚と果物	1954 (昭和29)	メゾチント・紙	29.3×39.0	
30	スペイン風油入れ	1954 (昭和29)	メゾチント・紙	28.8×28.7	
31	モーヴ	1954 (昭和29)	ドライポイント・紙	11.5×8.5	
32	ジプシー	1954 (昭和29)	メゾチント・紙	28.8×28.8	
33	したびらめ	1955 (昭和30)	メゾチント・紙	29.2×34.1	
34	筆とメロン	1955 (昭和30)	メゾチント・紙	29.2×28.9	
35	ぶどう	1955 (昭和30)	メゾチント・紙	29.0×34.2	
36	うさぎ	1954 (昭和29)	カラーメゾチント・紙	29.4×29.2	
37	西瓜	1955 (昭和30)	カラーメゾチント・紙	8.9×13.5	
38	壺ととうがらし	1955 (昭和30)	カラーメゾチント・紙	44.2×29.5	
39	青いぶどう	1956 (昭和31)	カラーメゾチント・紙	14.6×19.5	
40	魚とさくらんぼ	1956 (昭和31)	カラーメゾチント・紙	14.5×19.4	
41	パリの屋根	1956 (昭和31)	カラーメゾチント・紙	18.3×18.4	
42	水差しとぶどうとレモン	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	29.4×34.4	
43	ざくろ	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	29.3×34.3	
44	朝食	1958 (昭和33)	メゾチント・紙	29.2×36.2	
45	あざみ	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	29.5×39.5	
46	アスパラガス	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	29.2×44.1	
47	ざくろとぶどう	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	29.4×44.2	
48	ぶどうとナイフ	1956 (昭和31)	メゾチント・紙	10.0×18.4	
49	ぶどうの房	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	32.4×29.5	
50	パリの屋根	1957 (昭和32)	カラーメゾチント・紙	14.4×19.4	
51	クローバーの実	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	29.3×29.5	
52	青いガラス	1957 (昭和32)	カラーメゾチント・紙	11.5×11.6	
53	ういきょう	1958 (昭和33)	メゾチント・紙	29.3×44.0	
54	ざくろ	1958 (昭和33)	メゾチント・紙	29.3×44.2	
55	雲	1958 (昭和33)	メゾチント・紙	26.3×49.2	
56	魚とレモン	1958 (昭和33)	メゾチント・紙	26.5×48.8	
57	緑のぶどう	1958 (昭和33)	カラーメゾチント・紙	24.4×19.3	
58	2つのさくらんぼ	1958 (昭和33)	カラーメゾチント・紙	19.4×19.3	
59	一つのさくらんぼ	1958 (昭和33)	カラーメゾチント・紙	9.5×14.4	
60	ぶどうとレモン	1959 (昭和34)	メゾチント・紙	6.2×8.7	
61	魚	1959 (昭和34)	メゾチント・紙	7.6×9.6	個人蔵
62	かに	1959 (昭和34)	カラーメゾチント・紙	7.6×9.7	
63	ひとで	1960 (昭和35)	カラーメゾチント・紙	9.7×7.7	
64	やどかり	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	9.7×7.7	
65	たにし	1960 (昭和35)	カラーメゾチント・紙	9.7×7.7	
66	くるみ	1959 (昭和34)	カラーメゾチント・紙	54.2×23.3	
67	洋梨とぶどう	1959 (昭和34)	メゾチント・紙	23.5×54.1	
68	とうもろこし	1959 (昭和34)	メゾチント・紙	23.5×54.1	
69	黒いさくらんぼ	1960 (昭和35)	カラーメゾチント・紙	19.4×26.6	
70	てんとう虫	1960 (昭和35)	カラーメゾチント・紙	9.7×7.6	
71	一つのさくらんぼ	1960 (昭和35)	カラーメゾチント・紙	3.8×5.8	
72	かわらなでしこ	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	9.6×7.7	
73	貝	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	29.5×44.5	
74	ポプラ	1960 (昭和35)	カラーメゾチント・紙	19.5×26.7	
75	ざくろとナイフ	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	23.5×54.1	
76	白菜	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	29.5×44.3	
77	びんとくるみ	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	29.5×44.2	
78	アマンド	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	29.5×44.3	
79	黒いさくらんぼ	1962 (昭和37)	カラーメゾチント・紙	19.6×24.6	
80	くるみ	1961 (昭和36)	メゾチント・紙	14.5×11.1	
81	暗い背景のぶどう	1961 (昭和36)	カラーメゾチント・紙	34.3×29.5	
82	一つのさくらんぼ	1962 (昭和37)	カラーメゾチント・紙	34.2×29.5	

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考/所蔵
83	四つのさくらんぼ	1963 (昭和38)	カラーメゾチント・紙	23.3×54.2	
84	黒いさくらんぼ	1963 (昭和38)	カラーメゾチント・紙	19.6×24.6	
85	あじさい	1964 (昭和39)	カラーメゾチント・紙	3.8×5.8	
86	二つのさくらんぼ	1964 (昭和39)	カラーメゾチント・紙	6.6×6.6	
87	てんとう虫	1963 (昭和38)	カラーメゾチント・紙	4.6×4.6	
88	毛糸	1964 (昭和39)	カラーメゾチント・紙	7.7×7.7	
89	アスパラガス	1964 (昭和39)	カラーメゾチント・紙	41.2×29.5	
90	毛糸と編み棒	1964 (昭和39)	メゾチント・紙	23.3×53.8	
91	突堤	1965 (昭和40)	カラーメゾチント・紙	28.3×28.6	
92	トリコット	1965 (昭和40)	メゾチント・紙	24.5×52.0	
93	蝶	1967 (昭和42)	カラーメゾチント・紙	11.4×11.5	
94	緑と紫のぶどう	1967 (昭和42)	カラーメゾチント・紙	10.5×10.5	
95	19と1つのさくらんぼ	1965 (昭和40)	カラーメゾチント・紙	23.4×53.8	
96	14のさくらんぼ	1966 (昭和41)	カラーメゾチント・紙	52.3×24.4	
97	17のさくらんぼ	1968 (昭和43)	カラーメゾチント・紙	24.5×51.7	
98	葉	1969 (昭和44)	メゾチント・紙	3.7×3.7	
99	葉	1967 (昭和42)	メゾチント・紙	3.6×3.6	
100	ぶどうの房	1969 (昭和44)	カラーメゾチント・紙	52.3×24.2	
101	赤い皿	1969 (昭和44)	カラーメゾチント・紙	24.5×51.7	
102	蝶と太陽	1969 (昭和44)	カラーメゾチント・紙	19.7×19.4	
103	くるみ	1971 (昭和46)	石版・紙	60.6×46.2	
104	テーブル掛けとさくらんぼ	1971 (昭和46)	石版・紙	60.5×46.0	
105	26のさくらんぼ	1971 (昭和46)	石版・紙	60.8×46.6	
106	赤いパイプ	1971 (昭和46)	石版・紙	60.8×46.2	
107	赤い鉢	1971 (昭和46)	石版・紙	45.7×61.2	
108	蝶と葉	1972 (昭和47)	カラーメゾチント・紙	8.5×9.6	村上三郎氏寄贈
109	太陽	1971 (昭和46)	油彩・キャンバス	38×54.5	
110	ブラジルの太陽	1971 (昭和46)	石版・紙	27.5×45.5	
111	びんとさくらんぼ	1971 (昭和46)	石版・紙	45.8×61.3	
112	てんとう虫	1971 (昭和46)	石版・紙	6.0×8.4	
113	版画集「Yozo Hamaguchi」	1974 (昭和49)	カラーメゾチント・紙	てんとう虫 4.6×4.5 蝶 4.6×4.7 あじさい 5.5×5.5 さくらんぼ 5.5×5.5 貝 6.6×6.6 ぶどう 6.5×6.4	
114	二匹のてんとう虫	1975 (昭和50)	カラーメゾチント・紙	9.4×9.5	
115	Two Pairs	1976 (昭和51)	カラーメゾチント・紙	3.6×5.6	
116	190と1つ	1975 (昭和54)	カラーメゾチント・紙	15.1×15.4	
117	1/4のレモン	1976 (昭和51) 頃	パステル・紙	15.5×15.5	個人蔵
118	1/4のレモン	1976 (昭和51)	カラーメゾチント・紙	15.5×15.3	
119	貝	1976 (昭和51)	カラーメゾチント・紙	11.5×11.3	
120	さくらんぼと青い鉢	1976 (昭和51)	カラーメゾチント・紙	28.0×32.3	
121	2匹の蝶	1977 (昭和52)	カラーメゾチント・紙	15.5×15.4	
122	8つのくるみ	1977 (昭和52)	石版・紙	90.0×63.0	
123	くるみ	1978 (昭和53)	メゾチント・紙	62.0×47.3	
124	毛糸	1978 (昭和53)	メゾチント・紙	62.2×47.3	
125	2匹のてんとう虫	1979 (昭和48)	カラーメゾチント・紙	7.6×5.6	
126	版画集「Hamaguchi's six original color mezzotints」	1978 (昭和53)	カラーメゾチント・紙	てんとう虫 11.6×11.6 毛糸 11.6×11.5 さくらんぼ 11.6×11.5 ぶどう 11.6×11.5 ざくろ 11.6×11.5 アスパラガス 11.7×11.6	
127	朱色の蝶	1979 (昭和48)	メゾチント・紙	14.7×5.7	
128	巻貝	1979 (昭和54)	メゾチント・紙	3.8×5.8	
129	二色のぶどう	1979 (昭和54)	メゾチント・紙	8.5×15.6	個人蔵
130	パトリックのさくらんぼ	1980 (昭和55)	カラーメゾチント・紙	7.6×7.6	
131	32のさくらんぼ	1979 (昭和48)	カラーメゾチント・紙	19.3×19.5	
132	9つの貝殻	1979 (昭和54)	メゾチント・紙	47.5×62.3	
133	3つのポプラ	1980 (昭和55)	メゾチント・紙	62.2×47.2	
134	西瓜	1981 (昭和56)	カラーメゾチント・紙	23.3×54.1	
135	暗い背景のびんとレモン	1983-89 (昭和58-64)	カラーメゾチント・紙	62.5×47.5	個人蔵
136	てんとう虫	1984 (昭和59)	メゾチント・紙	5.8×3.8	
137	編み棒	1985 (昭和60)	メゾチント・紙	23.4×54.3	個人蔵
138	黄色い編み棒	1985-89 (昭和60-64)	カラーメゾチント・紙	23.4×54.3	個人蔵

<資料> 協力 ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

* 《黒いさくらんぼ》	1960 (昭和35)	原版 4枚	ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション蔵
* 写真			
第10代濱口儀兵衛一家	1924 (大正13)		ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション蔵
サンフランシスコの市の鍵を手に	1984 (昭和59)		
浜口陽三・南桂子夫妻	1971 (昭和46) 8月		
パリの自宅ベランダにて	1977 (昭和52)		
銅版画工房にて	1983 (昭和58) 3月		
自宅アトリエにて			
サンフランシスコの自宅アトリエにて《びんとレモン》を制作中の浜口陽三	1983 (昭和58) 年		ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション蔵
* 浜口陽三愛用の道具類	ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション蔵		

5. マックス・エルンスト展

期：2001年10月6日(土)～11月25日(日)
 会館 日：月曜日
 主催：和歌山県立近代美術館
 会場：展示室C
 観覧料：一般1020 (810)円 高・大生710 (570)円 小・中生400 (330)円
 関連行事：ミュージアム・トーク(奥村一郎)
 10月8日(月・祝) 11月4日(日) 23日(金・祝) 14:00 展示室C
 印刷物：ポスター (B2判)
 チラシ (A4判)
 図録 (A4変型判 249ページ)
 ユルゲン・ベッヒ「序」(訳：奥村一郎)
 松村和明「幻影と見えざる眼～エルンストのヴォワイヤンの瞳～」
 寺口淳治「見つけられないエルンストについての覚書」
 図版(解説：ユルゲン・ベッヒ/訳：浜田拓志、清原佐知子、斎藤郁夫)
 1 油彩とワークス・オン・ペーパー
 2 D-ペインティング
 3 彫刻
 4 イラストレーション
 5 写真
 作品解説 ユルゲン・ベッヒ(訳：清原佐知子、斎藤郁夫、千葉市子)
 年譜 ユルゲン・ベッヒ編(訳：奥村一郎)
 技法解説
 邦語文献目録 寺口淳治 編
 出品リスト

担当学芸員：奥村一郎、寺口淳治

趣旨：ダダ、シュルレアリスムを代表する芸術家、マックス・エルンスト。絵画や彫刻などに独自の幻想的な世界をつくりあげた彼の作品を紹介した。

関連記事：「マックス・エルンスト展 来月6日から県立近代美術館で」和歌山新報、2001.9.15、3面。
 「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展」読売新聞、2001.9.27、34面。
 「マックス・エルンスト展」朝日新聞、2001.9.29、26面。
 「エルンストの全貌 近代美術館の特別展」紀伊新聞、2001.10.1、1面。
 「マックス・エルンストの生涯に迫る 油彩や版画203点展示 超現実主義を代表する芸術家 幻想的世界を描く 6日県立美術館で開幕」読売新聞、2001.10.3、24面。
 「和歌山県立近代美術館 「マックス・エルンスト展 驚異と魅惑の幻想宇宙」」スポーツニッポン、2001.10.3
 「M・エルトンの幻想宇宙 6日から県立近代美術館」2001.10.4、ニュース和歌山、4面。
 「幻想の画家 エルンスト展 集大成の展覧会 和歌山で6日から」神戸新聞、2001.10.4、19面。
 「エルンスト展が始まる 幻想世界に感嘆の声 県立近代美術館」読売新聞、2001.10.7、和歌山版。
 三島由里「奇想の人、驚異の人、多様の人 その全貌を一瞥『マックス・エルンスト展』」ぴあ関西版、No.475、2001.10.9、p. 236。
 奥村一郎「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 1」読売新聞、2001.10.9、26面。
 「『マックス・エルンスト展 驚異と魅惑の幻想宇宙』」ばど、2001.10.9、13面。
 「県立近代美術館でマックス・エルンスト展始まる 関西では20年ぶりの回顧展」和歌山新報、2001.10.11、6面。
 奥村一郎「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 2」読売新聞、2001.10.12、34面。
 「見どころ紹介トークに40人『自身を鳥などに例え描く』近代美術館 奥村学芸員」読売新聞、2001.10.12、34面。
 「『マックス・エルンスト展 驚異と魅惑の幻想宇宙』」ばど、2001.10.12、4面。
 奥村一郎「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 3」読売新聞、2001.10.13、34面。
 「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展」ニュースせんなん、2001.10.13、3面。
 「『マックス・エルンスト展 驚異と魅惑の幻想宇宙』」ばど、2001.10.19、4面。
 「D-ペインティングに秘められた美話」ART GRAPH、2001.11月号、p. 7。
 奥村一郎「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 4」読売新聞、2001.10.16、34面。
 奥村一郎「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 5」読売新聞、2001.10.17、36面。
 奥村一郎「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 6」読売新聞、2001.10.18、32面。
 「マックス・エルンスト展-驚異と魅惑の幻想宇宙」中外日報、2001.10.18、11面。
 楠城光太郎「異彩放つ独自の生命観 和歌山県立近代美術館 マックス・エルンスト展-驚異と魅惑の幻想宇宙」大阪日日新聞、2001.10.22、7面。
 Max Ernst, THE DAILY YOMIURI, 2001.10.31, p. 10。
 「『独自の幻想世界築く』マックス・エルンスト展開催中 11月23日まで、県立近代美術館で」和歌山新報、2001.11.3、4面。
 「エルンスト展閉幕まで1週間」読売新聞、2001.11.18、27面。
 「マックス・エルンスト展閉幕」読売新聞、2001.11.26、33面。
 三島由里「奇想の人、驚異の人、多様の人 その全貌を一瞥『マックス・エルンスト展』」ぴあ関西版、No.475、2001.10.9 p. 236。
 「マックス・エルンスト展-驚異と魅惑の幻想宇宙」美術の窓、2001.11月号、p. 170。
 「マックス・エルンスト展-驚異と魅惑の幻想宇宙」芸術公論、2001.11月号、p. 164。
 「和歌山県立近代美術館 「マックス・エルンスト展」おーえるCong No.79, p. 30。

出品リスト

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考/所蔵
1. 油彩とワークス・オン・ペーパー					
1-1	ブリュールの森の習作	1909年頃	紙に水彩	31×22	マックス・エルンスト ピネット、ブリュール
1-2	自画像	1909年	厚紙に油彩	18×12	マックス・エルンスト ピネット、ブリュール
1-3	モミの森	1911年頃	紙にペンと茶色のインク	16.2×9.8	個人、ボン
1-4	電信柱	1911年頃	紙にペンと茶色のインク	19.9×11.4	個人、ボン
1-5	馬車のある風景	1911年頃	紙にペンと茶色のインク	20×11.3	個人、ボン
1-6	無題	1911年	リノカット	12×13	マックス・エルンスト ピネット、ブリュール
1-7	無題	1912年	リノカット	19.9×12	マックス・エルンスト ピネット、ブリュール
1-8	切り刻もう、切り刻めよ	1923年	紙にペンとインク	19.5×11	個人、ボン
1-9	偶像	1926年	カンヴァスに油彩	100×80.7	大阪市立近代美術館蔵
1-10	かごの中の鳥	1926年	カンヴァスに油彩	27×22	フジテレビギャラリー
1-11	馬、子供そして蛇	1927年	カンヴァスに油彩	71×82	豊田市美術館
1-12	怒れる人々	1927年	カンヴァスに油彩	100.5×81	京都国立近代美術館蔵
1-13	森と太陽	1927年頃	紙にグアッシュ	25×38.8	個人
1-14	森	1927年	カンヴァスに油彩	25×38.5	岡崎市美術館蔵
1-15	石化せる森	1927年	カンヴァスに油彩	81.3×100.3	鹿児島市立美術館蔵
1-16	灰色の森	1927年	カンヴァスに油彩	80×100	国立国際美術館蔵
1-17	…私の魂は、天上の露にひたされました…	1929/30年	紙にコラージュ	15×12	マックス・エルンスト ピネット、ブリュール
1-18	稲妻にしばりつけられた父「私はあなたとわかればならない、いとしい子よ。あなたには、雷にふれた私の頭と両腕を遺産としてこのぞう。」-マルスリーヌ=マリー「私の手は、お父さま、雲にさわりまわした」	1929/30年	紙にコラージュ	7×7.3	富岡市立美術館蔵、福沢一郎記念館蔵
1-19	マルスリーヌ「どこからいらしたのですか、天上の夫よ？」-天上のフィアンセ「私は猛獣などではない。たいそう尊敬されているひとつの頭脳の産物なのだ。」	1929/30年	紙にコラージュ	12.3×15.2	岡崎市美術館蔵
1-20	マルスリーヌとマリー（声をひとつにして）「私たちにはそれがうれしく、誇らしく思えます。」-天上のフィアンセ「私は妻なき神だ。飢えた神なのだ。たとえ絵のなかであっても、わたしは死ななければならぬ。」彼は、聖女を 広場へと消えてゆく。	1929/30年	紙にコラージュ	9.5×10	富岡市立美術館蔵、福沢一郎記念館蔵
1-21	ロブプロが紹介する	1931年	紙にコラージュと鉛筆、噴霧器で彩色された型押し厚紙	65×50	マックス・エルンスト ピネット、ブリュール
1-22	横たわる裸婦と人物	1934年	カンヴァスに油彩	20.7×25.5	フジテレビギャラリー
1-23	貝の花	1935年	紙にグアッシュ	22×30	岡崎市美術館蔵
1-24	風景	1939年	カンヴァスに油彩	16×22	岡崎市美術館蔵
1-25	少女が見た湖の夢	1940年	カンヴァスに油彩	62×85	横浜美術館
1-26	ポーランドの騎士	1954年	カンヴァスに油彩	116×89	愛知県美術館
1-27	鳩のように	1955年	木の板に油彩	61×50	徳島県立近代美術館蔵
1-28	無題	1956年	木の板に油彩	18×13.5	個人
1-29	イントロダクション	1963年	紙にコラージュ、ペンとインク	41.9×34.1	マックス・エルンスト ピネット、ブリュール
1-30	森の上の太陽	1964年頃	紙にフロッターージュ	65.7×50.3	ファレンティエン シュトゥットガルト
1-31	無題 (ビエール・エベ「祝宴」の一頁目のリトグラフの原本)	1974年	紙に彩色したフロッターージュ、厚紙に貼り付け	33.7×25.1	ファレンティエン シュトゥットガルト
1-32	偉大なる愚者	1974年	彩色された木の板に油彩、コラージュ、リトグラフ	184×150	名古屋画廊
2. D-ペインティング					
2-1	D 1943	1943年	木の板に油彩	24×19	ドロテア・タニング
2-2	D 1944	1944年	カンヴァスに油彩	15.2×15.2	ドロテア・タニング
2-3	D 1945	1945年	カンヴァスに油彩	25.8×20.3	ドロテア・タニング
2-4	夜の諸相 (D 1946)	1946年	カンヴァスに油彩	28×56.5	ドロテア・タニング
2-5	D 1947	1947年	カンヴァスに油彩	27.7×30.6	ドロテア・タニング
2-6	太陽、鳥、花 (D 1948)	1948年	カンヴァスに油彩	25.7×30.6	ドロテア・タニング
2-7	D 1949	1949年	カンヴァスに油彩	24×19	ドロテア・タニング
2-8	美しい朝 (D 1950)	1950年	カンヴァスに油彩	25.5×20.3	ドロテア・タニング
2-9	D 1951	1951年	木の板に油彩	24×19	ドロテア・タニング
2-10	D 1952	1952年	木の板に油彩	27.2×35	ドロテア・タニング
2-11	D 1953	1953年	カンヴァスに油彩	22×27	ドロテア・タニング
2-12	Dに捧げる3つの花 (D 1954)	1954年	木の板に油彩	37.5×45.6	ドロテア・タニング
2-13	D 1955	1955年	木の板に油彩	24×19	ドロテア・タニング
2-14	D 1956	1956年	カンヴァスに油彩	25.7×20.3	ドロテア・タニング
2-15	D 1957	1957年	木の板に油彩	21.3×26.5	ドロテア・タニング

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考/所蔵
2-16	Dに捧げる詩 (D 1958)	1958年	木の板に油彩	54.5×44.7	ドロテア・タニング
2-17	D 1959	1959年	木の板に油彩	34.5×26.6	ドロテア・タニング
2-18	D 1960	1960年	ハード・ファイバーの板に油彩	33×29	ドロテア・タニング
2-19	D 1961	1961年	木の板に油彩とコラージュ	27×21.8	ドロテア・タニング
2-20	最愛の人 D	1961年頃	厚紙に貼りつけた紙に油彩とグアッシュ	17.5×9.7	ドロテア・タニング
2-21	D 1962	1962年	紙に油彩、木板に釘で固定 ベースは彩色した木板	35.2×27 (中の絵: 22×16)	ドロテア・タニング
2-22	D 1963	1963年	木の板に油彩	21.9×15.9	ドロテア・タニング
2-23	かごの中の鳥	1963年	ハードファイバーの板に油彩、木板の上に木製の格子と鳥の羽根	46.1×54	ドロテア・タニング
2-24	D 1964	1964年	並列の布で上張りされた台板の上にアッサンブラージュ (2つの石膏マスクと金属の輪)	40×31.5	ドロテア・タニング
2-25	D 1965	1965年	紙にコラージュ及び油彩 ベースは木の板	22×27	ドロテア・タニング
2-26	D 1966	1966年	木板に油彩・木・プラスチック ベースはカンヴァスを張った木の板	45.5×41	ドロテア・タニング
2-27	誕生日おめでとうドロテア	1966年	厚紙に油彩	27.6×22.2	ドロテア・タニング
2-28	ドロテア、写真に撮られて	1967年	木の板に貼りつけられた紙にフロッターージュ、グアッシュ	35.2×27	ドロテア・タニング
2-29	鳥のカップル	1968年頃	紙にコラージュ及び油彩	24×19	ドロテア・タニング
2-30	D 1969	1969年	カンヴァスに油彩	46×37.8	ドロテア・タニング
2-31	六重奏	1969年頃	厚紙にコラージュ	23.8×12.5	ドロテア・タニング
2-32	D 1970	1970年	木の板に油彩	33.2×24.2	ドロテア・タニング
2-33	D 1971	1971年	木片によるコラージュ ベースは木板	56×64 (木板: 62×69)	ドロテア・タニング
2-34	誕生日の絵	1971年	木の板に油彩	27×21.9	ドロテア・タニング
2-35	D 1973	1973年	厚紙にチョーク、コラージュ (カラー印刷紙、画紙、型押しされた壁紙、蔵書票)	1.3×23.8	ドロテア・タニング
2-36	D 1974	1974年	木の板に貼り付けた紙にフロッターージュ、ベースは木の板	21.7×15.6	ドロテア・タニング
3. 彫刻					
3-1	キング、クイーンそしてピシヨップ	1929/30年、パリ	ブロンズ	13.5×28.5×8.6	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-2	スフィンクスの眼	1930年、パリ	石	8.8×4	個人、ニューヨーク
3-3	ハバクク	1934年、パリ	ブロンズ	50×17.7×18.5	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-4	オイディプス I	1934年、パリ	ブロンズ	61×28.5×18	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-5	オイディプス II	1934年、パリ	ブロンズ	64×21.2×16.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-6	石をついばむ鳥の頭部	1935年、マロヤ	花崗岩	32.5×17.5×7.5	個人、ニューヨーク
3-7	無題	1935年、マロヤ	花崗岩	36.2×26.2×30.6	個人、ニューヨーク
3-8	鳥-頭	1934/35年、パリ	ブロンズ	53×38×23.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-9	かわいいドイツ娘	1934/35年、パリ	ブロンズ	59.4×25.6×16.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-10	月のアスバラガス	1935年、パリ	ブロンズ	161×38×23.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-11	陽気な	1935年、パリ	ブロンズ	36.2×21.2×16.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-12	胸をときめかす若い男	1944年、ロング・アイランド	ブロンズ	63.5×31.5×23.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-13	花のかたちをした乙女	1944年、ロング・アイランド	ブロンズ	35.2×35.6×22.5	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-14	用意の整った食卓	1944年、ロング・アイランド	ブロンズ	30×58.7×54.3	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-15	月の魔力	1944年、ロング・アイランド	ブロンズ	90.7×31.2×28.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-16	亀	1944年、ロング・アイランド	ブロンズ	25×26.2×16.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-17	魚 A	1948年、セドナ	ブロンズ	24.2×38.7×18.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-18	ガーゴイル B	1948年、セドナ	ブロンズ	22.9×38×17.8	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-19	ガーゴイル C	1948年、セドナ	ブロンズ	22.9×38×17.8	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-20	仮面 D	1948年、セドナ	ブロンズ	25×39.3×19.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-21	仮面 E	1948年、セドナ	ブロンズ	22.5×38×18.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-22	ガーゴイル G	1948年、セドナ	ブロンズ	23.7×38.7×18.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-23	頭 H	1948年、セドナ	ブロンズ	24.2×38×19.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-24	ガーゴイル I	1948年、セドナ	ブロンズ	22.9×38×17.8	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-25	仮面 J	1948年、セドナ	ブロンズ	22.9×38×17.8	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-26	仮面 K	1948年、セドナ	ブロンズ	22.9×38×17.8	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-27	仮面 L	1948年、セドナ	ブロンズ	23.7×38.7×18.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-28	仮面 N	1948年、セドナ	ブロンズ	24.2×39.2×19.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-29	仮面 R	1948年、セドナ	ブロンズ	22.9×38×17.8	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-30	ガーゴイル U	1948年、セドナ	ブロンズ	19.7×12.7×6.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-31	うづくまる姿 X	1948年、セドナ	ブロンズ	23.5×10.5×10.5	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-32	頭 Y	1948年、セドナ	ブロンズ	20.2×8.7×10.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-33	セドナ 1	1948年、セドナ	ブロンズ	81.7×32.45×7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-34	セドナ 2	1948年、セドナ	ブロンズ	75×118.7×6.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-35	パリジェンヌ	1950年、パリ	ブロンズ	77.5×17.7×11.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-36	ピシヨップ、クイーンそしてナイト	1952年、パリ	ブロンズ	11.7×25.5×19.2	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-37	あなたはニニッシュ?	1955/56年、ユイメ	ブロンズ	56.7×93×20	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-38	2たす2は1	1956年、ユイメ	ブロンズ、彩色	36.5×16.7×14	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-39	生まれついでの水泳選手	1959年、ユイメ	ブロンズ	46.2×22×20	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-40	夢のバラ	1959年、ユイメ	ブロンズ	27.5×23.5×23.7	クライスシュバルカッセ・ケルン
3-41	娘と母	1959年、ユイメ	ブロンズ	44.2×26.7×29.2	クライスシュバルカッセ・ケルン

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考/所蔵
3-42	道に迷った中国人	1960年、ユイメ	ブロンズ	75.5×37.7×20.5	クライシュバルカッセ
3-43	アテネの通りで	1960年、ユイメ	ブロンズ	96.7×48.2×17.7	クライシュバルカッセ
3-44	パステューユの守護神	1960年、ユイメ	ブロンズ	308.7×30×32.5	クライシュバルカッセ
3-45	トゥールの女	1960年、ユイメ	ブロンズ	26.2×11.2×11.2	クライシュバルカッセ
3-46	融和	1961年、ユイメ	ブロンズ	67.5×29.2×22.5	クライシュバルカッセ
3-47	恋人たち	1961年、ユイメ	ブロンズ	91.2×30×30	クライシュバルカッセ
3-48	愚か者	1961年、ユイメ	ブロンズ	70×40.6×24.3	クライシュバルカッセ
3-49	パリの橋の下にて	1961年、ユイメ	ブロンズ	146.2×26.2×26	クライシュバルカッセ
3-50	気質からみた微生物	1964年、ユイメ	ブロンズ、鉄の鎖	312.5×82.5×60.6	クライシュバルカッセ
3-51	民族博物館	1965年、ユイメ	石、石膏	45.6×30×23.1	クライシュバルカッセ
3-52	民族博物館	1965年、ユイメ	ブロンズ	45.6×30×23	クライシュバルカッセ
3-53	チェス・セット	1966年	32個組		個人、ニューヨーク
3-54	丸い台の上の小さな亀	1967年、ユイメ	ブロンズ	28×20.2×25.6	クライシュバルカッセ
3-55	二人のアシスタント	1967年、ユイメ	ブロンズ	35.2×40.6×40.7	クライシュバルカッセ
3-56	至上の美しさ	1967年、ユイメ	ブロンズ	180×32.5×40	クライシュバルカッセ
3-57	トーテム	1973年、ユイメ	石	48×9×9	クライシュバルカッセ
3-58	トーテム	1973年、セイアン	ブロンズ	57.7×14.4×13.3	クライシュバルカッセ
3-59	愛しいあなた	1973年、パリ	ブロンズ	32.7×18×16.8	クライシュバルカッセ
3-60	ヤヌス	1973年、パリ	ブロンズ	43.7×21×22.5	クライシュバルカッセ
3-61	祖先の肖像	1974年、パリ	ブロンズ	40×27.5×20	クライシュバルカッセ
3-62	私の友だちのピエロ	1974年、セイアン	ブロンズ	50×39.2×39.3	クライシュバルカッセ

4. イラストレーション

4-1	ポストカード「高校卒業試験 (アビトゥーア) 合格者	ブリュール 1910年	1910年春、ブリュール	14.1×9.3	個人、ボン
4-2	カタログ「ダダ マックス・エルンスト展」	1921年5月3日-6月3日 (会期)、パリ、オ・サン・パレイユ書店		21.4×13.6	個人、ボン
4-3	本：ポール・エリュアール/マックス・エルンスト『反復』	1922年3月18日、パリ、オ・サン・パレイユ書店		21.7×13.5	個人、ボン
4-4	本：ポール・エリュアール/マックス・エルンスト『不死者の不運』	1922年6月25日、パリ、シス書店		24.9×19.1	個人、ボン
4-5	ポर्टフォリオ：マックス・エルンスト『博物誌』	1926年、パリ、ジャンヌ・ピュシエ社	コロタイプ		岡崎市美術館
4-6	カタログ「マックス・エルンスト・鳥、見知らぬ花々、空飛ぶ森、呪詛と悪魔」展	1928年12月1日-15日 (会期)、パリ、ジョルジュ・ベルネイム画廊		23×18.5	個人、ボン
4-7	カタログ「マックス・エルンスト」展	1929年3月2日-復活祭 (会期)、ベルリン、アルフレート・フレヒトハイム画廊		15.7×12.3	個人、ボン
4-8	本：アンドレ・ブルトン『シュルレアリスム宣言』	1929年6月、パリ、クラ社		17.7×11.5	個人、ボン
4-9	本：マックス・エルンスト『百頭女』	1929年12月20日、パリ、出版社エディション・デュ・カルフル		25×19	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
4-10	本：ジャック・パロン『パロール』	1930年1月31日、マルセイユ、レ・カイエ・デュ・シュッド社		18.9×14.1	個人、ボン
4-11	カタログ「マックス・エルンスト」展	1930年11月21日-12月4日 (会期)、パリ、ヴィニオン画廊		21.1×9.2	個人、ボン
4-12	本：マックス・エルンスト『カルメル修道会へ入ろうとしたある少女の夢』	1930年12月20日、パリ、出版社エディション・デュ・カルフル		23.5×18.5	岡崎市美術館
4-13	リーフレット『シュルレアリスムグループ 本の販売カタログ』	1930年、パリ、ジョゼ・コルティ書店		21.1×15.1	個人、ボン
4-14	パンフレット「シュルレアリスムの本と出版物」	1931年、パリ、ジョゼ・コルティ書店		22.2×14.3	個人、ボン
4-15	雑誌『革命に奉仕するシュルレアリスム』第4号	1931年12月、パリ		28×19.2	個人、ボン
4-16	本：アンドレ・ブルトン『通底器』	1932年11月26日、パリ、出版社エディション・デュ・カイエ・リーブル		18×13.4	個人、ボン
4-17	雑誌『革命に奉仕するシュルレアリスム』第5号	1933年5月15日、パリ		28×19.6	個人、ボン
4-18	本：マックス・エルンスト『慈善週間または七大元素』	1934年、パリ、ジャンヌ・ピュシエ社		28.8×23	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
4-19	カタログ「展覧会カタログ」	1934年10月11日-11月4日 (会期)、チューリヒ、クンストハウス・チューリヒ		20.3×13.50	個人、ボン
4-20	リーフレット『シュルレアリスムの最近の位置についての講演の分類集』	1935年6月、パリ		24.2×15.3	個人、ボン
4-21	雑誌『カイエ・ダール』第11巻第6-7号	1936年10月、パリ、カイエ・ダール社		32×24.3	個人、ボン
4-22	本：マックス・エルンスト『作品集1919-1936』	1937年、パリ、カイエ・ダール社		31.5×24.3	個人、ボン
4-23	本：アンドレ・ブルトン『黒いユーモア』	1937年10月、パリ、GLM社		18.5×13.6	個人、ボン
4-24	雑誌『G.L.M.』第7号	1938年3月30日、パリ、GLM社		19.1×14.1	個人、ボン
4-25	本：レオノーラ・キャリントン『恐怖の館』	1938年、パリ、「アン・ディベルティスモン」コレクション		17.2×12.3	個人、ボン
4-26	雑誌『ことばの用法』第2号	1940年2月、パリ、カイエ・ダール社		32.5×24.7	個人、ボン
4-27	雑誌『ヴュー』第2巻第1号	1942年4月、ニューヨーク		26.2×18.5	個人、ボン
4-28	雑誌『VVV』第1号	1942年6月、ニューヨーク		27.9×21.5	個人、ボン
4-29	カタログ「ファースト・ペーパーズ オブ シュルレアリスム」展	1942年10月14日-11月7日 (会期)、ニューヨーク、コデネイヴィグ・カンパ・オブ・パブリシティー		26.6×18.4	個人、ボン
4-30	本：ベギー・グッゲンハイム編集『今世紀の美術』	1942年、ニューヨーク		26.2×20.1	個人、ボン
4-31	本：ポール・エリュアール/マックス・エルンスト『不死者の不運』	1943年3月、ニューヨーク、ブラック・サン・プレス		25.7×18.8	個人、ボン
4-32	招待状「マックス・エルンストによる素描とコラージュ」展	1943年5月7日-22日 (会期)、ニューヨーク、ジュリアン・レヴィ画廊		9.9×14.3	個人、ボン
4-33	招待状「マックス・エルンスト」展	1944年4月24日-5月8日 (会期)、ニューヨーク、ジュリアン・レヴィ画廊		8.2×12.8	個人、ボン
4-34	本：ポール・エリュアール/マックス・エルンスト『視線の内部へ8つの見える所』	1947年12月、パリ、ピエール・セーヘルズ社		21.4×14.1	個人、ボン
4-35	本：マックス・エルンスト『絵画の彼岸 芸術家とその友人たちによる著作』	1948年、ニューヨーク		25.4×18.3	個人、ボン
4-36	招待状「マックス・エルンスト 30年間の歩み」展	1949年1月10日-2月20日 (会期)、ピヴァリー・ヒルズ、コープリー画廊		9.2×13.9	個人、ボン
4-37	雑誌『カイエ・ダール』第24巻	1949年、パリ、カイエ・ダール社		32×24.4	個人、ボン
4-38	カタログ「マックス・エルンスト：本、イラストレーション、版画 1919-1949」展	1950年1月20日-2月9日 (会期)、パリ、ラ・ユヌ書店		10.4×13.3	個人、ボン

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考/所蔵
4-39	本：ハーマン・メルヴィル『マーディー』	1950年10月、パリ、ロベール・マラン社		20.6×14.4	個人、ボン
4-40	ポスター・カタログ「マックス・エルンスト」展	1950年11月7日-30日 (会期)、ニューヨーク、ヒューゴー画廊		29.4×24.3	個人、ボン
4-41	本：ワシントン・アーヴィング『リル ファントム』	1951年1月、パリ、ロベール・マラン社		19.2×14.2	個人、ボン
4-42	本：レオノーラ・キャリントン『ネルの夜着』	1951年2月、パリ、レ・パ・ベルデシ書店、「ラージュ・ドール」コレクション		16.3×12.8	個人、ボン
4-43	本：ジャン・フェリー『フィデリテ』	1953年6月30日、パリ、アルカンヌ社		19.1×14.1	個人、ボン
4-44	雑誌『ファース』第2号	1955年3月、パリ		26.4×20.5	個人、ボン
4-45	本：マックス・エルンスト『百頭女』	1956年5月25日、パリ、出版社エディション・ドゥ・ルイユ		25.1×19.1	個人、ボン
4-46	カタログ「マックス・エルンスト、マン・レイとドロテア・タニング-アメリカ人画家3人展・トゥーランジュとパリジャン」展	1956年11月10日-12月16日 (会期)、トウル美術館		23.1×15	個人、ボン
4-47	カタログ「マックス・エルンスト」展	1958年1月17日-2月15日 (会期)、パリ、クルーズヴォルト画廊		19.7×14.3	個人、ボン
4-48	本：ヨーゼフ・ブライトバッハ『クレメント』	1958年、パリ、ピエール・セーヘルズ社		20.5×11.5	個人、ボン
4-49	カタログ「ウニカ・チュルン：素描、グアッシュ」展	1962年1月9日-31日 (会期)、パリ、ル・ポアン・カルディナル		27.1×17.5	個人、ボン
4-50	本：マックス・エルンスト『百頭女』	1962年、ベルリン、ゲルハルト社		25×18.7	個人、ボン
4-51	招待状「マックス・エルンスト」展	1962年12月28日-1963年3月3日 (会期)、ケルン、ヴァルラフ-リヒルト美術館		21.1×15.1	個人、ボン
4-52	フリッツ・ジェイムス・オブライエン『それは何だったんだ?』	1964年2月14日、パリ、出版社エディション・デュ・テラン・ヴァーグ		18.7×11.7	個人、ボン
4-53	招待状 (フランス・ヴァージョン)「マックス・エルンスト：バラ神話」展	1967年、パリ		25.3×19	個人、ボン
4-54	カタログ「オウ・ヴァール・コレクションによる現代美術展」	1969年7月30日、ファイアンス、ラ・ベジュール画廊		19.5×15.8	個人、ボン
4-55	本：マックス・エルンスト『著作集』	1970年9月1日、パリ、ル・ポワン・デュ・ジュール		22.7×17.3	個人、ボン
4-56	カタログ「マックス・エルンスト：偶然の驚き」展	1971年2月13日-3月12日 (会期)、ヴァンス、アルフォンヌ・シャヴ画廊		22.9×17.5	個人、ボン
4-57	招待状「マックス・エルンスト」展	1971年4月2日、パリ、オランジェリー・デ・チュイルリー		15.5×11	個人、ボン

5. 写真

No.	撮影者	作品名	制作年	寸法 (cm)	所蔵者・備考
5-1	---	画家としてのマックス・エルンスト	1909年、ブリュール	11×7.9	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-2	マン・レイ	[上から] マリー=ベルト・オーレンシュ、マックス・エルンスト、リー・ミラー、そしてマン・レイ	1929年、パリ	32×23.7	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-3	マン・レイ	マックス・エルンスト	1934年、パリ	33.4×25.2	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-4	---	揺り木馬に乗るマックス・エルンスト			
5-5	ヘルマン・ラントショフ	(レオノーラ・キャリントンの写真アルバムより) 三階建てグッゲンハイム邸の暖炉の前での集合写真。後列は、ジミー・エルンスト、ベギー・グッゲンハイム、ジョン・フェレン、マルセル・デュシャン、ピエト・モンドリアン。中列は、マックス・エルンスト、アメデ・オザンファン、アンドレ・ブルトン、フェルナン・レジェ、ベレニス・アポット。前列はスタンリー・ウィリアム・ヘイター、レオノーラ・キャリントン	1938年、パリ	18.5×27	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-6	アーノルド・ニューマン	マックス・エルンスト	1942年、ニューヨーク	18.9×18.3	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-7	サム・ローゼンベルグ	マックス・エルンスト、絵画作品《ライン河の夜》の前にて	1945年、ニューヨーク	47.3×36.3	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-8	フレデリック・ゾンマー	マックス・エルンスト	1946年、セドナ	35.4×29.5	個人
5-9	ミシェル・トゥリバート	自然のメタモルフォーゼとしてのマックス・エルンスト	1968年	19×23.9	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-10	アーヴィング・ベン	マックス・エルンストとドロテア・タニング	1947年3月20日、ニューヨーク	26.1×23.5	個人
5-11	ポップ・タワーズ	チェスをするマックス・エルンストとドロテア・タニング	1948年、セドナ	24.3×19.2	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-12	ジョン・カスネツィス	ドロテア・タニングとマックス・エルンスト、セメントによる彫刻作品《カプリコーン》とともに	1948年、セドナ	100×78	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-13	ヘルムート・ハーン	マックス・エルンストの彫刻作品《石をついばむ鳥の頭部》(1935) が置かれている階段の踊り場	1957年9月、ユイメ	16.4×22.9	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-14	ヘルムート・ハーン	木の板	1957年9月、ユイメ	28.5×21.2	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-15	ビル・プラント	マックス・エルンストの左目	1965年、パリ	22.9×19.6	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール
5-16	ユースフ・カーシュ	自作のブロンズ彫刻《陽気な》(1958) とマックス・エルンスト	1965年、トゥール	40.7×50.6	マックス・エルンスト・キャビネット・ブリュール



ポスター



チラシ



図録



会場

いちごいちえ
6. 一期一会 であう めでる つたえる コレクションによる全館展示

会 期：2001年12月15日(土)～2002年4月7日(日)

休 館 日：月曜日、年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え期間(2月12日～2月22日)

主 催：和歌山県立近代美術館

会 場：展示室A、B、C

観 覧 料：一般310(250)円、高・大生210(160)円、小・中生100(80)円

関 連 行 事：ロスコ・デイ

ミュージアム・トーク1「マーク・ロスコとアメリカ美術」安来正博(国立国際美術館主任研究官)

2「ロスコに“首ったけ”になるまで、何時間？」山本育男(ミュージアム・マガジン『DOME』編集長)

フルーティスト・木ノ脇道元によるパフォーマンス 企画：西島麻子(音楽家)

ミュージアム・トーク(各学芸員)

12月23日(日)、1月13日(日)、1月27日(日)、2月10日(日)、3月10日(日)、3月24日(日)、4月7日(日) 14:00 美術館ホ

印 刷 物：ポスター(B4判両面)

出品目録(A4判)

担当学芸員：浜田拓志、寺口淳治、奥村泰彦、井上芳子、植野比佐見、奥村一郎、宮本久宣

趣 旨：美術館は、かけがえない作品と、それを人類の文化として伝えていこうとする多くの人々の思いによって成り立っている。作品のそれぞれが「いま、ここに」いたるまでには長い物語があり、また「いま、ここで」作品の前に立つひとりひとりとのあいだに新しい物語が始まる。この展示会では、1970年の開館以来、独自の展示会活動を通じて集められた当館のコレクションを、さまざまな視点から紹介し、作品とのあらたな出会いの場を演出した。

関 連 記 事：「11の小さな展示会 一期一会」『ギャラリー』201号、ギャラリーステーション、2002.1.1 P23

「日本画、洋画、彫塑など274点 一期一会展 和歌山ゆかりの作家たち」紀伊民報、2001.12.23、12面。

「和歌山ゆかりの作家が一堂に 県立近代美術館「一期一会」展」和歌山新報、2001.12.23、7面。

「コレクション分類し学芸員の視点で紹介 県立近代美術館で企画展」朝日新聞、2002.1.8、33面。

「11のセクションに分け展示 30年のコレクション一堂に 県立近代美術館小企画展」ニュース和歌山、2002.1.10、4面。

「美術館便り ロスコ・デイ トークとパフォーマンス」リビング和歌山、2002.2.9、4面。

「マーク・ロスコ テーマにトーク」ニュース和歌山、2002.2.14、5面。

「ロスコ・デイ～ トークとパフォーマンス 23日、県立近代美術館2階展示室で」和歌山新報、2002.2.14、5面。

「90人が作品との「対話」楽しむ、県立近代美術館でロスコ・デイ～トークとパフォーマンス」和歌山新報、2002.2.27、6面。



ポスター



会場

出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
1 和歌山ゆかりの作家たち (2001年12月15日～2002年2月11日)						
1	神中 糸子	海岸風景	1888-92 (明治21-25)	油彩・キャンバス	38.0×80.4	
2	林 義明	伊豆大島小景	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	45.6×60.7	
3	保田 龍門	村の娘	1916 (大正5)	油彩・キャンバス	82.4×66.9	
4	木下 孝則	女優の像	1926 (大正15/昭和元)	油彩・キャンバス	91.2×72.9	
5	木下 義謙	カーニユ風景	1929 (昭和4)	油彩・キャンバス	62.0×73.2	
6	谿 伊之助	ブザンソン風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	50.6×61.0	
7	米良 道博	パレットを持つ女	1930 (昭和5) 頃	油彩・キャンバス	73.2×91.3	
8	原 勝四郎	小湾	1940 (昭和15)	油彩・ボール紙	58.4×70.4	
9	川口 軌外	車のある風景	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	73.5×116.7	
10	建島 大夢	感に打たれた女	1932 (昭和7)	ブロンズ	155.0×40.0×44.0	
11	高井 貞二	想ひを	1935 (昭和10)	油彩・キャンバス	112.2×145.8	
12	浜地 清松	静物	1922 (大正11)	油彩・キャンバス	64.1×73.7	
13	石垣 栄太郎	街	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	0126.0×91.0	
14	杉本、ヘンリー	寺院のみえるピーエー村	1940 (昭和15)	油彩・キャンバス	80.4×100.6	
15	田中 恭吉	[バラの刺]	制作年不明	油彩・キャンバス	45.5×33.4	
16	恩地 孝四郎	裸婦	1921 (大正6) 頃	木版・紙	32.0×21.2	
17	逸見 享	幸福な海女の群	1919 (大正8)	木版・紙	22.9×18.5	
18	川端 龍子	月夜のヨット	1916 (大正5)	木版・紙	28.9×19.0	
19	亀井 玄兵衛	黒い家の風景	1968 (昭和43)	木版・紙	21.0×31.0	
20	谿 伊之助	ヴァンサンヌ公園	1928 (昭和3) 頃	木版・紙	23.5×30.0	
21	五姓田 芳柳	相川鍋次郎守正像	1887 (明治20)	顔料・絹	128.2×40.4	
22	五姓田 芳柳	相川龍蔵守胤像	1887 (明治20)	顔料・絹	127.0×40.3	
23	下村 親山	魔障図(試作)	1910 (明治43)	墨・絹	67.2×164.6	
24	野長瀬 晩花	被布着たる少女	1911 (明治44)	顔料・絹	114.1×134.8	
25	野長瀬 晩花	島の子	1916 (大正5)	顔料・絹	145.1×51.7	
26	川端 龍子	芭蕉翁	1923 (大正12)	顔料・紙	71.9×84.3	
27	山口 八九子	風景	1917 (大正6) 頃	墨・顔料・紙	153.5×142.0	
28	日高 昌克	朝霧	1948 (昭和23)	顔料・紙	135.0×42.8	
29	狩野 光雅	雪解	1947 (昭和22)	顔料・絹	68.5×85.2	受託作品
30	亀井 玄兵衛	郊外風景	1953 (昭和28)	顔料・紙	181.2×96.3	
31	稗田 一穂	幻想那智	1979 (昭和54)	顔料・紙	212.4×169.7	
32	保田 春彦	伝説	1957 (昭和32)	木	99.5×36.5×39.2	
33	浜口 陽三	スペイン風油入れ	1954 (昭和29)	メゾチント・紙	28.8×28.5	
34	浜口 陽三	ジブシー	1954 (昭和29)	メゾチント・紙	28.7×28.7	
35	吉田 政次	空間 No.27	1963 (昭和38)	木版・紙	45.0×44.8	
36	玉置 正敏	CRYING	1976 (昭和51)	油彩・キャンバス	130.4×324.2	
37	野田 裕示	WORK-796	1993 (平成5)	アクリル・キャンバス・パネル	266.6×186.5	
38	宇佐美 圭司	水族館の中の水族館	1967 (昭和42)	油彩・キャンバス	185.2×276.0	
39	建島 覚造	儀式(小)	1972 (昭和47)	アルミニウム・ステンレス・皮	64.0×51.0×40.7	
40	村井 正誠	紀州	1993 (平成5)	油彩・キャンバス	193.9×258.8	

1 和歌山ゆかりの作家たち (2002年2月23日～2002年4月7日)

1	神中 糸子	海岸風景	1888-92 (明治21-25)	油彩・キャンバス	38.0×80.4	
2	林 義明	伊豆大島小景	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	45.6×60.7	
3	保田 龍門	村の娘	1916 (大正5)	油彩・キャンバス	82.4×66.9	
4	木下 孝則	女優の像	1926 (大正15/昭和元)	油彩・キャンバス	91.2×72.9	
5	木下 義謙	カーニユ風景	1929 (昭和4)	油彩・キャンバス	62.0×73.2	
6	谿 伊之助	ブザンソン風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	50.6×61.0	
7	米良 道博	パレットを持つ女	1930 (昭和5) 頃	油彩・キャンバス	73.2×91.3	
8	原 勝四郎	小湾	1940 (昭和15)	油彩・ボール紙	58.4×70.4	
9	川口 軌外	車のある風景	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	73.5×116.7	
10	建島 大夢	感に打たれた女	1932 (昭和7)	ブロンズ	155.0×40.0×44.0	
11	高井 貞二	想ひを	1935 (昭和10)	油彩・キャンバス	112.2×145.8	
12	浜地 清松	静物	1922 (大正11)	油彩・キャンバス	64.1×73.7	
13	石垣 栄太郎	街	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	126.0×91.0	
14	杉本、ヘンリー	寺院のみえるピーエー村	1940 (昭和15)	油彩・キャンバス	80.4×100.6	
15	田中 恭吉	[ニコライ]	1912 (明治45/大正元) 頃	油彩・板	22.0×15.5	
16	恩地 孝四郎	大東京遠望	1931 (昭和6)	木版・紙	20.6×29.8	
17	逸見 享	薔	1936 (昭和11)	木版・紙	24.3×30.2	
18	長谷川 利行	裸婦	制作年不明	グワッシュ・紙	18.5×18.5	
19	亀井 玄兵衛	裸婦	1935 (昭和10) 頃	木版・紙	11.8×19.4	
20	下村 親山	維摩黙然下図	1924 (大正13)	墨・顔料・紙	153.4×86.6	
21	下村 親山	西行上人望富士山図	制作年不明	墨・顔料・絹	126.5×49.5	受託作品
22	野長瀬 晩花	スペインの田舎の子供	1924 (大正13)	顔料・寒冷紗	135.6×103.1	
23	野長瀬 晩花	桜の頃	制作年不明	顔料・絹	131.5×41.3	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
24	山口 八九子	風景	1911 (明治44) 頃	顔料・絹	69.4×141.2	
25	稗田 一穂	昼の波止場	1942 (昭和17)	顔料・紙	148.7×125.2	
26	狩野 光雅	雨後	1936 (昭和11)	顔料・紙	175.0×229.1	
27	日高 昌克	遠山不盡	制作年不明	墨・顔料・紙	33.2×40.8	
28	亀井 玄兵衛	郊外風景	1953 (昭和28)	顔料・紙	181.2×96.3	
29	川端 龍子	白浜・円月島	1949 (昭和24)	墨・顔料・紙	48.5×72.0	
30	保田 春彦	伝説	1957 (昭和32)	木	99.5×36.5×39.2	
31	浜口 陽三	クローバーの実	1957 (昭和32)	メゾチント・紙	29.3×29.5	
32	浜口 陽三	貝	1960 (昭和35)	メゾチント・紙	29.4×44.0	
33	朝井 閑右衛門	サーカス	1968 (昭和43)	油彩・板	30.7×37.7	受託作品
34	玉置 正敏	CRYING	1976 (昭和51)	油彩・キャンバス	130.4×324.2	
35	野田 裕示	WORK-796	1993 (平成5)	アクリル・キャンバス・パネル	266.6×186.5	
36	宇佐美 圭司	水族館の中の水族館	1967 (昭和42)	油彩・キャンバス	185.2×276.0	
37	建島 寛造	儀式 (小)	1972 (昭和47)	アルミニウム・ステンレス・皮	64.0×51.0×40.7	
38	村井 正誠	紀州	1993 (平成5)	油彩・キャンバス	193.9×258.8	

2 大正期の絵画を中心に (2001年12月15日-2002年2月11日)

1	日高 昌克	草	1923 (大正12)	顔料・絹	39.4×44.8	
2	吹田 草牧	南国之初夏	1919 (大正8) 頃	顔料・絹	127.0×42.1	
3	秦 テルヲ	桃割れの娘	1916 (大正5) 頃	顔料・寒冷紗	110.8×42.2	
4	野長瀬 晩花	門付け	1916 (大正5)	顔料・紙	131.4×30.2	
5	野長瀬 晩花	三味線を弾く女	1917 (大正6) 頃	顔料・絹	136.1×127.0	
6	川口 軌外	風景	1918 (大正7)	油彩・板	23.1×32.4	
7	林 義明	手	1919 (大正8)	コンテ・板	17.3×15.3	
8	島村 安三郎 (逢紅)	少年	1913 (大正2)	印画紙	15.5×11.3/15.0×11.4	
9	保田 龍門	少年	1912 (大正元)	油彩・キャンバス	45.8×60.6	
10	恩地 孝四郎	自画像デッサン	1915 (大正4)	鉛筆・ペン・紙	14.8×18.6	
11	作者不詳	子供の顔	制作年不明	コンテ・紙	14.6×13.0	
12	保田 龍門	島の砂丘	1916 (大正5)	油彩・キャンバス	45.7×60.7	
13	萬 鐵五郎	湘南風景	1922 (大正11) 頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	受託作品
14	中原 悌二郎	保田龍門像	1915 (大正4)	ブロンズ	39.3×26.5×28.5	
15	久本 信男	和服婦人	制作年不明	油彩・キャンバス	41.4×27.7	
16	香山 小鳥	風景	1911 (明治44)	油彩・板	22.7×14.6	
17	田中 恭吉	すずらん	1912 (明治45)	油彩・板	22.2×15.8	
18	藤森 静雄	眠る少女	制作年不明	油彩・キャンバス	23.8×32.6	
19	恩地 孝四郎	海の女	1912 (大正元)	油彩・キャンバス	45.0×33.3	
20	田中 二郎	[木立のある風景]	1915 (大正4)	油彩・板	23.7×33.0	
21	作者不詳	[港と船]	制作年不明	油彩・板	24.0×33.1	
22	作者不詳	[建物]	制作年不明	油彩・キャンバス・ボード	33.3×24.2	
23	作者不詳	[鉢]	制作年不明	油彩・キャンバス	23.2×22.9	
24	作者不詳	[風景]	制作年不明	油彩・キャンバス	33.3×24.2	
25	恩地 孝四郎	DOKEMONO (『密室6』所収)	1913 (大正2)	金彩・インク・紙	14.0×9.2	
26	高須 光治	自画像	1915 (大正4)	油彩・板	45.4×37.7	
27	岸田 劉生	黒き帽子の自画像	1914 (大正3)	油彩・板	51.3×39.2	受託作品
28	川口 軌外	巴里モンマルトル	1920 (大正9) 頃	油彩・板	33.0×23.8	
29	佐伯 祐三	ベッドに坐る裸婦	1923 (大正12)	油彩・キャンバス	91.1×65.5	

2 大正期の絵画を中心に (2002年2月23日-2002年4月7日)

1	野長瀬 晩花	舞妓図	制作年不明	顔料・絹	133.5×30.8	
2	岡本 神草	舞妓図	1920 (大正9) 頃	顔料・絹	42.0×51.0	
3	徳力 富吉郎	人形	1927 (昭和2)	顔料・絹	40.0×51.4	
4	土田 麦麿	梅ヶ畑村	1915 (大正5)	顔料・絹	145.0×50.9	
5	杉田 勇次郎	麓庵	1927 (昭和2)	顔料・絹	170.6×195.4	
6	川口 軌外	風景	1918 (大正7)	油彩・板	23.1×32.4	
7	林 義明	手	1919 (大正8)	コンテ・板	17.3×15.3	
8	島村 安三郎 (逢紅)	少年	1913 (大正2)	印画紙	15.5×11.3/15.0×11.4	
9	保田 龍門	少年	1912 (大正元)	油彩・キャンバス	45.8×60.6	
10	恩地 孝四郎	自画像デッサン	1915 (大正4)	鉛筆・ペン・紙	14.8×18.6	
11	作者不詳	子供の顔	制作年不明	コンテ・紙	14.6×13.0	
12	保田 龍門	島の砂丘	1916 (大正5)	油彩・キャンバス	45.7×60.7	
13	萬 鐵五郎	湘南風景	1922 (大正11) 頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	受託作品
14	中原 悌二郎	保田龍門像	1915 (大正4)	ブロンズ	39.3×26.5×28.5	
15	久本 信男	和服婦人	制作年不明	油彩・キャンバス	41.4×27.7	
16	香山 小鳥	風景	1911 (明治44)	油彩・板	22.7×14.6	
17	田中 恭吉	すずらん	1912 (明治45)	油彩・板	22.2×15.8	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
18	藤森 静雄	眠る少女	制作年不明	油彩・キャンバス	23.8×32.6	
19	恩地 孝四郎	海の女	1912 (大正元)	油彩・キャンバス	45.0×33.3	
20	田中 二郎	[木立のある風景]	1915 (大正4)	油彩・板	23.7×33.0	
21	作者不詳	[港と船]	制作年不明	油彩・板	24.0×33.1	
22	作者不詳	[建物]	制作年不明	油彩・キャンバス・ボード	33.3×24.2	
23	作者不詳	[鉢]	制作年不明	油彩・キャンバス	23.2×22.9	
24	作者不詳	[風景]	制作年不明	油彩・キャンバス	33.3×24.4	
25	大木 新次郎 (観風)	大橋ニテ	1912 (大正元)	鉛筆・紙	38.4×25.4	
26	大木 新次郎 (観風)	十二番丁	1913 (大正2)	鉛筆・紙	36.1×22.6	
27	大木 新次郎 (観風)	[風景]	制作年不明	水彩・紙	34.2×23.9	
28	大木 新次郎 (観風)	松生院	1912 (大正元)	鉛筆・紙	25.8×35.7	
29	川口 軌外	巴里モンマルトル	1920 (大正9) 頃	油彩・板	25.8×35.7	
30	佐伯 祐三	森と広場	1924 (大正13) 頃	油彩・キャンバス	37.5×45.2	

3 1930年協会から独立美術協会へ

1	ブラック, ジョルジュ	コンポジション (静物I)	1911 (明治44)	エッチング・紙	34.7×21.8	
2	ピカソ, パブロ	泣く女	1937 (昭和12)	エッチング・アクアチント・ドライポイント・紙	69.0×49.2	
3	ミロ, ジョアン	月の前の女と犬	1936 (昭和11)	ステンシル・紙	50.8×45.3	
4	ルオー, ジョルジュ	サタン	制作年不明	油彩・板	38.9×26.0	
5	ロート, アンドレ	ミルマンドの城壁	制作年不明	油彩・キャンバス	33.0×24.0	
6	レジエ, フェルナン	軽業師マリー	1948 (昭和23)	リトグラフ・紙	55.2×42.9	
7	ガマンク, モーリス・ド	花	制作年不明	油彩・キャンバス	55.4×38.3	受託作品
8	ガマンク, モーリス・ド	風景	制作年不明	油彩・キャンバス	38.5×46.3	受託作品
9	佐伯 祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
10	佐伯 祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.6	
11	佐伯 祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	61.0×50.3	受託作品
12	佐伯 祐三	オブセルヴァトワール附近	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	73.2×91.8	
13	木下 孝則	後向きの裸女習作	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	100.1×80.3	
14	木下 孝則	赤衣の女	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	72.9×53.2	
15	川口 軌外	風景	1925 (大正14) 頃	油彩・キャンバス	65.5×80.5	
16	川口 軌外	キャフェにて	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	79.0×64.0	受託作品
17	川口 軌外	ボヘミアン	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	117.0×80.7	
18	野長瀬 晩花	少年像	1922 (大正11)	油彩・キャンバス	69.5×30.5	
19	林 武	神戸風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.8×61.0	
20	長谷川 利行	工場街	1915 (大正4)	グワッシュ・紙	14.2×22.3	
21	鈴木 亜夫	帽子をかぶる婦人像	1926 (大正15)	油彩・キャンバス	65.5×50.5	
22	須田 国太郎	風景	1950 (昭和25)	油彩・キャンバス	49.8×60.5	
23	福沢 一郎	鬼も忙し地獄の整地	1974 (昭和49)	油彩・キャンバス	182.0×227.4	

4 1930年代日本のモダニズム

1	村井 正誠	姉妹	1930 (昭和5)	油彩・キャンバス	100.2×80.3	
2	村井 正誠	水浴	1930 (昭和5)	油彩・キャンバス	98.8×80.8	
3	村井 正誠	パンチュール No. 3	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	113.4×194.2	
4	村井 正誠	URBAIN No.1	1936 (昭和11)	油彩・キャンバス	111.8×193.7	
5	村井 正誠	形象 A	1939 (昭和14)	油彩・キャンバス	89×145.1	
6	高井 貞二	機械	1931 (昭和6) 頃	油彩・キャンバス	52.7×45.3	
7	高井 貞二	感情の遊離	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	149.5×89.5	
8	高井 貞二	煙	1933 (昭和8)	油彩・キャンバス	91.1×117.0	
9	高井 貞二	地図	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	131×162	

5 もうひとつの1930年代 (2001年12月15日-2002年2月11日)

1	石垣 栄太郎	ポーナス・マーチ	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	145.4×107.0	
2	石垣 栄太郎	キューバ島の反乱	1933 (昭和8)	油彩・キャンバス	181×139.0	
3	石垣 栄太郎	人民戦線の人々	1937 (昭和12) 頃	油彩・キャンバス	148.5×207.0	
4	石垣 栄太郎	ハーレム裁判所のための壁画画稿I	1934 (昭和9)	木炭・紙	233.0×274.8	
5	石垣 栄太郎	ハーレム裁判所のための壁画画稿II	1934 (昭和9)	木炭・紙	233.0×275.0	
6	石垣 栄太郎	K.K.K.	1937 (昭和12)	油彩・キャンバス	76.8×91.6	
7	石垣 栄太郎	SHINHANGA 創刊号ポスター	1932 (昭和7)	木版・紙	33.3×24.4	
8	小野 忠重	犠牲 (彼等の結末)	1933 (昭和8)	木版・紙	49×62	
9	小野 忠重	施療病院の廊下	1929 (昭和4)	木版・紙	21.7×17.5	
10	清水 正博	数寄屋橋より	1933 (昭和8)	木版・紙	17.8×24	
11	清水 正博	酒場	1933 (昭和8)	木版・紙	32.3×45.3	
12	山口 進	[工事現場]	制作年不明	木版・紙	24.4×17.9	
13		雑誌「新版画」第1号	1932 (昭和7) 6月20日			

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
14		雑誌「新版画」第4号 都市印刷診断号	1932 (昭和7) 9月15日			
15		雑誌「新版画」第9号 一周年記念号	1933 (昭和8) 6月13日			
16		雑誌「新版画」第16号 都市賞流特輯号	1935 (昭和10) 4月1日			
5 もうひとつの1930年代 (2002年2月23日-2002年4月7日)						
1	石垣 栄太郎	ボーナス・マーチ	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	145.4×107.0	
2	石垣 栄太郎	キューバ島の反乱	1933 (昭和8)	油彩・キャンバス	181.0×139.0	
3	石垣 栄太郎	人民戦線の人々	1937 (昭和12) 頃	油彩・キャンバス	148.5×207.0	
4	石垣 栄太郎	ハーレム裁判所のための壁画画稿	1934 (昭和9)	木炭・紙	233.0×274.8	
5	石垣 栄太郎	ハーレム裁判所のための壁画画稿II	1934 (昭和9)	木炭・紙	233.0×275.0	
6	石垣 栄太郎	K.K.K.	1937 (昭和12)	油彩・キャンバス	76.8×91.6	
7		SHINHANGA 創刊号ポスター	1932 (昭和7)	木版・紙	33.3×24.4	
8	藤牧 義夫	新版画集第2回展ポスター	1933 (昭和8)	木版・紙	54.2×26.5	
9-13	小野 忠重	『小野忠重作品集 工場』より [工場] [工場] [工場] [工場]	1932 (昭和7) 1932 (昭和7) 1932 (昭和7) 1932 (昭和7) 1932 (昭和7)	木版・紙 木版・紙 木版・紙 木版・紙 木版・紙	11.4×15.0 11.2×14.9 14.2×23.8 14.9×11.5 11.3×15.0	
14	小野 忠重	犠牲 「三代の死」より	1931 (昭和6)	木版・紙	12.3×15.8	
15	清水 正博	都会風景	1933 (昭和8)	木版・紙	33.2×24.5	
16	清水 正博	劇場 (浅草松竹座)	1934 (昭和9)	木版・紙	23.0×15.9	
17		雑誌「新版画」第1号	1932 (昭和7) 6月20日			
18		雑誌「新版画」第4号 都市印刷診断号	1932 (昭和7) 9月15日			
19		雑誌「新版画」第9号 一周年記念号	1933 (昭和8) 6月13日			
20		雑誌「新版画」第16号 都市賞流特輯号	1935 (昭和10) 4月1日			
6 現代版画・4回シリーズ (2001年12月15日-2002年1月14日)						
1	中林 忠良	磯からの便り II	1966 (昭和41)	エッチング・ドライポイント他・紙	44.7×39.6	
2	中林 忠良	深き淵より	1967 (昭和42)	エッチング・ドライポイント・紙	42.1×51.0	
3	中林 忠良	異端への傾斜 I	1969 (昭和44)	エッチング・アクアチント他・紙	42.3×52.6	
4	中林 忠良	『白い壁』より 連なる風景又は地平はるかII	1971 (昭和46)	エッチング・アクアチント他・紙	42.2×88.2	
5	中林 忠良	剥離される風景 III	1972 (昭和47)	ディープエッチング・アクアチント・紙	54.4×49.4	
6	中林 忠良	剥離される風景 IV	1972 (昭和47)	エッチング・メゾチント他・紙	54.4×49.5	
7	中林 忠良	夜の碑	1974 (昭和49)	エッチング・アクアチント・紙	44.8×56.1	
8	中林 忠良	暗界の譜	1974 (昭和49)	エッチング・アクアチント・紙	45.0×56.2	
9	中林 忠良	碑師・駒井哲郎に捧ぐ	1976 (昭和51)	エッチング・アクアチント・紙	25.7×20.8	
10	中林 忠良	Transposition-転位-I	1979 (昭和54)	エッチング・アクアチント・紙	49.5×49.5	
11	中林 忠良	Transposition-転位-II	1980 (昭和55)	エッチング・アクアチント・紙	49.3×49.2	
12	中林 忠良	Transposition-転位-III	1979 (昭和54)	エッチング・アクアチント・紙	56.5×44.8	
13	中林 忠良	Position '80・腐蝕 I	1980 (昭和55)	エッチング・アクアチント・紙	44.4×65.0	
14	中林 忠良	Position '81・腐蝕 II	1980 (昭和55)	エッチング・アクアチント・紙	44.3×65.3	
15	中林 忠良	転位 '82-地-I (冬)	1982 (昭和57)	エッチング・アクアチント・紙	57.2×49.2	
16	中林 忠良	転位 '82-地-II (秋)	1982 (昭和57)	エッチング・アクアチント・紙	57.0×49.0	
17	中林 忠良	転位 '82-地-III (冬)	1982 (昭和57)	エッチング・アクアチント・紙	56.5×50.5	
18	野田 哲也	日記1968年6月10日	1968 (昭和43)	木版・シルクスクリーン・紙	41.3×78.0	
19	野田 哲也	日記1972年2月3日	1972 (昭和47)	リトグラフ・紙	59.5×42.8	
20	野田 哲也	日記1972年3月13日	1972 (昭和47)	リトグラフ・紙	55.7×41.6	
21	野田 哲也	日記1973年1月3日	1973 (昭和48)	リトグラフ・紙	58.5×42.9	
22	野田 哲也	日記1976年2月15日	1976 (昭和51)	木版・シルクスクリーン・紙	46.6×70.4	
23	野田 哲也	日記1978年6月24日	1978 (昭和53)	木版・シルクスクリーン・紙	79.0×42.6	
24	野田 哲也	日記1976年11月18日(c)	1976 (昭和51)	木版・シルクスクリーン・紙	44.8×64.5	
25	野田 哲也	日記1978年8月11日	1978 (昭和53)	木版・シルクスクリーン・紙	78.8×42.7	
26	野田 哲也	日記1978年9月25日	1978 (昭和53)	木版・シルクスクリーン・紙	66.0×43.8	
27	野田 哲也	日記1980年6月25日	1980 (昭和55)	木版・シルクスクリーン・紙	84.8×44.0	
28	野田 哲也	日記1983年8月6日、宇佐美	1983 (昭和58)	木版・シルクスクリーン・紙	56.6×89.0	
29	野田 哲也	日記1983年8月26日、桂原	1983 (昭和58)	木版・シルクスクリーン・紙	56.7×89.2	
30	野田 哲也	日記1983年11月13日、鎌倉	1983 (昭和58)	木版・シルクスクリーン・紙	56.7×89.2	
6 現代版画・4回シリーズ (2002年1月16日-2002年2月11日)						
1	黒崎 彰	我らを許したまえ	1965 (昭和40)	木版・紙	37.8×45.5	
2	黒崎 彰	深き淵より 2	1966 (昭和41)	木版・紙	71.4×83.3	
3	黒崎 彰	浄夜	1968 (昭和43)	木版・紙	53.8×71.3	
4	黒崎 彰	寓話69	1969 (昭和44)	木版・紙	50.0×70.0	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
		赤い闇 2	1970 (昭和45)	木版・紙	79.5×54.7	
5	黒崎 彰	闇のコンポジションA 1	1970 (昭和45)	木版・紙	83.1×57.0	
6	黒崎 彰	闇のコンポジションA 2	1970 (昭和45)	木版・紙	83.1×57.0	
7	黒崎 彰	闇のコンポジションA 3	1970 (昭和45)	木版・紙	83.1×57.0	
8	黒崎 彰	闇のコンポジションB 1	1970 (昭和45)	木版・紙	83.1×57.1	
9	黒崎 彰	闇のコンポジションB 2	1970 (昭和45)	木版・紙	83.0×57.0	
10	黒崎 彰	闇のコンポジションC	1970 (昭和45)	木版・紙	83.1×57.0	
11	黒崎 彰	深い闇 1	1970 (昭和45)	木版・紙	55.0×55.0	
12	黒崎 彰	終わりの部屋 4	1971 (昭和46)	木版・紙	77.6×77.6	
13	黒崎 彰	暗い予感 B	1971 (昭和46)	木版・紙	49.8×69.6	
14	黒崎 彰	失われた楽園	1972 (昭和47)	木版・紙	79.6×54.8	
15	黒崎 彰	暗号の森 2	1972 (昭和47)	木版・紙	54.8×79.4	
16	黒崎 彰	時の軌跡	1981 (昭和56)	木版・紙	79.7×55.1	
17	黒崎 彰	黒の軌跡	1981 (昭和56)	木版・紙	79.4×54.9	
18	黒崎 彰	骨疾E	1955 (昭和30)	エッチング・アクアチント・紙	25.2×18.1	
19	深沢 幸雄	めし	1956 (昭和31)	メゾチント・紙	23.8×17.7	
20	深沢 幸雄	こぼれ陽	1956 (昭和31)	メゾチント・紙	22.0×36.1	
21	深沢 幸雄	ダンテ神曲 (地獄篇) よりブルネッティ・ラティニ	1956 (昭和31)	エッチング他・紙	35.8×28.9	
22	深沢 幸雄	墮天使	1959 (昭和34)	ディープエッチング他・紙	36.5×36.0	
23	深沢 幸雄	飛天挽歌	1960 (昭和35)	エッチング他・紙	37.4×36.2	
24	深沢 幸雄	浮かぶ秘呪	1959 (昭和34)	エッチング・メゾチント他・紙	36.0×29.4	
25	深沢 幸雄	愛憎	1960 (昭和35)	エッチング・紙	35.8×32.3	
26	深沢 幸雄	黒い火花	1961 (昭和36)	エッチング・アクアチント・紙	21.8×35.3	
27	深沢 幸雄	生 (I)	1962 (昭和37)	ディープエッチング他・紙	35.9×30.0	
28	深沢 幸雄	ティオティワカンの原野 (メキシコ市にて)	1963 (昭和38)	ディープエッチング他・紙	33.1×29.8	
29	深沢 幸雄	闘入者	1967 (昭和42)	アクアチント他・紙	71.3×44.7	
30	深沢 幸雄	人	1969 (昭和44)	アクアチント他・紙	71.5×45.0	
31	深沢 幸雄	悠久に続く赤い線	1971 (昭和46)	エッチング他・紙	76.2×50.2	
32	深沢 幸雄	この遥かな遠い道	1979 (昭和54)	エッチング・アクアチント・紙	75.0×50.0	
33	深沢 幸雄	凍れる歩廊 (ペーリング海峡)	1978 (昭和53)	ディープエッチング他・紙	49.4×74.0	
34	深沢 幸雄	アシェンダの地下にて	1980 (昭和55)	エッチング・アクアチント・紙	74.5×50.6	
35	深沢 幸雄					
6 現代版画・4回シリーズ (2002年2月23日-2002年3月17日)						
1	吉原 英雄	きりぎり舞い	1956 (昭和31)	リトグラフ・紙	38.8×28.2	
2	吉原 英雄	ひまわり	1956 (昭和31)	リトグラフ・紙	40.5×29.0	
3	吉原 英雄	潜水	1957 (昭和32)	リトグラフ・紙	40.5×55.0	
4	吉原 英雄	ボンゴのおどり	1959 (昭和34)	リトグラフ・紙	55.3×40.4	
5	吉原 英雄	さざめき (赤)	1961 (昭和36)	リトグラフ・紙	51.0×38.2	
6	吉原 英雄	LITHOGRAPH RED	1962 (昭和37)	リトグラフ・紙	57.7×44.4	
7	吉原 英雄	出合い 1	1964 (昭和39)	リトグラフ・紙	76.7×54.5	
8	吉原 英雄	休日の朝 1	1965 (昭和40)	リトグラフ・ドライポイント・紙	38.2×54.6	
9	吉原 英雄	橋の向う側	1965 (昭和40)	リトグラフ・ドライポイント・紙	50.9×38.0	
10	吉原 英雄	SUMMER TIME	1967 (昭和42)	リトグラフ・ドライポイント・紙	56.0×41.7	
11	吉原 英雄	彼女は空に	1968 (昭和43)	リトグラフ・エッチング・紙	70.6×103.2	
12	吉原 英雄	シーソー 1	1968 (昭和43)	リトグラフ・エッチング・紙	100.1×100.2	
13	吉原 英雄	女	1969 (昭和44)	リトグラフ・紙	71.1×104.4	
14	吉原 英雄	一人住い	1970 (昭和45)	リトグラフ・エッチング・紙	92.6×78.0	
15	吉原 英雄	MIRROR OF THE MIRROR K	1972 (昭和47)	リトグラフ・紙	46.8×67.8	
16	吉原 英雄	二つの地平A	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	218.0×122.4	
17	吉原 英雄	二つの地平B	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	219.5×123.5	
18	黒崎 彰	ひまわり男女	1954 (昭和29)	ドライポイント・紙	18.6×17.9	
19	黒崎 彰	雲のかけ	1955 (昭和30)	エッチング・紙	18.0×20.2	
20	黒崎 彰	雲と太陽	1956 (昭和31)	リトグラフ・紙	38.7×26.4	
21	黒崎 彰	田園	1956 (昭和31)	リトグラフ・紙	53.4×72.8	
22	黒崎 彰	ラブ・スネーク	1957 (昭和32)	リトグラフ・紙	29.5×44.0	
23	黒崎 彰	ジャイアンツ	1957 (昭和32)	リトグラフ・紙	55.0×40.5	
24	黒崎 彰	田園に横たわる人々	1956 (昭和31)	リトグラフ・紙	57.2×80.0	
25	黒崎 彰	中間子炉	1957 (昭和32)	リトグラフ・紙	28.5×43.2	
26	黒崎 彰	ビル 2	1957 (昭和32)	リトグラフ・紙	25.3×40.0	
27	黒崎 彰	巨きな黒い形	1957 (昭和32)	リトグラフ・紙	36.6×51.5	
28	黒崎 彰	Animated Rainbow What's in a jump?	1966 (昭和41)	シルクスクリーン・紙	53.1×33.0	
29	黒崎 彰	Broken Heart	1968 (昭和43)	シルクスクリーン・紙	53.0×51.5×3.2	
30	黒崎 彰	あIEの海だA	1971 (昭和46)	エッチング・手彩・紙	25.8×18.5	
31	黒崎 彰	Mr.& Mrs.Rainbow noppo R-V	1976 (昭和51)	シルクスクリーン・紙	141.8×50.4	
32	黒崎 彰	レインボー北斎 ポジションA	1970 (昭和45)	シルクスクリーン・紙	89.3×134.3	受託作品

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
6 現代版画・4回シリーズ (2002年3月19日-2002年4月7日)						
1	若林 奮	UNDERWOOD 1	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	99.2×75.6	
2	若林 奮	UNDERWOOD 2	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	86.4×74.2	
3	若林 奮	UNDERWOOD 3	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	84.5×75.4	
4	若林 奮	UNDERWOOD 4	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	80.0×75.2	
5	若林 奮	UNDERWOOD 5	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	92.5×75.8	
6	若林 奮	UNDERWOOD 6	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	84.5×75.6	
7	若林 奮	UNDERWOOD 7	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	93.3×75.5	
8	若林 奮	UNDERWOOD 8	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	94.3×74.9	
9	若林 奮	UNDERWOOD 9	1989 (平成元)	リトグラフ・紙	94.5×75.5	
10	若林 奮	AIRS 1	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.3×29.8	
11	若林 奮	AIRS 2	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.5×29.9	
12	若林 奮	AIRS 3	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.5×29.9	
13	若林 奮	AIRS 4	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.3×29.9	
14	若林 奮	AIRS 5	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.3×29.9	
15	若林 奮	AIRS 6	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.3×29.9	
16	若林 奮	AIRS 7	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.3×29.9	
17	若林 奮	AIRS 8	1989 (平成元)	エッチング・紙	42.3×29.9	
18	若林 奮	ミズキの一枝	1986 (昭和61)	オブジェ	27.8×22.5×1.9	
19	若林 奮	LIVRE OBJET V	1971 (昭和46)	鉄・紙・ヒモ	24.8×30.8×10.0	
20	加納 光於	円形天使	1958 (昭和33)	インタリオ・紙	20.7×20.9	
21	加納 光於	懐える鹹水	1960 (昭和35)	インタリオ・紙	33.7×30.2	
22	加納 光於	花・沈黙	1960 (昭和35)	インタリオ・紙	42.1×22.7	
23	加納 光於	流れの中で	1960 (昭和35)	インタリオ・紙	37.7×42.0	
24	加納 光於	燐と花と	1961 (昭和36)	インタリオ・紙	41.8×36.1	
25	加納 光於	翼・予感	1961 (昭和36)	インタリオ・紙	66.1×32.7	
26	加納 光於	HYPNOS	1964 (昭和39)	銅版・紙	45.0×42.1	
27	加納 光於	ソルダード・ブルー	1965 (昭和40)	銅版・紙	45.4×42.4	
28	加納 光於	PENINSULAR 半島状の! No.1	1967 (昭和42)	メタルプリント・紙	63.5×45.0	
29	加納 光於	PENINSULAR 半島状の! No.18	1967 (昭和42)	メタルプリント・紙	66.6×47.0	
30	加納 光於	燐から硫黄へ II	1969 (昭和44)	メタルプリント・紙	70.0×47.0	
31	加納 光於	石版画集「稲妻補り」1 稲妻補り PF-1	1977 (昭和52)	石版・紙	62.1×50.2	
32	加納 光於	石版画集「稲妻補り」2 稲妻補り PF-2	1977 (昭和52)	石版・紙	53.0×44.0	
33	加納 光於	石版画集「稲妻補り」3 稲妻補り PF-3	1977 (昭和52)	石版・紙	62.5×50.3	
34	加納 光於	石版画集「稲妻補り」4 稲妻補り PF-4	1977 (昭和52)	石版・紙	58.5×47.0	
35	加納 光於	石版画集「稲妻補り」5 稲妻補り PF-5	1977 (昭和52)	石版・紙	62.0×50.3	
36	加納 光於	石版画集「稲妻補り」6 稲妻補り PF-6	1977 (昭和52)	石版・紙	56.2×47.0	
37	加納 光於	石版画集「稲妻補り」7 稲妻補り PF-7	1977 (昭和52)	石版・紙	56.5×45.0	
38	加納 光於	石版画集「稲妻補り」8 稲妻補り PF-8	1977 (昭和52)	石版・紙	56.5×41.0	
39	加納 光於	石版画集「稲妻補り」9 稲妻補り PF-9	1977 (昭和52)	石版・紙	58.5×46.3	
40	加納 光於	石版画集「稲妻補り」10 稲妻補り PF-10	1977 (昭和52)	石版・紙	54.0×47.0	
41	加納 光於	石版画集「稲妻補り」11 稲妻補り PF-11	1977 (昭和52)	石版・紙	62.3×50.1	
42	加納 光於	石版画集「稲妻補り」12 稲妻補り PF-12	1977 (昭和52)	石版・紙	62.1×50.2	
43	加納 光於、大岡 信	アララットの船あるいは空の崖	1971-72 (昭和46-47)	木、金属、ガラス、他	68.0×44.7×23.6	
44	加納 光於	《まなざし-疾く飛沫を連れ》九月	1989 (平成元)	油彩・キャンバス	194.0×130.2	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
7 釣り糸たれる人一原 勝四郎 (2001年12月15日-2002年2月11日)						
1	原 勝四郎	道化	1941 (昭和16)	油彩・ボール紙	90.3×73.2	
2	原 勝四郎	風莫港	制作年不明	油彩・板	37.8×45.5	
3	原 勝四郎	風景	制作年不明	油彩・ボール紙	38.5×46.0	
4	原 勝四郎	風景	制作年不明	油彩・板	24.2×33.2	
5	原 勝四郎	白良浜	制作年不明	油彩・板	38.0×45.3	
6	原 勝四郎	白良浜	制作年不明	油彩・板	18.4×24.1	
7	原 勝四郎	段々島	制作年不明	油彩・板	16.3×22.4	
8	原 勝四郎	雪景	制作年不明	油彩・板	16.4×22.4	
9	原 勝四郎	網不知	制作年不明	油彩・板	33.0×24.0	
10	原 勝四郎	網不知	制作年不明	油彩・板	24.1×33.2	
11	原 勝四郎	円月島	制作年不明	油彩・板	43.0×52.0	
12	原 勝四郎	ばら	制作年不明	油彩・板	33.5×23.8	
13	原 勝四郎	ばら	制作年不明	油彩・板	14.4×18.9	
14	原 勝四郎	ばら	戦前	油彩・板	22.2×15.7	
15	原 勝四郎	ばら	戦後	油彩・板	27.2×21.6	
16	原 勝四郎	ばら	戦前	油彩・板	24.4×18.4	
17	原 勝四郎	横臥裸婦	制作年不明	油彩・板	33.4×45.3	
18	原 勝四郎	座裸婦	制作年不明			
19	原 勝四郎	座裸婦	制作年不明	油彩・板	45.2×33.7	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
20	原 勝四郎	座裸婦	制作年不明	油彩・板	40.2×32.0	
21	原 勝四郎	裸婦	1930 (昭和5)	油彩・ボール紙	72.0×60.5	
22	原 勝四郎	婦人像	1953 (昭和28)	油彩・ボール紙	72.6×60.4	
23	原 勝四郎	画工像	1932 (昭和7)	油彩・ボール紙	65.0×52.8	
24	原 勝四郎	自画像	1950 (昭和25) 以後	油彩・板	27.7×21.6	
8 自画像 自己との出会い (2002年2月23日-2002年4月7日)						
1	村井 正誠	自画像 (太い線)	1974 (昭和49)	油彩・キャンバス	162.2×130.6	
2	田中 恭吉	自画像	制作年不明	油彩・板	33.0×23.4	
3	田中 二郎	恩地孝四郎あて絵葉書 (明治44年12月27日消印)	1911 (明治44)	ペン・インク・水彩・紙	14.1×9.0	
4	久本 信男	恩地孝四郎あて絵葉書 (明治45年6月14日消印)	1912 (大正元)	ペン・インク・紙	14.0×8.9	
5	久本 信男	恩地孝四郎あて絵葉書 (明治45年6月14日消印)	1912 (明治45)	ペン・インク・水彩・紙	14.0×8.9	
6	久本 信男	恩地孝四郎あて絵葉書 (大正11年12月2日消印)	制作年不明	水彩・鉛筆・紙片貼付・紙	14.1×8.9	
7	恩地 孝四郎	田中恭吉あて絵葉書 (明治45年3月12日消印)	1912 (明治45)	黒インク・ペン・金彩・紙	14.1×9.1	
8	大槻 憲二	自画像 (「ホクト」第一年第一号所収)	1911 (明治44)	油彩・キャンバス	17.9×10.2	
9	岸田 劉生	黒き帽子の自画像	1914 (大正3)	油彩・板	51.3×39.2	受託作品
10	高須 光治	自画像	1915 (大正4)	油彩・板	45.4×37.7	
11	保田 龍門	自画像 [若芽をもつ]	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	60.9×50.2	
12	保田 龍門	自画像	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	45.4×37.7	
13	保田 龍門	自画像	制作年不明	インク・紙	20.8×16.8	
14	保田 龍門	自画像	1915 (大正4)	墨・紙	29.2×25.4	
15	林 義明	自画像	1919 (大正8)	インク・紙	21.2×16.8	
16	佐伯 祐三	自画像	1919 (大正8) 頃	インク・紙	22.2×16.2	
17	佐伯 祐三	帽子をかぶる自画像	1922 (大正11) 頃	油彩・キャンバス	73.3×53.9	
18	原 勝四郎	画工像	1932 (昭和7)	油彩・ボール紙	65.0×52.8	
19	原 勝四郎	道化	1941 (昭和16)	油彩・ボール紙	90.3×73.2	
20	棟方 志功	自画像 (雑誌「版美術」第2年第10号所収)	1933 (昭和8)	木版・紙	14.0×8.5	
21	亀井 玄兵衛	手鏡の自画像	1930 (昭和5)	木版・紙	24.3×9.6	
22	小川 龍彦	自画像 (『ゆうかり』11号所収)	1932 (昭和7)	木版・紙	23.3×19.6	
23	野長瀬 晩花	夢ばかりみている男	1950 (昭和25)	顔料・紙	48.3×36.2	
24	野長瀬 晩花	自画像 写生帖所収	制作年不明	墨・紙	24.5×15.0	
25	船井 裕	自画像	1956 (昭和31)	エッチング・紙	20.4×17.1	
26	船井 裕	自画像	1956 (昭和31)	エッチング・紙	20.2×16.1	
27	松本 竣介	三人	1943 (昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	受託作品
28	森村 泰昌	肖像 (娘 II)	1988 (昭和63)	カラープリント・紙	149.0×111.0	
29	デュシャン、マルセル	横顔の自画像	1958 (昭和33)	紙・コラージュ	33.3×25.3	
30	クロス、チャック	自画像	1983 (昭和58)	バルブペーパー・キャンバス	136.8×101.9	
31	シャーマン、シンディ	無題	1983 (昭和58)	タイプCプリント	175.5×115.0	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
9 マーク・ロスコとイサム・ノグチ						
1	ロスコ、マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957 (昭和32)	油彩・キャンバス	176.2×136.6	
2	ノグチ、イサム	考える議長	1978 (昭和53)	御影石・木	27.5×23.5×30.0	
10 都市のかたち						
1	瓜村、ジャン・ミッシェル	無題	1983 (昭和58)	シルクスクリーン・キャンバス	146.0×192.0	
2	保田 春彦	ソフィット B	1973 (昭和48)	ブロンズ	32.0×31.6×31.0	
3	保田 春彦	屋根 二景 A	1980 (昭和55)	鉄	13.0×58.0×55.0	
4	保田 春彦	屋根 二景 B	1980 (昭和55)	鉄	24.5×55.3×54.8	
5	保田 春彦	赤錆の門	1983 (昭和58)	鉄	25.0×176.0×25.0	
6	保田 春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
7	保田 春彦	球を覆う幕舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
8	村井 正誠	百霊廟	1942 (昭和17)	油彩・キャンバス	91.2×125.7	
9	村井 正誠	聚落	1943 (昭和18)	油彩・キャンバス	80.1×232.6	
10-29	黒川 紀章	木版と現代「イメージの世界の建築 豊田紀章」	1981 (昭和56)	木版・紙		
1 通過の儀式 53.6×39.0/2 連続 53.5×39.0/3 村の復権 53.6×39.0/4 境界 38.9×53.5/5 胎内化 39.0×53.6/6						
断層 39.0×53.6/7 回廊 53.5×38.9/8 周縁 39.0×53.5/9 風化 39.0×53.6/10 切筋 53.5×39.0/11 Ω点 53.5×39.0/12 心象						
風景 53.6×39.1/13 座標変換53.6×39.2/14 都市の分裂 53.5×39.0/15 都市の化石 53.7×39.0/16 群化 53.6×39.1/17 情報の樹						
53.6×39.0/18 成長 53.6×39.0/19 都市の発生 53.5×38.8/20 領域 53.6×39.0						
30	清水 征博	WORK 87-A	1987 (昭和62)	陶	29.0×135.0×156.0	
31-36	ステラ、フランク	《シヅエルリ》のヴァリエーション	1977 (昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	6点組各81.1×107.0	
37	ステラ、フランク	ラッカ III	1968 (昭和43)	アクリル・キャンバス	30.4×76.0	
38-43	ヴァザレリ、ヴィクトル	PARIS-TOKYO	1980 (昭和55)	シルクスクリーン・紙	6点組各57.7×56.0	
44	宇佐美 圭司	1 テュパテュ/2 オダール/3 スペイン詩/4 タカト/5 複八方円/6 三つの飾り 路上の英雄 No.2	1966 (昭和41)	油彩・キャンバス	185.0×270.0	受託作品

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
45	吉田 尚史	ときめき・EST-1	1990 (平成2)	ネコプリント・キャンバス	162.3×227.5	
46	篠田 守男	テンションとコンプレッション4417X	1976 (昭和51)	アルミ・プラス・ステイール	19.5×31.4×31.3	
47	クリスト	梱包されたボン・ヌフ/パリのプロジェクト	1985 (昭和60)	鉛筆・紙・パステル・クレヨン・航空写真・紙	149.0×245.3	
48	宮永 理吉	東山の僧堂	1983 (昭和58)	陶	40.5×22.5×17.0	
49	吉田 政次	ミニとデモの時代 No.1	1968 (昭和43)	木版・紙	95.4×74.0	
50	山田 光	館	1964 (昭和39)	陶	32.8×28.0×26.0	
51	吉田 克朗	No.9	1970 (昭和45)	シルクスクリーン・紙	79.5×81.9	
52	安東 菜々	Electric wire 7	1977 (昭和52)	シルクスクリーン・紙	52.9×76.9	
53	安東 菜々	Electric wire 4	1977 (昭和52)	シルクスクリーン・紙	53.0×77.0	
54	岸中 延年	Spring into View 90-13	1990 (平成2)	フォトエッチング・ドローイングによるモノタイプ・紙	160.2×160.4	
55	チャヴェス, エステバン	INTELLECTUAL AIDS STUDY QUILT	1992 (平成4)	フォトエッチング・エンブローピング	134.9×271.5	
56	リンク, サイモン	アート・コロニー1986年10月	1987 (昭和62)	油彩・キャンバス	182.8×182.8	
57	三島 喜美代	パッケージ	1974 (昭和49)	陶	26.0×36.5×27.0	
58	三島 喜美代	パッケージ	1974 (昭和49)	陶	14.0×35.0×27.0	
59	三島 喜美代	パッケージ	1975 (昭和50)	陶	49.0×22.0×17.0	
60	バターソン, サイモン	サイモン 大熊座	1992 (平成4)	リトグラフ・紙	109.3×134.7×5.2	
61	建畠 覚造	UNDERGROUND 4 (大)	1981 (昭和56)	木	41.5×188.0×28.5	
62-71	ウォーホル, アンディ	キャンベル・スープ II	1969 (昭和44)	シルクスクリーン・紙	10点組各89.0×58.6	
11	清貧の思想 存在の輝き					
1	ルオー, ジョルジュ	サーカスの娘	1937 (昭和12)	油彩・キャンバス	92×93× / 36.9×36.9×7.2	
2	野村 仁	自転と重力	1982-84 (昭和57-59)	カラー写真	180×122.5	
3	福岡 道雄	石をおとす (2)	1977 (昭和52)	黒色強化ポリエステル・木	95×60×45	
4	福岡 道雄	流れ木	1992 (平成4)	黒色強化ポリエステル・木	102.0×135.0×60.0	受託作品
5	杉本 博司	カリブ海 ジャマイカ	1980 (昭和55)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
6	杉本 博司	大平洋 オレゴン I	1985 (昭和60)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
7	杉本 博司	日本海 北海道 I	1988 (昭和63)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
8	池田 良二	cape watershed (岬の分水嶺)	1988 (昭和63)	エッチング他・紙	55.5×82.5	
9	奥野 稔和	91V-0404Y	1991 (平成3)	カラープリント	199×150	
10	津高 和一	アシタハキノユニナル	1964 (昭和39)	油彩・キャンバス	193.9×130.3	
11	長谷川 潔	時・静物画	1969 (昭和44)	メゾチント・紙	26.4×35.4	
12	香月 泰男	鯉魚	1958 (昭和33)	油彩・キャンバス	26.8×45.5	(展示: 2001年12月15日-2002年2月11日)
13	杉本 博司	ラジオ・シティ・ミュージック・ホール, ニュー・ヨーク	1978 (昭和53)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
14	杉本 博司	加ボット・ストリート・シネマ, マサチューセッツ州	1978 (昭和53)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
15	杉本 博司	オハイオ・シアター, オハイオ	1980 (昭和55)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
16	山本 桂右	光・時間・静寂 No.5	1995 (平成7)	リトグラフ・紙	59.9×85.0	
17	山本 桂右	光・時間・静寂 No.7	1995 (平成7)	リトグラフ・紙	59.8×85.0	
18	山本 桂右	光・時間・静寂 No.12	1995 (平成7)	リトグラフ・紙	60.0×85.0	
19	山本 桂右	光・時間・静寂 No.13	1995 (平成7)	リトグラフ・紙	60.0×85.1	
20	アックリング, ロジャー	ハリス島オークネイ	1994 (平成6)	木・太陽光線	26.5×17.7×2.0	
21	アックリング, ロジャー	潮岬	1996 (平成8)	木・太陽光線	29.2×17.4×1.0	
22	アックリング, ロジャー	潮岬	1996 (平成8)	木・太陽光線	12.0×7.8×4.0	
23	アックリング, ロジャー	潮岬	1996 (平成8)	木・太陽光線	34.2×3.6×1.1	
24	フルトン, ハミッシュ	山の辺の道	1986 (昭和61)	写真・テキスト	139×110	
25	フルトン, ハミッシュ	ラガジャー	1987 (昭和62)	写真・テキスト	147×119.2	
26	フルトン, ハミッシュ	プレコン・ビーコンズ	1987 (昭和62)	写真・テキスト	119.5×137.7	
27	秋岡 美帆	ゆれるかけ	1990 (平成2)	ネコプリント・紙	152×213	
28	ボイル, マーク	黒いふち石の研究	1980-81 (昭和55-56)	彩色・ファイバーガラス	182.4×183.2	
29	シーガル, ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988 (昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスチック・合板	264.6×359.9×270.4	

展覧会事業 常設展

2001年度常設展一覧

1.美術館へ行こう1

会 期：2001年5月15日(火)～8月19日(日)
休 館 日：月曜日
主 催：和歌山県立近代美術館
会 場：1階展示室AB他館内
小 特 集：2000年度新収蔵作品 / 志水楠男と南画廊
担当学芸員：植野比佐見



2.美術館へ行こう2

会 期：2001年8月28日(火)～11月25日(日)
休 館 日：月曜日
主 催：和歌山県立近代美術館
会 場：1階展示室AB他館内
小 特 集：日本のシュルレアリスム
担当学芸員：植野比佐見



観 覧 料：一般310 (250) 円 / 高大生210 (160) 円 / 小中生100 (80) 円

() 内は20名以上の団体料金 / 高齢者 (65才以上) および障害者は無料

美術館へ行こう1

出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
和歌山ゆかりの美術と近現代美術						
1	建島大夢	子供	1917 (大正6)	ブロンズ	h.94	
2	神中糸子	牡丹	1915-25 (大正4-14)	油彩・キャンバス	50.4×61	
3	稗田一穂	初夏の庭	1936 (昭和11)	顔料・絹・二曲一隻屏風	103.1×169	
4	稗田一穂	昼の波止場	1942 (昭和17)	顔料・紙・額装	148.7×125	
5	野長瀬咲花	五月の庭	1961 (昭和36)	顔料・紙	77×137.5	
6	吹田草牧	南国之初夏	1919 (大正8) 頃	顔料・絹	127×42.1	
7	山口八九子	水辺村落	1917 (大正6) 頃	顔料・絹	130×42	
8	杉田勇次郎	麓庵	1927 (昭和2)	顔料・絹	170.7×195.2	
9	中村不折	白頭翁	1907 (明治40)	油彩・キャンバス	200.0×137.0	受託作品
10	保田龍門	母の像	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	73.0×61.0	
11	保田龍門	父の像	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	73.0×61.0	
12	佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
13	佐伯祐三	男の顔 (K氏の像)	1927 (昭和2)	油彩・板	31.5×22.5	
14	佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	91.0×50.3	受託作品
15	佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
16	佐伯祐三	モラン風景	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	38.1×45.0	
17-27	川上澄生ほか	「ろまんちっく手摺千代紙」	1930年代	木版・紙	32.9×22.6	
28-37		その一〜十				展示:5/15~7/1
38	川上澄生	静物	制作年不明	木版・紙	24.2×16.6	展示:7/3~8/19
39	川上澄生	春の伏兵	1924 (大正13)	木版・紙	23.5×33.0	展示:5/15~7/1
40	川上澄生	異国雨の夕景	1932 (昭和7)	木版・紙	15.5×20.2	展示:7/3~8/19
41	川上澄生	新東京百景 銀座	1929 (昭和4)	木版・紙	18.2×24.2	展示:7/3~8/19
42	川西英	「曲馬寫生帖」	1934 (昭和9)	木版・紙 (冊子)	29.5×22.5×0.4	展示:5/15~7/1
43	川西英	「カルメン」	1934 (昭和9)	木版・紙 (冊子)	30.5×22.3×0.5	展示:7/3~8/19
44	ブブノフ、ワルワーラ	プーシュキン「居酒屋」	1935 (昭和10)	リトグラフ・紙 (冊子)	31×22.8	展示:5/15~7/1
45	恩地孝四郎	「海の童話」	1934 (昭和9)	木版・紙 (冊子)	28.7×22	展示:7/3~8/19
46	橋口五葉	夏衣の女	1920 (大正9)	木版・紙	43.9×28.0	展示:5/15~7/1
47	橋口五葉	化粧の女	1918 (大正7)	木版・紙	51.2×36.3	展示:5/15~7/1
48	橋口五葉	鴨	1920 (大正9)	木版・紙	24.2×38.0	展示:5/15~7/1
49	橋口五葉	長襦袢を着たる女	1920 (大正9)	木版・紙	57.2×13.5	展示:7/3~8/19
50	橋口五葉	髪梳る女	1920 (大正9)	木版・紙	44.0×32.7	展示:7/3~8/19
51	橋口五葉	神戸之宵月	1920 (大正9)	木版・紙	28.3×32.7	展示:7/3~8/19
52	高井貞二	「狂ったフォルマリズム」	1930 (昭和5)	インク・紙 (冊子)	22.4×14.7×1.4	
53	高井貞二	想ひを	1935 (昭和10)	油彩・キャンバス	112.2×145.5	
54	松本竣介	三人	1943 (昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	受託作品
55	建島大夢	お湯のつかれ	1913 (大正2)	ブロンズ	h. 64.5	
56	谿伊之助	プザンソン風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
57	木下孝則	赤衣の女	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	71.5×51	
58	木下孝則	七面鳥	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	130×97	
59	村井正誠	不詳 [クリジフィ]	1945 (昭和20) 頃	油彩・キャンバス	100×80.5×2.5	
60	川口軌外	[風景]	1935 (昭和10)	油彩・キャンバス	38.3×45.8	
61	川口軌外	バリモンマルトル	1920 (大正9) 頃	油彩・板	33×23.8	
62	川口軌外	静物	1937 (昭和12)	油彩・キャンバス	41.9×53.0	
63	川口軌外	アマリリス	1930年代	油彩・板	33.0×23.9	
64	川口軌外	花	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	115.5×90.0	
65	川口軌外	少女と貝殻	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
66	石垣栄太郎	ハーレム裁判所のための壁画画稿	1934 (昭和9)	木炭・紙	217×300	
67	杉本、ヘンリー	カーメルハイランド海辺	1937 (昭和12)	油彩・キャンバス	80.5×100.0	
68	国吉康雄	牧舎	1920 (大正9) 頃	油彩・キャンバス	60×50	
69	瑛九	自転車	1956 (昭和31)	油彩・キャンバス	60×50	
70	泉茂	目	1955 (昭和30)	油彩・キャンバス	60.5×72.5	
71	加藤正	空ろなる真昼 (王国)	1951 (昭和26)	油彩・キャンバス	90.8×90.7	
72	吉原英雄	たわむれ	1956 (昭和31)	油彩・合板	130×91	
73	鑿嘸	鉄骨とクレーンと人と	1954 (昭和29)	油彩・キャンバス	116.5×91.5	
74	建島覚造	CLOUD 5 (大)	1980 (昭和55)	合板・木	134×110.5×78.5	
75	菅井波	Maru	1964 (昭和39)	油彩・キャンバス	94×155	
76	山口長男	連	1965 (昭和40)	油彩・ボード	182.0×365.0	
77	堂本尚郎	二元的なアンサンブル	1962 (昭和37)	油彩・キャンバス	162×122	
78	今井俊満	蝕	1962 (昭和37)	油彩・キャンバス	130×191	
79	北堅吉彦	絵画浴 - kuro (黒)	1995 (平成7)	油彩・キャンバス	130×191	
80	木村秀樹	H君の水鳥	1983 (昭和59)	アクリル・シルクスクリーン・キャンバス	165.0×229.4	
81	安東菜々	Landscape 1	1975 (昭和50)	シルクスクリーン・紙	53.0×76.0	
82	加納光於	燦と花と	1961 (昭和36)	銅版・紙	41.8×36.1	
83	北川健次	Friday	1975 (昭和50)	銅版・紙	41.7×29.4	
84	木村秀樹	Pencil 2-1	1974 (昭和49)	シルクスクリーン・紙	75.5×107.1	
85	田中孝	Corner	1978 (昭和53)	シルクスクリーン・紙	49.8×75.0	
86	野田哲也	日記1982年2月15日	1982 (昭和57)	木版・シルクスクリーン・紙	44.7×64.3	
87	山本容子	Sausage Age	1977 (昭和52)	銅版・紙	45.5×59.3	
88	横尾忠則	MAJOR ARCANA	1985 (昭和60)	リトグラフ・紙	235.0×198.8	
89	ロスコ、マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957 (昭和32)	油彩・キャンバス	176.5×136.0	
90	ルオー、ジョルジュ	サタン	制作年不詳	油彩・板	38.9×26.0	
91	ピカソ、パブロ	泣く女	1937 (昭和12)	エッチング・アクアチント・ドライポイント・紙	69.2×49.5	
92	フォートリエ、ジャン	黒い背景の人質たち	1944 (昭和19)	エッチング・アクアチント・紙	23.5×32	
93	アルマンド	頭 18-7-90	1990 (平成2)	油彩・キャンバス	250.0×198.0	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
94	荒川修作	(UNTITLED)	1964 (昭和39)	油彩・キャンバス	225×163	
95	岡本信治郎	脱衣のイメージ着衣のイメージ	1963 (昭和38)	油彩・キャンバス	162.1×130.3	
96	近藤竜男	67-24	1967 (昭和42)	アクリル・キャンバス・他	193.9×130.3	
97	野田裕示	WORK-877	1994 (平成6)	アクリル・キャンバス	184.1×234.6×4.5	
98	ライリー、ブリジット	旗 4	1969 (昭和44)	アクリル・キャンバス	188.0×43.0	
99	シーガル、ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988 (昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスチック・合板	254.0×213.4×76.2	
100	ネヴェルスン、ルイーズ	北の星	1977-82 (昭和52-57)	木・黒彩色	278.0×213.0	
101	中西夏之	コンパクト・オブジェ (卵)	1962-66 (昭和37-41)	ポリエステル樹脂	26×14.0	
102	戸谷成雄	森	1986 (昭和61)	木 (つが) ・アクリル	220.0×490.0×30.0	
103	津高和一	アシタハキノウニナル	1964 (昭和39)	油彩・キャンバス	193.9×130.3	
104	工藤哲巳	未来と過去の間にある遺伝染色体による少年の遊び	1979 (昭和54) 年	ミクストメディア	26.5×33.5×19.5	
105	木村賢太郎	[トルソ]	1963 (昭和38)	石	72×43	
小特集・志水楠男と南画廊						
106	駒井哲郎	手	1960 (昭和35)	7クアチント・シュガー・アクアチント・紙	23.2×36.0	
107	保田春彦	階段のある広場	1973 (昭和48)	ステンレス	157×25×113	
108	宇佐美圭司 版画集「顔」	1 Process I, II, III, IV	1973-74 (昭和48-49)	シルクスクリーン・紙	各74.5×55.3	
109		2 Process V, VI				
110		3 Process VII-I				
111		4 Process VII-II				
112		5 Process VII-III				
113		6 Process VIII, IX				
114		7 Process X				
115-121	保田春彦	作品集「H. YASUDA」	1972 (昭和47)	シルクスクリーン・空押し・紙	7点組各71.0×52.2	
122-126	保田春彦	作品集「イボゲイオン」	1975 (昭和50)	シルクスクリーン・空押し・紙	5点組各20×20	
127	ネヴェルスン、ルイーズ	スカイ・ザグ	1974 (昭和49)	黒塗りの木片・木枠	95×36×22	
128	加納光於 石版画集「稲妻捕り」	1 稲妻捕り PF-1	1977 (昭和52)	リトグラフ・紙	59×46	
129		2 稲妻捕り PF-2		リトグラフ・紙	59×46	
130		3 稲妻捕り PF-3		リトグラフ・紙	62×50	
131		4 稲妻捕り PF-4		リトグラフ・紙	62×50	
132		5 稲妻捕り PF-5		リトグラフ・紙	62×50	
133		6 稲妻捕り PF-6		リトグラフ・紙	62×50	
134		7 稲妻捕り PF-7		リトグラフ・紙	62×50	
135		8 稲妻捕り PF-8		リトグラフ・紙	62×50	
136		9 稲妻捕り PF-9		リトグラフ・紙	62×50	
137		10 稲妻捕り PF-10		リトグラフ・紙	62×50	
138		11 稲妻捕り PF-11		リトグラフ・紙	62×50	
139		12 稲妻捕り PF-12		リトグラフ・紙	62×50	
140	三木富雄	耳	制作年不詳	アルミニウム	31.0×26.8×5.6	
141	加納光於/大岡 信	アララットの船あるいは空の蜜	1971-72 (昭和46-47)	木、金属、ガラス、他	68×44.3×23.3	
142	難波田龍起	緑の空間	1960 (昭和35)	油彩・キャンバス	90.9×116.7	
143	杉本博司	ハイエナ、ジャッカル、ハゲタカ	1976 (昭和51)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×56	
144	ポトフォリオ「マルジナリアー志水楠男讃」	1 フランシス、サム	1981 (昭和56)	リトグラフ・紙	56.0×46.0	
145		2 ティンダリー、ジャン		リトグラフ・紙	45.6×55.6	
146		3 オルデンバーグ、クラウス		エッチング・アクアチント・ソフトグラウンド・紙	56.0×45.4	
147		4 ジョーンズ、ジャスパー		シルクスクリーン・紙	56.0×46.2	
148		5 クリスト		リトグラフ・コラージュ・紙	57.0×45.8	
149		ミロ、ジョアン	1958 (昭和33)	木版・紙 (冊子)	33.5×26	
展示室外の作品						
150	井上雅之	T-9216	1992 (平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
151	金子潤	Tall DANGO	1986 (昭和61)	陶	177.5×69.0×55.0	
152	金子潤	DANGO	1985 (昭和60)	陶	57.0×72.0×53.0	
153	鈴木久雄	四角上三角	1982 (昭和57)	鉄	53.0×42.0×29.5	
154	鈴木久雄	単錐台-II	1984 (昭和59)	鉄	115.0×120.0×120.0	
155	濱谷明夫	翔	1998 (平成10)	レーヨン糸	2点各 190×360×160 受託作品	
156	保田春彦	新作のためのエスキース I	1994 (平成6)	ブロンズ・黒花崗岩	10.2×275.5×61.7	
157	保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×45.1.2	
158	保田春彦	球を覆う暮舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
159	山口牧生	かたむくかたち A	1984 (昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
160	グレコ、エミリオ	病人を看護する	1963 (昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5	
161	スネルソン、ケネス	着地	1969 (昭和44)	ステンレススチール・ワイヤー	250.0×360.0×955.0	
162	ステラ、フランク	ラッカ III	1968 (昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
163	ノグチ、イサム	黒いシルエット	1958 (昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
164	フォス、ヤン	位置No.6	1991 (平成3)	油彩・コラージュ・キャンバス	134.4×90.1	

美術館へ行こう2
出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
1	山下新太郎	臥婦	1910年代	油彩・キャンバス	80.0×141.0	受託作品
2	米良道博	静物	1930 (昭和5)	油彩・キャンバス	91.6×116.5	
3	原勝四郎	画工像	1932 (昭和7)	油彩・ボール紙	64.8×52.2	
4	原勝四郎	婦人像	1953 (昭和28)	油彩・ボール紙	73.0×60.6	
5	川端龍子	狩人の幻想	1948 (昭和23)	顔料・紙	240.9×721.8	
6	下村観山	魔障図 (試作)	1910 (明治43)	墨・絹	64.0×164.0	
7	速水御舟	竹生図	1928 (昭和3)	顔料・絹	124.8×41.2	受託作品
8	村上華岳	仲秋月明之図	1937 (昭和12)	顔料・紙	33.4×63.7	受託作品
9	裕伊之助	朝顔	1935 (昭和10)	石版・紙	72.4×53.3	
10	裕伊之助	大きなバルミエ	1935 (昭和10)	石版・紙	52×69	
11	建島大夢	感に打たれた女	1932 (昭和7)	ブロンズ	h.161.0	
12	建島大夢	恩師の顔	1939 (昭和14)	ブロンズ	h.35.0	
13	佐伯祐三	ポスターとロウソク立て	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	46.0×54.0	
14	佐伯祐三	男の顔 (K氏の像)	1927 (昭和2)	油彩・板	31.5×22.5	
15	佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	91.0×50.3	受託作品
16	佐伯祐三	佐伯祐三ライフマスク	1922 (大正11)	ブロンズ	26.0×15.5	
17	佐伯祐三	自画像	1919 (大正8) 頃	インク・紙	27.2×17.5	
18	佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
19	佐伯祐三	広告のある門	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
20	佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	60.5×73.3	
21	佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
22	佐伯祐三	モラン風景	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	38.1×45.0	
23	佐伯祐三	オプセルヴァトワール附近	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	73.0×92.0	
24	木下孝則	赤衣の女	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	71.5×51	
25	木下孝則	女優の像	1926 (大正15/昭和元)	油彩・キャンバス	91.0×73.0	
26	木下孝則	七面鳥	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	130×97	
27	萬鐵五郎	湘南風景	1922 (大正11) 頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	受託作品
28	岸田劉生	黒き帽子の自画像	1914 (大正3)	油彩・板	51.0×39.0	受託作品
29	川口軌外	キャフェにて	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	79.0×64.0	受託作品
30	川口軌外	座する女	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	116.6×72.7	
31	川口軌外	シルク	1927-29 (昭和2-4)	油彩・キャンバス	116.5×80.5	
32	川口軌外	ボヘミアン	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	116.5×80.3	
33	川口軌外	エスキース B	1937 (昭和12)	油彩・キャンバス	162.0×130.5	
34	川口軌外	地維	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	154.6×193.1	
35	川口軌外	少女と貝殻	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
36	高井貞二	感情の遊離	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	149.5×89.5	
37	高井貞二	地図	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	131×162	
38	高井貞二	輪廻	1936 (昭和11)	油彩・キャンバス	108.7×144.5	
39	高井貞二	青き襦衣	1936 (昭和11)	油彩・キャンバス	116.8×91.1	
40	高井貞二	限りなき寂寞	1937 (昭和12) 頃	油彩・キャンバス	112×145.6	
41	高井貞二	建設	1938 (昭和13)	油彩・キャンバス	188×129	
42	小野忠重	工場街	1933 (昭和8)	木版・紙	48.5×48.3	
43	小野忠重	工場	1932 (昭和7)	木版・紙	4点14.9×11.5/11.4×15.0/11.2×14.9/11.3×15.0	
44	柴秀夫	雑誌「新版画」第9号《足について》	1933 (昭和8)	木版・紙	9.0×14.5	
45	藤牧義夫	雑誌「新版画」第4号 表紙	1932 (昭和7)	木版・紙	29.5×22.5	
46	清水正博	雑誌「新版画」第10号表紙	1933 (昭和8)	木版・紙	28.8×21.7	
47	清水正博	雑誌「新版画」第16号 都市異流特輯号 表紙	1935 (昭和10)	木版・紙	28.5×21.2	
48	前田藤四郎	時計	1932 (昭和7)	リノカット・紙	26.5×34.0	
49	恩地孝四郎	サーカス (ハーゲンバック・サーカスの印象)	1933 (昭和8)	木版・紙	44.0×34.0	
50	恩地孝四郎	失題	1931 (昭和6)	木版・紙	20.6×14.3	
51	恩地孝四郎	『蟲・魚・介』《蜂は》	1943 (昭和18)	木版・紙 (冊子)	26.9×21.2	
52	恩地孝四郎	『海の童話』《1.原始の魂を蘇生する》	1934 (昭和9)	木版・紙 (冊子)	28.8×22.0	
53	国吉康雄	牧舎	1920 (大正9) 頃	油彩・キャンバス	60×50	
54	石垣栄太郎	拳闘	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	75.2×91.3	
55	石垣栄太郎	ポーナス・マーチ	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	144.5×106	
56	石垣栄太郎	キューバ島の反乱	1933 (昭和8)	油彩・キャンバス	181.0×140.0	
57	石垣栄太郎	人民戦線の人々	1937 (昭和12) 頃	油彩・キャンバス	148.5×207.0	
58	古賀春江	海水浴	1923 (大正12)	油彩・キャンバス	91.3×116.8	
59	村井正誠	URBAN No.1	1936 (昭和11)	油彩・キャンバス	111.8×193.7	
60	村井正誠	水浴	1930 (昭和5)	油彩・キャンバス	100.0×81.2	
61	村井正誠	姉妹	1930 (昭和5)	油彩・キャンバス	100.2×80.3	
62	松本竣介	三人	1943 (昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	受託作品
63	瑛九	犬と女	1950 (昭和25)	フォトデッサン	21.9×28.2	
64	瑛九	愛撫	1951 (昭和26)	フォトデッサン	26.3×21.9	
65	瑛九	顔	制作年不明	フォトデッサン	27.6×21.9	
66	木村賢太郎	[トルソ]	1963 (昭和38)	石	72×43	
67	三上誠	環・経絡	1967 (昭和42)	顔料・紙	179×121	
68	三上誠	機構の生理的53	1970 (昭和45)	顔料・紙	121.2×91.3	
69-73	難波田史男	作品1、3、4、5、9	1966-69 (昭和41-44)	ペン・紙	77×109	
74	横尾忠則	DRAGON VESSEL I	1989 (平成1)	シルクスクリーン・紙	103.9×73.7	
75	横尾忠則	DRAGON VESSEL II	1989 (平成1)	シルクスクリーン・紙	104.0×73.7	
76	横尾忠則	DRAGON VESSEL III	1989 (平成1)	シルクスクリーン・紙	104.1×73.7	
77	横尾忠則	DRAGON VESSEL IV	1989 (平成1)	シルクスクリーン・紙	103.7×73.2	
78	横尾忠則	DRAGON VESSEL V	1989 (平成1)	シルクスクリーン・紙	103.3×75.7	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
79	横尾忠則	葬列 I	1969 (昭和44)	シルクスクリーン・アクリル	74.8×113.6×9.5	
80	横尾忠則	葬列 II	1969 (昭和44)	シルクスクリーン・アクリル	74.7×114.0×9.5	
81	篠原有司男	女の祭り	1969 (昭和44)	石版・紙	73.1×150.7×3.0	
82	鏡響	Mr & Mrs.Rainbow noppo R-V	1976 (昭和51)	シルクスクリーン・紙	141.8×50.4	
83-86	森村泰昌	だぶらかし 1~4	1988 (昭和63)	カラープリント	120×120	
87	泉茂	FS2008	1967 (昭和42)	油彩・キャンバス	154.0×249.5	受託作品
88	建島覚造	CLOUD 5 (大)	1980 (昭和55)	合板・木	134×110.5×78.5	
89	シーガル, ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988 (昭和63)	石膏・木・アクリル・他	254.0×213.4×76.2	
90	ロスコ, マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957 (昭和32)	油彩・キャンバス	176.5×136.0	
91	ジャッド, ドナルド	無題	1988 (昭和63)	彩色アルミニウム	30.0×210.4×30.0	
92	ネヴェルス, ルイーズ	北の星	1977-82 (昭和52-57)	木・黒彩色	95×36×22	
93	堀内正和	人差指	1965 (昭和40)	ブロンズ	50.2×15.8×15.0	
94	工藤哲巳	未来と過去の間にある遺伝染色体による少年の遊び	1979 (昭和54)	ミクストメディア	45.5×45.0×15.0	
95	元永定正	作品	1964 (昭和39)	アクリル・小石・キャンバス	273.0×182.0	
96	曾我孝司	重力質一柱	1984 (昭和59)	ブリキ、真鍮、塩化ビニール	230×45×1575	
97	長谷川潔	メゾチントの村	1927 (昭和2)	メゾチント・紙	20.1×28	
98	長谷川潔	花 (ダリア)	1935 (昭和10)	メゾチント・紙	24.3×19.2	
99	長谷川潔	時・静物画	1969 (昭和44)	メゾチント・紙	26.4×35.4	
100	長谷川潔	静物画, 仮装したる狐 (フィンランド童話)	1965 (昭和40)	メゾチント・紙	35.4×26.2	
101	長谷川潔	アカリュウムの前の草花	1969 (昭和44)	メゾチント・紙	26.4×35.4	
102	駒井哲郎	夢の推移	1950 (昭和25)	メゾチント・紙	12.5×15.5	
103	浜田知明	初年兵楽歌 使所の伝説	1951 (昭和26)	メゾチント・紙	24.1×8.6	
104	深沢幸雄	めし	1956 (昭和31)	メゾチント・紙	24.1×18	
105	深沢幸雄	こぼれ陽	1956 (昭和31)	メゾチント・紙	22.8×36.7	
106	北辻良央	星夜 A Starry Night	1988 (昭和63)	エッチング・メゾチント・ドライポイント・紙	19.4×15.5	
107	ヴェンティネン, ユッカ	Creatio I	1988 (昭和63)	メゾチント・紙	74.5×50	
108	戸村春樹	大地 88-1	1988 (昭和63)	メゾチント・紙	19×62	
109	ピカソ, パブロ	ミノトーロマシー	1935 (昭和10)	エッチング・ビュラン・紙	49.8×69.3	
110	駒井哲郎	腐刻画	1966 (昭和41)	エッチング・紙	27.0×16.4	
111	駒井哲郎	腐刻画 原版	1966 (昭和41)	銅板	27.3×16.7	
112	駒井哲郎	腐刻画 廃版刷	1966 (昭和41)	エッチング・紙	26.9×16.6	
113	駒井哲郎	「マルドロオルの歌」	1951 (昭和26)	アquareチント・エッチング・紙・冊子	19.5×2.5×27	
114	清原啓子	領土	1981 (昭和56)	エッチング・紙	49.1×40.7	
115	清原啓子	後日譚	1980 (昭和55)	エッチング・紙	51.5×42	
116	ニコルソン, ベン	袋小路	1968 (昭和43)	エッチング・紙	25.5×26.9	
117	ニコルソン, ベン	トルコ風の形	1967 (昭和42)	エッチング・紙	27.0×15.0	
118	ニコルソン, ベン	2つのトルコ風の形のあいだのトルコ風の日時計	1967 (昭和42)	エッチング・紙	36.0×50.0	
119	若林奮	AIRS	1989 (平成元)	エッチング・紙	65×47	
120	ステューアート, ポール L.	Village II	1992 (平成4)	ディープエッチング・紙	75.2×98.4	
121	白木ゆり	Sound-10	1999 (平成11)	銅版、紙	174.0×117.0	
122	ホジキン, ハワード	夕暮れどき・近代美術館にて	1979 (昭和48)	エッチング・紙	75.7×99.8	
123	ホジキン, ハワード	ひとりきり・近代美術館にて	1979 (昭和48)	エッチング・水彩・紙	74.8×98.5	
124	タビエス, アントニー	三幅対	1988 (昭和63)	エッチング・紙	200×300	
125	武井武雄	銅版画集「地上の祭」	1938 (昭和13)	銅版・紙 (冊子)	35.8×30.2×1.8	
126	武井武雄	「宇宙説」	1942 (昭和17)	エッチング・紙 (冊子)	26.9×21.3×0.5	
127	加納光於	銅版画集《1959》	1959 (昭和34)	銅版・紙	14.2×14.6×2.1	
128	ホルタンスキー, クリスチャン	モニュメント4 (赤)	1986-90 (昭和56-平成2)	写真、電球、電線、鉄	207.7×70.2×7.7	
129	曾我孝司	Floating Rain '98	1998 (平成10)	石、銅	135.0×36.0×28.0	
130	金子潤	DANGO	1985 (昭和60)	陶	h.67.5	
131	金子潤	Tall DANGO	1986 (昭和61)	陶	177.5×69.0×55.0	
132	白木ゆり	Sound-11	1999 (平成11)	銅版、紙	120.1×79.5	
133	グレコ, エミリオ	病人を看護する	1963 (昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5	
134	スネルソン, ケネス	着地	1969 (昭和44)	ステンレススチール・ワイヤー	250.0×360.0×955.0	
135	ステラ, フランク	ラッカ III	1968 (昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
136	井上雅之	T-9216	1992 (平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
137	鈴木久雄	単錐台-II	1984 (昭和59)	鉄	115.0×120.0×120.0	
138	建島覚造	MANJI	1982 (昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75.0	
139	建島覚造	CLOUD 5 (大)	1980 (昭和55)	合板・木	134.0×110.5×78.5	
140	ノグチ, イサム	雲の山	1983 (昭和58)	酸化処理した鉄	177.2×125.0×71.8	
141	保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
142	保田春彦	球を覆う幕舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
143	山口牧生	かたむくかたち A	1984 (昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
144	ノグチ, イサム	黒いシルエット	1958 (昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
145	鈴木久雄	四角上三角	1982 (昭和57)	鉄	53.0×42.0×29.5	

普及事業

広報活動

- ・美術館の概要や展覧会の内容、スケジュール等を理解し、活用してもらうために、要覧、美術館案内、ちらし、カレンダー、機関誌等を発行し、関係諸機関及び来館者等に提供した。
- ・ホームページで美術館の概要や展覧会の内容、スケジュールの情報を提供した。
- ・特別展ごとに、ポスター、ちらし等を作成し、全国関係諸機関、県下各市町村及び小中高校、大学、教育機関その他に配布した。
- ・県内外の新聞社、放送局、出版社等に事業案内の報道、掲載を依頼。また取材等の要請に応じて資料等を提供した。
- ・県発行の公報に、事業案内を掲載した。
- ・その他、随時広報活動を行なった。

講演会などの開催

(各展覧会事業の項に記載)

刊行物の発行

- ・展覧会図録、リーフレット、ポスター、ちらし、出品目録
(各展覧会事業の項に記載)
- ・機関誌「NEWS」3回発行(42頁に記載)
- ・2001年度展覧会カレンダー
A4判変型8頁4ツ折り



学校・団体観覧の受入

- ・施設利用の浸透を図り、団体での来館の際には事前に担当者・教員との打ち合わせを行うなど、学校教育と連携した活動を行った。

団体受入数：

団体	件数	人数
成人(公民館など)	26件	571名
教員	3件	115名
大学	4件	139名
高校	6件	235名
中学校	21件	938名
小学校	2件	135名
幼稚園	8件	835名
その他 (養護学校、絵画教室など)	9件	155名
計	79件	3123名

学校教育活動への協力

- ・諸学校の教員と連携し、教育過程の中で美術館を活用できるよう方を講じた。
- ・和歌山大学システム工学部 デザイン情報学科新入生ガイダンスを受け入れた。
- ・和歌山大学教育学部附属中学校美術科選択授業を前後期にわたって受け入れた。

博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得のために必要な履修科目である博物館実習の実習を受け入れた。

期間：2001年8月18日～8月24日(6日間)

学校別受入人数：

大阪芸術大学	2名
関西学院大学	1名
高知女子大学	1名
神戸学院大学	1名
神戸芸術工科大学	1名
女子美術大学	1名
成安造形大学	1名
帝塚山学院大学	2名
和歌山大学	2名
総計	12名



実習日程

1日目 8月18日(土)	9:45-ガイダンス・諸注意/井上・宮本学芸員 10:15-あいさつ/小林館長 10:45-施設見学/井上・宮本学芸員 13:00-組織紹介 市川総務課長 13:30-美術館の現状と将来/浜田学芸課長 15:30-課題設定 *来館者調査/宮本学芸員 *印刷物制作/奥村一郎学芸員 *トーク実習/奥村泰彦学芸員 *レポートについて/宮本学芸員 質問・討議
2日目 8月19日(日)	9:30-展覧会開催に関する業務の流れ・宇佐美圭司展について/奥村泰彦学芸員 13:00-作品の取り扱いと保存・展示実習/井上・宮本学芸員 15:00-写真撮影について/寺口・宮本学芸員 質問・討議
3日目 8月21日(火)	9:30-撤去作業見学/植野・井上・宮本学芸員 10:30-作品保存について・状態調査作成/井上・宮本学芸員 13:00-浜口陽三展準備/寺口学芸員・撤去作業見学/植野学芸員(14:30入れ替え) 16:00-印刷物制作/奥村一郎学芸員 質問・討議
4日目 8月22日(水)	9:30-文献資料の取り扱いについて/奥村泰彦学芸員 10:30-博物館見学/大河内学芸員 13:00-自主実習 14:00-作品保存のための作業/寺口・井上・宮本学芸員 質問・討議
5日目 8月23日(木)	9:30-浜口陽三展準備・寺口学芸員/展示作業見学・植野学芸員(10:45入れ替え) 13:00-トラップ回収/井上・奥村一郎学芸員 15:00-教育普及活動について/奥村泰彦学芸員 16:50-トーク実習/奥村泰彦学芸員 質問・討議
6日目 8月24日(金)	9:30-自主実習 11:00-来館者調査発表/宮本学芸員 13:00-印刷物発表/奥村一郎学芸員 14:30-レポート発表/全学芸員 15:30-まとめ/浜田学芸課長 16:30-実習終了にあたって/浜田学芸課長

ボランティア活動の受入

- ・和歌山県生涯学習ボランティアセンターに登録されたグループ「虹」および「プロジェクトM」の会員12名により、図書資料の整理、過去に作成された文書の電子化などが行われた。
- 受入人数：プロジェクトM 登録者12名 活動のべ43人(平成14年2月末現在)
虹 登録者14名 活動のべ237人(平成14年2月末現在)

和歌山のアートコーナー

- ・第55回和歌山県美術展覧会(県展)の特選(知事賞・県教育委員会賞・毎日新聞社賞・県美術家協会賞)および無鑑査特別賞(県議会議長賞・県文化振興財団賞)の作品をオープンスペースで紹介した。

会期：平成14年1月16日(水)～1月27日(日) 書・工芸
1月29日(火)～2月11日(月) 日本画
2月23日(土)～3月10日(日) 写真・彫塑
3月12日(火)～3月24日(日) 洋画

会場：1階ホール
展示点数：32作家32点

部門	賞	作者名	作品名
工芸	県教育委員会賞	福田 賢	蜃気楼
工芸	県美術家協会賞	梅平 公子	destruction(破壊)
工芸	知事賞	三浦 保英	脈動
工芸	毎日新聞社賞	川口 里美	宙
工芸	無鑑査特別賞	広瀬 桂	秋色
写真	県教育委員会賞	落合 和哉	秋彩
写真	県美術家協会賞	照井 四郎	草原の子
写真	知事賞	神田 真奈美	遊泳
写真	毎日新聞社賞	中西 昌博	ミーティング
写真	無鑑査特別賞	角田 公利	帰路を急ぐ
書	県教育委員会賞	森本 敏	はるの夜の
書	県美術家協会賞	浅井 香園	もろともに
書	県文化振興財団賞	近藤 美園	書譜詩
書	知事賞	赤坂 松琴	讀疎詠之安陽田対一
書	毎日新聞社賞	石井 里梅	呉融の詩
書	無鑑査特別賞	長田 朱陽	ちかからず
彫塑	県教育委員会賞	西野 祐子	自刻像
彫塑	県美術家協会賞	坂口 衣莉子	私
彫塑	知事賞	竹中 康	躍進
彫塑	毎日新聞社賞	宮本 まろみ	これからの私
日本画	無鑑査特別賞	上田 愛子	2001年 女
日本画	県教育委員会賞	池田 實	行住坐臥(永平寺)
日本画	県美術家協会賞	崎山 誓子	秋野
日本画	知事賞	中川 千里	祭
日本画	毎日新聞社賞	高橋 佳子	ベナンの女
日本画	無鑑査特別賞	久保 恵美子	うず潮
洋画	県教育委員会賞	阪本 聡	Composition'01-D
洋画	県美術家協会賞	浜田 千代子	人形たちと
洋画	県文化振興財団賞	出口 十糸	Yellow
洋画	知事賞	片畑 順子	夏の終わりに I
洋画	毎日新聞社賞	坂本 由捷	境内
洋画	無鑑査特別賞	中村 恵伍	苑内

友の会活動

- ・楽しみながら美術に親しむ会として「和歌山県立近代美術館友の会」を組織し、美術を愛する人々が集い、当館の活動を支援するとともに、美術作品を鑑賞し、語り合う場を設けることに協力した。

1.会員の現状

平成14(2002)年3月31日現在での会員数は次のとおりであった。
維持会員 6人

一般会員	238人
学生会員	10人
賛助会員	2人
計	256人

2.会員への助成事業

会員が美術館事業に理解を持ち、常に美術作品に親しみを持つことができるよう常設展及び特別展の観覧並びに図録の購入に対し助成を行なった。

- (1) 展覧会入場者延人数 659人
- (2) 図録購入冊58冊

3.研修事業

- (1) 美術鑑賞ツアーの開催

平成13年度友の会美術鑑賞ツアーとして、平成13年9月30日(日)、大阪市立東洋陶磁美術館及びATCホール(エルミタージュ美術館展)を鑑賞した。(参加48名)

- (2) ミュージウムコンサートの開催

平成14年3月2日(土)、近代美術館1階展示室において、津軽三味線の木下伸市氏の演奏を約1時間にわたって鑑賞した。(参加200名)

- (3) 懇親パーティーの開催

平成14年3月2日(土)、近代美術館2階イタリアンレストラン「ペレンネ三年坂」において開催した。(参加者25人)

- (4) ボランティア活動

- ア 平成13年4月14日(土)
近代美術館会議室にて、新聞(美術関連記事)の整理作業を行った。
- イ 平成13年6月9日(土)
近代美術館会議室にて、新聞(美術関連記事)の整理作業を行った。
- ウ 平成13年7月14日(土)
近代美術館会議室にて、新聞(美術関連記事)の整理作業を行った。
- エ 平成13年8月11日(土)
近代美術館会議室にて、新聞(美術関連記事)の整理作業を行った。
- オ 平成14年10月13日(土)
近代美術館会議室にて、新聞(美術関連記事)の整理作業を行った。
- カ 平成14年2月9日(土)
近代美術館会議室にて、新聞(美術関連記事)の整理作業を行った。
- キ 平成13年3月9日(土)
近代美術館会議室にて、新聞(美術関連記事)の整理作業を行った。

- (5) 館公報紙・その他の情報提供事業

会員に、ミュージウムカレンダー(99展覧会案内)、機関紙「NEWS」(3回発行)その他企画展チラシなどの情報を配布し、館事業等を案内した。

- 4.美術館との共催事業

美術館学芸員によるミュージウムトークを開催した。

機関誌「NEWS」

(付記のない執筆者は当館学芸員)

No.29 (2001年9月15日発行)

- 寺口淳治「浜口陽三へのオマージュ」
- 奥村泰彦「授業で美術館へ 和歌山大学附属中学校選択授業」
- 宮本久宣「美術館の日常 博物館実習」
- 奥村泰彦「『宇佐美圭司・絵画宇宙』展を巡って」
- 井上芳子「翻刻」「恩地孝四郎より田中恭吉宛書簡」
- ミュージアムショップより
- Museum Calendar

No.30+31合併号 一期一会特集 (2002年2月13日発行)

- 1 和歌山ゆかりの作家たち
 - 2 コレクションのひろがり 大正期の絵画を中心に
 - 3 1930年協会から独立美術協会へ 異国での出会い
 - 4 1930年代日本のモダニズム
 - 5 もうひとつの1930年代
 - 6 現代版画・4回シリーズ
 1. 中林忠良+野田哲也
 2. 黒崎彰+深沢幸雄
 3. 吉原英雄+幾嘸
 4. 若林奮+加納光於
 - 7 釣り糸たれる人-原勝四郎 12/15-2/11
 - 8 自画像 自己との出会い 2/23-4/7
 - 9 マーク・ロスコとイサム・ノグチ
 - 10 都市のかたち
 - 11 清貧の思想 存在の輝き
- Museum Calendar
浜田拓志「おわりに」

No.32 (2002年3月31日発行)

- 追悼・山田光
- topics 祝・受賞 宇佐美圭司
- topics 高校生以下を無料に
- 奥村泰彦「あっちこちで 藤本由紀夫」
- 保田春彦(彫刻家)「《自然に近く》、自然に委ねて-牧生、旅立つ-」
- 「あたらしい画面をもとめて-関西の半世紀-」
- 西島麻子(音楽家)「ロスコにちなむパフォーマンス(演奏)を企画して」
- 井上芳子「翻刻」「恩地孝四郎より田中恭吉宛書簡2」
- 奥村泰彦「タイの現代版画を調査する4」
- 奥村泰彦「ロンドンの「KUMANO」」
- Museum Calendar



調査・研究・発表活動および対外協力活動

- 浜田拓志
『うごけば、かわる。』展を担当
『マックス・エルンスト展』を担当
『一期一会』展を担当
『マックス・エルンスト展』図録翻訳監修
2001年7月14日、ミュージアム・トークにて『うごけば、かわる。』展について解説。
「清貧の思想 存在の輝き」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.14.
「おわりに」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.15
「夢の世界のおくりもの・アンデルセン童話・絵本原画展から」教育ラジオ放送「定期便 教育の窓」(和歌山放送、2001年4月14日)に出演。
田辺市美術館協議会(1998.4~)
田辺市美術館作品選定委員会委員(1998.4~)
熊野古道なかへち美術館作品選定委員会委員(1998.4~)
国立国際美術館美術作品購入評価委員会委員
- 寺口淳治
『浜口陽三へのオマージュ』展を担当
『マックス・エルンスト展』を担当
『一期一会』展を担当
『マックス・エルンスト展』図録執筆編集
2002年1月13日、ミュージアム・トークにて『一期一会』展について解説。
「見つけられないエルンストについての覚書」『マックス・エルンスト展』[カタログ]2001年、pp.21-25.
「邦語文献目録」『マックス・エルンスト展』[カタログ]2001年、pp.237-243.
「浜口陽三へのオマージュ」和歌山県立近代美術館ニュース 第29号、2001年9月15日、p.1.
「コレクションのひろがり 大正期の絵画を中心に」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、pp.3-4.
「マーク・ロスコとイサム・ノグチ」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、pp.11-12.
- 奥村泰彦
『宇佐美圭司・絵画宇宙』展を担当
『一期一会』展を担当
『宇佐美圭司・絵画宇宙』展図録執筆編集
「人・体・形-人体をめぐって遊動する宇佐美圭司についての断章」『宇佐美圭司・絵画宇宙展図録』、pp.152-157.
2001年6月16日、ミュージアムトークにて『うごけば、かわる。』展について解説。
2001年8月26日、9月9日、ミュージアムトークにて『宇佐美圭司・絵画宇宙』展について解説。
2002年3月24日、ミュージアム・トークにて『一期一会』展について解説。
「授業で美術館へ」和歌山県立近代美術館ニュース 第29号、2001年9月15日、p.2.
「『宇佐美圭司・絵画宇宙』展を巡って」和歌山県立近代美術館ニュース 第29号、2001年9月15日、pp.3-4.
「1930年協会から独立美術協会へ 異国での出会い」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.5.
「都市のかたち」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.13.
「あっちこちで 藤本由紀夫」和歌山県立近代美術館ニュース 第32号、2002年3月31日、p.1.
「タイの現代版画を調査する4」和歌山県立近代美術館ニュース 第32号、2002年3月31日、p.16.
「ロンドンの「KUMANO」」和歌山県立近代美術館ニュース 第32号、2002年3月31日、p.7.
「タイにおける現代版画50年史と制作現場を調査」美連協ニュース 2001年5月 no.70、p.11.
「教育放送「はばたく紀の国」宇佐美圭司・絵画宇宙」テレビ和歌山、2001年8月18日、午後6:00~6:20(再放送2001年9月1日 午後6:00~6:20)出演。
「開きゆく表面-原田要の作品について」『ヴァイブレーション 結びあう知覚』[カタログ]、宇都宮美術館、2001、p.120.
2001年4月29日、姫路市立美術館『20世紀美術の形と動き展』講演会にて講演。
2001年9月2日、アート・ドキュメンテーション研究会関西地区部会、

- 井上芳子
『一期一会』展を担当
2002年2月10日、ミュージアム・トークにて『一期一会』展について解説。
「恩地孝四郎より田中恭吉宛書簡」[翻刻]和歌山県立近代美術館ニュース 第29号、2001年9月15日、pp.5-6.
「山本容子の美術遊園地 作品の楽しさと、もうひとつの意味」『版画芸術』第114号、2001年12月、pp.92-95
「釣り糸たれる人-原勝四郎」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.9.
「恩地孝四郎より田中恭吉宛書簡2」[翻刻]和歌山県立近代美術館ニュース 第32号、2002年3月31日、p.5.
2001年4月~2002年3月 帝塚山学院大学非常勤講師「創作研究」
- 植野比佐見
『美術館へ行こう1』を担当
『美術館へ行こう2』を担当
『一期一会』展を担当
「1930年代日本のモダニズム」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.6.
- 奥村一郎
『マックス・エルンスト展』を担当
『一期一会』展を担当
『マックス・エルンスト展』図録編集
翻訳:ユルゲン・ベヒ「序」『マックス・エルンスト展』[カタログ]、2001年、pp.9-10.
翻訳:ユルゲン・ベヒ「年譜」『マックス・エルンスト展』[カタログ]、2001年、pp.222-229.
2001年10月8日、11月4日、11月23日、ミュージアムトークにて「マックス・エルンスト展」について解説。
2002年3月10日、4月7日、ミュージアム・トークにて『一期一会』展について解説。
「もうひとつの1930年代」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.7.
「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 1」読売新聞、2001.10.9、26面。
「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 2」読売新聞、2001.10.12、34面。
「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 3」読売新聞、2001.10.13、34面。
「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 4」読売新聞、2001.10.16、34面。
「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 5」読売新聞、2001.10.17、34面。
「驚異と魅惑の幻想宇宙 マックス・エルンスト展 6」読売新聞、2001.10.18、32面.
- 宮本久宣
『アンデルセン童話・絵本原画展』を担当
『宇佐美圭司・絵画宇宙』展を担当
『一期一会』展を担当
2001年4月15日、5月6日ミュージアムトークにて「アンデルセン童話・絵本原画展」について講演。
2001年12月23日、2002年2月10日、ミュージアム・トークにて『一期一会』展について解説。
「美術館の日常 博物館実習」和歌山県立近代美術館ニュース 第29号、2001年9月15日、p.2.
「和歌山ゆかりの作家たち」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.2.
「自画像-自己との出会い」和歌山県立近代美術館ニュース 第30+31合併号(一期一会特集号)、2002年2月13日、p.10.
「夢の世界のおくりもの・アンデルセン童話・絵本原画展から」教育ラジオ放送「定期便 教育の窓」(和歌山放送、2001年4月14日)に出演。
「原田直次郎の第三回内国勲業博覧会出品について」第54回美術史学会全国大会(2001年5月27日、於・神戸大学)にて口頭発表。

収集事業

和歌山県立近代美術館美術作品収集方針

- 日本画 1. 下村観山、川端龍子を軸とする院展の作家たち
2. 野長瀬晩花を軸とする国画創作協会の作家たち
- 洋画 3. 川口軌外を軸とする1930年協会、初期独立美術協会の作家たち
4. 村井正誠を軸とする自由美術家協会、モダンアート協会の作家たち
5. 石垣栄太郎、ヘンリー杉本、高井貞二を軸とするアメリカで学んだ作家たち
- 版画 6. 本県にゆかりのある恩地孝四郎、田中恭吉、逸見享、吉田政次、浜口陽三らを軸とする近現代版画
- 彫刻 7. 本県にゆかりのある建畠覚造、保田春彦を軸とする現代彫刻
- その他 8. 戦後美術
ア パンリアル美術協会
イ 走泥社
ウ デモクラート美術家協会
エ 具体美術協会
9. 現代の美術
10. 海外の美術

和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会

(◎=会長)

氏名	職業
◎大河内 菊雄	伊丹市立美術館館長
村田 慶之輔	川崎市岡本太郎美術館館長
保田 春彦	武蔵野美術大学名誉教授
山本 陽一	会社社長

開催記録

日時:2002(平成14)年3月6日

内容:購入候補作品53点、受贈候補作品51点を実地に審査の上、受入について適当と判断された。

2001年度 収蔵作品点数

1 購入

種別	作家数	作品点数
日本画	1	1
彫塑	1	1
総計	2	2

2 受贈

種別	作家数	作品点数
日本画	1	1
洋画	13	15
版画	4	35
総計	19	51

購入作品



1. 野野光雅
日本画 雨後
1938(昭和11)
絹本着色
175.0×229.1



2. 保田 春彦
彫塑 伝説
1957(昭和32)
木
99.5×36.5×39.2



3. コタボ, アンドレ
洋画 雪景色の街
制作年不明
油彩・キャンヴァス
81.5×100.5
森 林平氏寄贈



4. デュフィ, ラウル
洋画 コンボティエのある静物
1940頃
油彩・キャンヴァス
65.2×81.2
森 林平氏寄贈



5. エルンスト, マックス
版画 Zu: Max Ernst, Scrittore
1973(昭和48)
エッチング、紙
15.8×10.0
藤岡のみこ氏寄贈



6. ギアマン, ポール
洋画 イチジク
制作年不明
油彩・キャンヴァス
89.0×116.0
森 林平氏寄贈



7. ルオー, ジョルジュ
洋画 サタンの娘
1937(昭和12)
油彩・キャンバス
9.2×9.3
篠田博之氏・篠田めぐみ氏寄贈



8. ルオー, ジョルジュ
洋画 サタン
制作年不明
油彩・板
38.9×26.0
篠田博之氏・篠田めぐみ氏寄贈



9. ヴァン・ドンゲン, キース
洋画 黒い服の婦人
1910頃
油彩・キャンヴァス
144.5×113.0
森 林平氏寄贈



10. ワイズバッシュ, クロード
洋画 二重奏
制作年不明
油彩・キャンヴァス
104.0×140.0
森 林平氏寄贈



11. 川島 草堂
日本画 [虎図屏風]
1934(昭和9)
障子・紙
152.5×650.4
坂口美知氏寄贈



12. 木下 孝則
洋画 [裸婦]
制作年不明
油彩・キャンバス
50.0×60.6
森 林平氏寄贈



13. 島村 三七雄
洋画 カジノ・ド・パリの踊り子
1936(昭和11)
油彩・キャンバス
80.5×65.0
森 林平氏寄贈



14. 杉本 健吉
洋画 仮面
制作年不明
油彩・紙
51.9×39.3
篠田博之氏・篠田めぐみ氏寄贈

受贈作品



1. アイズビリ, ポール
洋画 パイプのある風景
1980(昭和55)
油彩・キャンヴァス
114.0×146.0
森 林平氏寄贈



2. ボーシャン, アンドレ
洋画 エキゾチックな花
1949(昭和24)
油彩・ボード
65.0×80.7
森 林平氏寄贈



15.竹崎 勝代
版画 心静かに
1998 (平成10)
木版・紙
53.0×75.8
作者寄贈



16.竹崎 勝代
版画 明るく晴れわたった日に
1999 (平成11)
木版・紙
73.5×70.0
作者寄贈



17.名嶋 憲児
版画 うづくまる
1994 (平成6)
木版・紙
64.6×46.5
堀内俊延氏寄贈



18.松田 文雄
洋画 老鍛冶屋
1940 (昭和15)
油彩・キャンバス
162.0×94.5
森 林平氏寄贈



19.村井 正誠
洋画 紀州
1993 (平成5)
油彩・キャンバス
193.9×258.8
村井伊津子氏寄贈



20.村井 正誠
洋画 黒い人II
1998 (平成10)
油彩・キャンバス
227.8×182.2
村井伊津子氏寄贈



21.村井 正誠
版画 人
1953 (昭和28)
リトグラフ・紙
45.7×30.8
村井伊津子氏寄贈



22.村井 正誠
版画 顔
1955 (昭和30)
リトグラフ・紙
45.2×30.4
村井伊津子氏寄贈



23.村井 正誠
版画 不詳
1983 (昭和58)
銅版・紙
23.2×32.3
村井伊津子氏寄贈



32.村井 正誠
版画 不詳
1983 (昭和58)
リトグラフ・紙
61.3×44.4
村井伊津子氏寄贈



33.村井 正誠
版画 不詳
1985 (昭和60)
シルクスクリーン・紙
44.5×43.5
村井伊津子氏寄贈



34.村井 正誠
版画 不詳
1986 (昭和61)
シルクスクリーン・紙
31.5×25.0
村井伊津子氏寄贈



23.村井 正誠
版画 [三つの顔]
1958 (昭和33) 頃
木版・紙
60.5×46.0
村井伊津子氏寄贈



24.村井 正誠
版画 少年の顔
1959 (昭和34)
リトグラフ・紙
43.0×36.0
村井伊津子氏寄贈



25.村井 正誠
版画 [二人]
1963 (昭和38)
リトグラフ・紙
46.0×36.0
村井伊津子氏寄贈



26.村井 正誠
版画 二本のバラム
1966 (昭和41)
リトグラフ・紙
61.0×46.0
村井伊津子氏寄贈



35.村井 正誠
版画 不詳
1986 (昭和61)
シルクスクリーン・紙
25.0×21.0
村井伊津子氏寄贈



40.村井 正誠
版画 不詳
1990 (平成2)
銅版・紙
39.0×23.2
村井伊津子氏寄贈



41.村井 正誠
版画 不詳
1990 (平成2)
銅版・紙
24.5×17.4
村井伊津子氏寄贈



42.村井 正誠
版画 不詳
1990 (平成2)
銅版・紙
27.4×20.6
村井伊津子氏寄贈



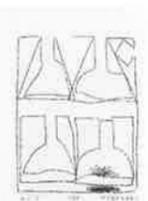
27.村井 正誠
版画 人 男 No.1
1967 (昭和42)
リトグラフ・紙
62.0×47.5
村井伊津子氏寄贈



28.村井 正誠
版画 緑と橙の人 No.5
1967 (昭和42)
リトグラフ・紙
63.0×47.5
村井伊津子氏寄贈



29.村井 正誠
版画 不詳
1971 (昭和46)
リトグラフ・紙
44.5×35.5
村井伊津子氏寄贈



30.村井 正誠
版画 不詳
1975 (昭和50)
銅版・紙
19.0×14.6
村井伊津子氏寄贈



31.村井 正誠
版画 不詳
1990 (平成2)
エッチング・紙
26.2×28.8
村井伊津子氏寄贈



44.村井 正誠
版画 不詳
1991 (平成3)
シルクスクリーン・紙
45.5×38.5
村井伊津子氏寄贈



45.村井 正誠
版画 不詳
1992 (平成4)
シルクスクリーン・紙
26.5×23.0
村井伊津子氏寄贈



46.村井 正誠
版画 作品1992
1992 (平成4)
シルクスクリーン・紙
70.0×54.0
村井伊津子氏寄贈



47-1.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
一集 1 五月雨に 鳩の 浮巢を見に行む
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
18.1×22.0
村井伊津子氏寄贈



47-2.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
一集 2 わが色 黒き 日数哉
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
30.0×27.8
村井伊津子氏寄贈



47-3.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
一集 3 藪も 鳥も 不破の関
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
33.0×25.5
村井伊津子氏寄贈



47-4.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
一集 4 能なしの 寝たし 我を ぎやうぎやうし
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
17.2×35.3
村井伊津子氏寄贈



47-5.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
一集 5 よごれて 寒し こいねづみ
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
29.7×25.4
村井伊津子氏寄贈



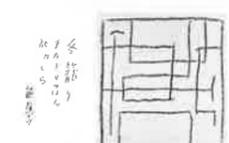
48-1.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
二集 1 誰肌 ふれむ 紅の花
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
35.5×30.3
村井伊津子氏寄贈



48-2.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
二集 2 涼しさを 我宿にして ねまる也
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
28.6×23.5
村井伊津子氏寄贈



48-3.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
二集 3 ほととぎす 大竹藪を もる 月夜
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
37.8×16.6
村井伊津子氏寄贈



48-4.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
二集 4 冬籠もり またよりそはん 此はしら
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
35.6×31.8
村井伊津子氏寄贈



48-5.村井 正誠
版画 村井正誠版画集「芭蕉句より」
二集 5 海くれて 鴨の こゑ ほのかに 白し
1992 (平成4)
エッチング・リトグラフ・紙
39.5×31.2
村井伊津子氏寄贈



49.村井 正誠
版画 不詳
制作年不明
銅版・紙
14.0×17.7
村井伊津子氏寄贈



50.村井 正誠
版画 不詳
制作年不明
リトグラフ・紙
44.8×30.5
村井伊津子氏寄贈



51.村井 正誠
版画 不詳
制作年不明
木版・紙
13.3×12.0
村井伊津子氏寄贈

資料収集

平成13年度新収蔵図書資料 購入148点 (平成14年2月末現在)

- 単行図書 5冊
- 逐次刊行物 3タイトル 54冊
- 一般雑誌(定期購読) 12タイトル 83冊

購入図書資料一覧

	書名	編著者	出版社	出版年
1	現代美術5 エルンスト	滝口修造	みすず書房	1960年
2~5	定本 佐藤春夫全集 第35~36巻、別巻1~2	佐藤春夫	臨川書店	2000~2001年
16~24	雑誌『アトリエ』 第3巻5号、第5巻4号、第7巻6号、第10巻6号、第12巻5号、第15巻1~2号、第15巻6号、第16巻5号		アルス	1928~1930年
25~28	雑誌『中央美術』 第1巻2号、第3巻10号、第11巻4号、第12巻10号			1915~1926年
29~82	雑誌『DOME』 第1号、第3号、第5~19号、第21~57号		日本文教出版	1992~2001年

定期購読雑誌

- 『アサヒカメラ』 12冊
- 『イラストレーション』 6冊
- 『インターコミュニケーション』 4冊
- 『季刊銀花』 4冊
- 『芸術新潮』 12冊
- 『新建築』 12冊
- 『デザインの現場』 6冊
- 『DOME』 1冊
- 『版画芸術』 4冊
- 『美術手帖』 14冊
- 『プリンツ21』 4冊
- 『炎芸術』 4冊

以上12タイトル83冊

緊急雇用近代美術館館藏品情報整備作成事業

緊急雇用特別補助金を得て、所蔵作品情報を電子化することにより、データベース上で統一した形式とし、基礎資料の充実を図ることを目指し、新規雇用者による以下の事業を行なった。

- 所蔵作品の状態調査と連動し
- (1) 所蔵作品の収蔵時の記録を新たに確認し、欠落事項の補充と表記の統一を行なう。
- (2) 作品寸法・サインなど基礎データの確認と採取する。
- (3) それらデータの入力・表記統一のための校正作業を行う。

平成13年4月1日から平成14年2月末現在までの雇用者人数のべ515人による基礎データの確認を終了した。

保存事業

所蔵作品の状態調査

展示、貸出の際の点検のほかに、所蔵品の状態を継続的に調査し、保存上の対策を必要とする作品については、紙本作品のマットと額裏板の改良・交換を中心に処置を行った。とくに特殊な知識・技術を要する作品については、館外の専門家に依頼した。

所蔵作品の保存修復

状態調査の結果、修復が必要と判断された作品のうち、展示に耐えない特に危険な状態の作品、常設展での展示頻度が高い作品を優先させ、館外の専門家に委託し、保存修復処置を施した。またマウントのない作品のうち、展示予定の作品を優先して館外の専門家に委託し、マットおよび額を制作した。

油彩画 修復済 2点 版画 修復済 29点

保存修復処置作品一覧

作家名	作品名	技法材料	主な処置内容	処置者
高井貞二	煙	油彩、キャンパス	浮き上がり接着、画面洗浄、支持体変形修正、裏面殺菌、耳補強、新調木枠に張り込み、充填整形、防微処置、補彩、ワニス塗布、額装	修復研究所21
高井貞二	機械	油彩、キャンパス	浮き上がり接着、洗浄、変形修正、破損部接着、支持体張り直し、充填整形、防微殺菌、補彩、ワニス塗布	修復研究所21

「浜口陽三へのオマージュ」のための点検・処置一括		処置者：谷村博美
処置作品名(レゾネ番号)	技法材料	主な処置内容
裸婦(6)	ドライポイント・紙	洗浄・脱酸、テープ除去、サイズ、フラットニング
手(9)	ドライポイント・紙	洗浄・脱酸、漂白、テープ除去、サイズ、フラットニング
姑娘(10)	ドライポイント・紙	洗浄・脱酸、漂白、サイズ、フラットニング
魚河岸の汽車(14)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、テープ除去、サイズ、フラットニング
隅田川(18)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
港(19)	メゾチント・紙	微殺菌・洗浄・脱酸、サイズ、フラットニング
二人(20)	ドライポイント・紙	洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
枕(21)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、テープ・接着剤除去、サイズ、フラットニング
うさぎ(22)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、漂白、テープ除去、サイズ、フラットニング
猫(23)	ドライポイント他・紙	洗浄・脱酸、テープ・接着剤除去、サイズ、フラットニング
桜草(28)	ドライポイント・紙	洗浄・脱酸、テープ・接着剤除去、サイズ、フラットニング
顔(29)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
髪(32)	メゾチント・雁皮刷・紙	洗浄・脱酸、漂白、サイズ、フラットニング
モーブ(36)	ドライポイント他・紙	洗浄・脱酸、漂白、接着剤除去、サイズ、フラットニング
メロンと筆(43)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
ざくろ(54)	メゾチント・紙	微殺菌・洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
青いガラス(55)	カラーメゾチント・紙	洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
アスバラガス(59)	メゾチント・紙	消しゴム、洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
くるみ(72)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、漂白、サイズ、フラットニング
びんとくるみ(87)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
ざくろとナイフ(88)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、サイズ、フラットニング
アマンド(89)	メゾチント・紙	微殺菌・洗浄・脱酸、サイズ、フラットニング
貝(91)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、テープ除去、サイズ、フラットニング
ポプラ(93)	カラーメゾチント・紙	洗浄・脱酸、漂白、テープ除去、サイズ、フラットニング
アスバラガス(103)	メゾチント・紙	微殺菌・洗浄・脱酸、接着剤除去、サイズ、フラットニング
毛糸と編み棒(104)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、漂白、サイズ、フラットニング
2つのさくらんぼ(105)	カラーメゾチント・紙	洗浄・脱酸、サイズ、フラットニング
葉(114)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、漂白、テープ除去、サイズ、フラットニング
葉(122)	メゾチント・紙	洗浄・脱酸、漂白、テープ除去、サイズ、フラットニング

保存環境の整備

総合虫害管理システムにより、モニタリング2回、展示室・展示資料庫・学芸員室・研究資料庫エリアのブンガノン燻蒸、借用資料を対象としたエキボーン燻蒸を実施した。

作品貸付

美術館をはじめとする種々の研究機関の活動に寄与し、作品鑑賞の機会を増やす目的をもって、計24の展覧会に対して141点の作品並びに資料の貸付を行った。

展覧会名	貸付先(会場)	貸出期間	
貸出作品			
1. 池田満寿夫展 熊本県立美術館/大丸ミュージアム梅田/福岡市美術館/高松市美術館		2001.4.1-2001.6.17/2001.9.7-2001.10.31	計1点
池田満寿夫《骨を持つ人 C》1955			
2. 「アートになった動物たち」展 福島県立美術館/鹿児島県霧島アートの森/山梨県立美術館/三重県立美術館		2001.4.1-2001.11.18	計1点
バリー・フラナガン《ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎》1989			
3. 岡本唐貴とその時代1920-1945 倉敷市立美術館		2001.4.11-2001.6.12	計1点
石垣栄太郎《ボーナス・マーチ》1932			
4. 白髪一雄展 兵庫県立近代美術館		2001.5.19-2001.8.5	計1点
白髪一雄《地察星青眼虎》1961			
5. 野村仁 移行/反照 transit/reflect 豊田市美術館		2001.6.1-2001.9.30	計8点
野村仁《午前のアナレンマ'90》1990			
野村仁《正午のアナレンマ'90》1990			
野村仁《午後のアナレンマ'90》1990			
野村仁《自転と重力：補陀落の海へ》1982-1984			
野村仁《哺乳類：犬》1994-96(受託作品)			
野村仁《軟着陸する隕石'97》1991-97(受託作品)			
野村仁《ホモ・メテオリス》1995-98(受託作品)			
野村仁《ようこそ地球へ、では2379年後に再会しましょう》1997(受託作品)			
6. 「水辺のモダン—江東・墨田の美術—」展 東京都現代美術館		2001.6.2-2001.9.2	
戸張孤雁《千住大橋の雨》1913			
小野忠重《[工場区]》			
小野忠重《[裏街]》			
小野忠重《施療病院の廊下》1929			
清水正博《巡航海》1934			
清水正博《橋》1935			
武藤六郎《清州橋》1933			
浜口陽三《隅田川》1951			
浜口陽三《隅田川》1951			
浜口陽三《隅田川》1951			
香山小鳥《[風景]》1911			
香山小鳥《[みつめる]》1912			
香山小鳥《太陽の下》1912			
香山小鳥《愁》1913			
香山小鳥《習作》(『密室』第6号掲載) c.1912			

香山小鳥《木立》(『密室』第6号掲載) 1913
香山小鳥《[風景]》c.1912
香山小鳥《恩地孝四郎あて葉書(大正1年8月4日付)》1912
香山小鳥《田中恭吉あて葉書(大正1年9月4日付)》1912

計19点

7. 宮崎豊治—眼下の庭— 国立国際美術館 2001.6.7—2001.8.2

宮崎豊治《身辺モデル-類似化-》1985
宮崎豊治《身辺モデル》1984

計2点

8. 宇佐美圭司・絵画宇宙 福井県立美術館/[和歌山県立近代美術館]/三鷹市美術ギャラリー 2001.6.15—2001.11.15

宇佐美圭司《水族館の中の水族館》1967
宇佐美圭司《「やがてすべては一つの円のなかに」の為の1/9カルトンNo.2》1982

計2点

9. こどもとおとなの美術入門 う・ご・き 群馬県立近代美術館 2001.7.6—2001.9.14

ヴィクトル・ヴァザレリ《ピソール》1978

計1点

10. 京都の工芸 1945-2000 京都国立近代美術館/東京国立近代美術館 2001.8.1—2002.2.25

林康夫《作品51-2》1951
林康夫《Focus IV-B》1984

計2点

11. 日本の版画・1921-1930・都市と女と光と影と 千葉市美術館 2001.9.1—2001.10.31

梅原龍三郎《座裸婦》1930
恩地孝四郎《顔》1924
亀井藤兵衛《黒い家の風景》1928
春村たゞを《神戸タワー》(版画集『神戸風景』より) 1927
深沢索一《代々木風景》1925
逸見亨《風景》1927
逸見亨《食卓》1928
間部時雄《キャンパール》1925頃

計8点

12. 今よみがえる、泰西名画展覧会 郡山市立美術館 2001.9.1—2001.11.20

川口軌外《ヴィーナス(ティツィアーノ原作)模写》1920頃(受託作品)
川口軌外《スザンナの水浴(ティントレット原作)模写》1920頃(受託作品)

計2点

13. 銅版画三人展 長谷川潔/浜口陽三/駒井哲郎 ひろしま美術館 2001.9.5—2001.10.24

駒井哲郎《詩画集「人それを呼んで反歌という」》(16点組)1965

計16点

14. 横尾忠則版画展 SPACE11 2001.9.18—2001.11.17

横尾忠則《ヴォーグの女》1969(受託作品)
横尾忠則《自画像》1969(受託作品)
横尾忠則《眠りと犯しと落下と》1965(受託作品)
横尾忠則《大山デブコの犯罪》1968(受託作品)
横尾忠則《毛皮のマリー》1968(受託作品)
横尾忠則《北亜米利加人物ミラー像》1968(受託作品)
横尾忠則《由比正雪》1968(受託作品)

計7点

5. 名所を描く 西宮市大谷記念美術館 2001.9.25—2001.11.26

田中恭吉《西ノ宮海水浴場》1910
田中恭吉《西ノ宮海水浴場》1910
田中恭吉《曇りの港 大阪築港》1910
田中恭吉《大阪築港にて》1910
田中恭吉《大阪梅田にて》1910-13
田中恭吉《住吉神社内 その1》1910
田中恭吉《住吉神社内 その2》1910
田中恭吉《住吉神社前にて》1910
田中恭吉《住吉神社》1910
田中恭吉《住吉 反橋》1910
田中恭吉《風景》1913
田中恭吉《仏法最初四天王寺五重塔と本堂と》1910
田中恭吉《大阪清水観音》1910
田中恭吉《狭き町より 高津神社裏門を》1910
田中恭吉《高津神社》1910
林武《神戸風景》1924頃
北村今三《秋色の阪神パーク「新日本風景」》1939
春村たゞを《版画集『神戸風景』》1927より
《メリケン波止場》《楠公正門前》《トーアホテル》《K造船所遠望》《メソヂスト教会》《夜の居留地》《相生橋》
橋口五葉《神戸の宵月》1920
北村今三《御影停留所》(雑誌『黄楊』) 1931-33

計26点

16. 版画家 浜口陽三の出発—ドローイングを含む初期作品から ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション 2001.10.1—2001.12.27

浜口陽三《猫》ca1950
浜口陽三《掘割》1951
浜口陽三《隅田川》1951
浜口陽三《魚河岸の汽車》1951
浜口陽三《港》1951
浜口陽三《隅田川(大川端)》1951
浜口陽三《隅田川(永代端)》1951
浜口陽三《顔(髪)》1953
浜口陽三《ざくろとぶどう》1957
浜口陽三《アマンド》1960

計10点

17. 奔る女たち—女性画家の戦前・戦後 1930~1950年代 栃木県立美術館 2001.10.6—2001.12.23

木下雅子《肘つく女》1929
木下雅子《玉葱の静物》1930

計2点

18. 日本の版画・1921-1930・都市と女と光と影と 宇都宮美術館 2001.11.28—2002.2.28

梅原龍三郎《梳る裸婦》1930
恩地孝四郎《裸婦》1922
亀井藤兵衛《顔》1927
春村たゞを《メリケン波止場》(版画集『神戸風景』より) 1927
深沢索一《薄日》1925
逸見亨《風景》1925
逸見亨《夜汽車》1928

計7点

19. 滋賀の現代作家展 星野暁 滋賀県立近代美術館 2001.12.5-2002.2.28

星野暁《表層・深層》1979

星野暁《表層・深層》1979

計2点

20. 未完の世紀 20世紀美術がのこすもの 東京国立近代美術館 2001.12.17-2002.3.22

ドナルド・ジャッド《無題》1988

エドヴァルド・ムンク《骸骨の腕のある自画像》1895

エドヴァルド・ムンク《病める子》1896

計3点

21. 画業70年の軌跡 山田新一展 宮崎県立美術館 2001.12.20-2002.2.15

佐伯祐三《帽子をかぶる自画像》1922

計1点

22. 日本のなるもの 書くこと描くこと 岐阜県美術館 2002.1.30-2002.4.7

菅井汲《雷神》1958

計1点

23. 旅のシンフォニー パウル・クレー展 神奈川県立近代美術館/三重県立美術館/松本市美術館 2002.2.1-2002.10.27

クレー、パウル《情熱の園》1913

クレー、パウル《高い、高い！》1928

計2点

24. 稗田一穂展 富山県立近代美術館 2002.3.15-2002.6.15

稗田一穂《東北の秋》1946

稗田一穂《鳥》1949

稗田一穂《そよ風》1951

稗田一穂《汀》1956

稗田一穂《羽化》1959

稗田一穂《流翳》1962

稗田一穂《薄氷》1963

稗田一穂《寂光》1966

稗田一穂《小漣》1970

稗田一穂《月下》1974

稗田一穂《群鶴》1978

稗田一穂《幻想那智》1979

稗田一穂《夏去る》1980

稗田一穂《帰り路》1981

稗田一穂《青柳のかげに》(受託作品) 1953

稗田一穂《鷺と岩》(受託作品) 1956

稗田一穂《羽搏》(受託作品) 1958

計17点

管理運営

組織と業務



<業務内容>

- 1 事務の企画及び処理の総括、調整に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 職員の身分及び諸規定に関する事。
- 4 給与、旅費及び福利厚生に関する事。
- 5 歳入歳出予算の編成に関する事。
- 6 公文書に関する事。
- 7 広報に関する事。
- 8 近代美術館友の会に関する事。
- 9 施設、整備の管理、警備及び消防防災に関する事。
- 10 館内の秩序維持に関する事。
- 11 美術品の購入及び寄附物品の受入事務に関する事。
- 12 備品購入及び物品調達に関する事。
- 13 文書の收受、発送に関する事。
- 14 その他学芸課の所管に属さない事。

学芸課長 ———— 学芸員 6名

- 1 美術館活動の年間事業計画に関する事。
- 2 美術の普及及び振興に関する事。
- 3 美術品の購入、選定に関する事。
- 4 近代美術館協議会に関する事。
- 5 展覧会の具体的な企画、展示に関する事。
- 6 学芸員実習生の研修に関する事。
- 7 寄贈作品、寄託作品に関する事。
- 8 作品の外部管理に関する事。
- 9 資料の整理、保管及び貸し出しに関する事。
- 10 近代美術館刊行物の編集に関する事。
- 11 その他美術館事業についての専門的な事項に関する事。

職員現況調

区分	事務	学芸	技術	嘱託	計	備考
館長	1	-	-	-	1	
副館長	1	-	-	-	1	
総務課	4	-	1	5	10	事務4名は博物館と兼務、電気技師1名
学芸課	-	7	-	-	7	
計	6	7	1	5	19	

機構及び職員配置図

館長 小林 守昭 副館長 熊崎 訓白

課名	課長名	所属職員(職)氏名
総務課	市川浩之	主査 鍋島厚子 久保恵祐 主事 湯川知佳 電気技師 小川順一 嘱託 岩倉多江 南出真由子 林真由美 小向由梨 安藤涼
学芸課	浜田拓志	主査学芸員 寺口淳治 学芸員 奥村泰彦 井上芳子 植野比佐見 学芸員 奥村一郎 宮本久宣

和歌山県立近代美術館協議会委員(◎=会長)

任期2年：2000(平成12)年11月3日～2002(平成14)年11月2日

氏名	役職	氏名	役職
榎本 長治	会社社長	谷 奈々	財団法人 和歌山社会経済研究所研究員
大河内菊雄	伊丹市立美術館館長		
児嶋 義一	県美術家協会会長	藤田慎一郎	美術評論家
島 正博	会社社長	村田慶之輔	川崎市岡本太郎美術館館長
島村 安彦	会社社長	保田 春彦	彫刻家
神人 勲	歯科医院長	山本 陽一	会社社長
◎角谷 昭一	病院院長	吉原 英雄	画家

開催記録

日時：2002(平成14)年3月6日

内容：平成13年度事業報告、平成14年度事業計画報告の後、個々の事業について協議を行った。

2001年度 展覧会別入館者数

年度	展覧会名	有料	無料	個人		団体		優待 障害者		小計		大・高生		小・中生		幼児		合計		総計	
				人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額		人数
平成13年度	デジタルセンシティブ・絵本原画展 4月3日～5月13日	3,165	351	175	787	128	1,520	2610	337	524	271	6	119	125	795	508	3,913	735	1,610	4,648	7,912
	宇佐美圭司絵画宇宙展 8月5日～9月9日	1,575	139	112	217	70	1,077	1,476	226	925	146	4	8	1,071	80	2,689	322	484	3,011	4,582	
	マックス・エルンスト展 10月6日～11月25日	1,834	243	117	700	120	1,338	2,275	270	97	84	3	7	181	239	2,143	385	1,194	2,528	5,068	
	小計	6,574	733	404	1,704	318	3,935	6,361	833	1,546	501	13	134	147	2,047	827	8,745	1,442	3,288	4,087	17,562
小企画展	うごけば、かわる展 5月26日～7月29日	1,734	158	102	371	146	394	1,013	180	294	348	21	17	38	642	331	2,120	594	991	2,714	4,117
	浜口陽三へのオマージュ展 9月15日～9月30日	846	56	54	357	30	228	669	902	42	29	0	0	71	33	955	151	482	1,106	1,816	
	一期一会 12月15日～2002年4月7日	2,179	23	90	797	127	379	1,393	2,202	87	14	8	9	101	252	2,451	121	1,297	2,572	4,264	
	小計	4,759	237	246	1,525	303	1,001	3,075	582	423	391	29	26	55	814	616	5,526	866	2,770	1,035	6,392
常設展	美術館へ行こう4 4月1日～5月6日	201	0	4	19	0	0	23	201	15	0	0	0	15	4	223	0	27	0	223	250
	美術館へ行こう1 5月15日～8月19日	326	0	3	70	20	30	123	326	71	0	0	0	71	9	431	0	102	30	431	563
	美術館へ行こう2 8月28日～11月25日	202	2	2	61	19	4	86	204	31	306	1	0	337	3	245	308	86	4	553	643
	小計	729	2	9	150	39	34	232	53	117	306	1	0	423	16	899	308	215	34	1,207	1,456
総計	人数	12,062	972	659	3,379	660	4,970	22,702	2,086	1,198	43	160	3,487	1,459	15,170	2,616	6,273	5,156	29,215	29,215	

関係法規

○和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

昭和四十五年十月六日
条例第六十四号

和歌山県立近代美術館設置および管理条例をここに公布する。

和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

(平六条例一八・改称)

(設置)

第一条 近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の観覧に供するとともに、美術に関する資料の調査、研究等を行い、もつて美術文化の向上に資するため、和歌山県立近代美術館（以下「近代美術館」という。）を設置する。

(平六条例一八・一部改正)

(位置)

第二条 近代美術館は、和歌山市吹上一丁目四番十四号に置く。

(平六条例一八・一部改正)

(事業)

第三条 近代美術館は、第一条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- 一 近代美術に関する作品その他の近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供すること。
- 二 美術に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 美術に関する展覧会、研究会、講習会等の開催及び資料の刊行

(平六条例一八・一部改正)

(使用料)

第四条 近代美術館を使用する者は、和歌山県使用料及び手数料条例（昭和二十二年和歌山県条例第二十八号）の定めるところにより、使用料を納めなければならない。

(委任)

第五条 近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

この条例は、昭和四十五年十一月二日から施行する。

附 則（平成六年三月三十日条例第十八号）

この条例は、平成六年四月一日から施行する。

○和歌山県立近代美術館管理規則

昭和四十五年十月二十二日
教育委員会規則第二十号

和歌山県立近代美術館管理規則を次のように定める。

和歌山県立近代美術館管理規則

(目的)

第一条 この規則は、和歌山県立近代美術館設置及び管理条例（昭和四十五年和歌山県条例第六十四号。以下「条例」という。）第五条の規定に基づき、和歌山県立近代美術館（以下「近代美術館」という。）の管理に関し法令、条例及び他の規則に定めのあるものを除くほか、必要な事項を定めることを目的とする。

(開館時間)

第二条 近代美術館の開館時間は、午前九時三十分から午後五時までとする。

- 2 館長は、特別の事情がある場合においては、前項の開館時間を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。

(休館日)

第三条 近代美術館の休館日は、次のとおりとする。

- 一 国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）の翌日（その日が土曜日又は日曜日である場合を除く。）
- 二 年始（一月一日から同月四日まで）
- 三 年末（十二月二十八日から同月三十一日まで）
- 四 毎週月曜日（その日が休日である場合を除く。）
- 五 前各号に定めるもののほか、特別の事情により館長が臨時に休館を必要と認め、教育長の承認を得た日
- 2 館長は、必要があると認めるとき、その他特別の事情があるときは、前項第一号から第四号までに掲げる休館日を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。
- 3 非常変災その他急迫の事情があるときは、館長は、臨時に休館することができる。この場合においては、館長は、次に掲げる事項を直ちに教育長に報告するものとする。

- 一 休館の期間
- 二 非常変災その他急迫の事情の概要
- 三 その他必要と認める事項

(職員)

第四条 近代美術館に、館長のほか必要な職員を置く。

(課の設置及び所掌事務)

第五条 近代美術館に、次の課を置く。

総務課

学芸課

2 総務課においては、次の事務をつかさどる。

- 一 館長印、館印その他公印の管守に関すること。
- 二 職員の身分、服務その他人事に関すること。
- 三 文書の收受、発送、編さん及び保存に関すること。
- 四 予算、決算及び会計に関すること。
- 五 近代美術館の施設、設備及び物品の管理に関すること。
- 六 その他学芸課の主管に属しないこと。

3 学芸課においては、次の事務をつかさどる。

- 一 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催についての年間計画の樹立並びにその具体的な企画及び実施に関すること。
- 二 近代美術に関する作品その他の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- 三 美術の普及及び振興に関すること。
- 四 近代美術に関する調査、研究及び資料の刊行に関すること。
- 五 近代美術館協議会に関すること。

(入館の拒絶、制限及び退館命令)

第六条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

- 一 伝染性疾患のある者
- 二 陳列品を汚損し、又は近代美術館の施設及び設備をき損するおそれのある物品を所持している者
- 三 館内の秩序を乱すと認められる者
- 四 その他館長において近代美術館の管理上入館を不適当と認めた者
- 2 館長は、近代美術館の管理上必要があると認めるときは、入館に制限を加えることができる。

(損害賠償の義務)

第七条 入館者は、その責めに帰すべき事由により陳列品を汚損し、近代美術館の施設及び設備をき損し、又は滅失したときは、その損害の賠償をしなければならない。

(委任)

第八条 この規則に定めるもののほか、近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規則は、昭和四十五年十一月二日から施行する。

附 則（昭和五十三年四月一日教育委員会規則第十二号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和五十六年五月二十八日教育委員会規則第七号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和六十三年三月三十一日教育委員会規則第十三号）

この規則は、昭和六十三年四月一日から施行する。

附 則（平成元年三月三十一日教育委員会規則第七号）

この規則は、平成元年四月一日から施行する。

附 則（平成六年三月三十一日教育委員会規則第八号）

この規則は、平成六年四月一日から施行する。

附 則（平成十三年三月三十日教育委員会規則第十一号）

この規則は、平成十三年四月一日から施行する。

○和歌山県使用料及び手数料条例（抜粋）

第四章 収入

23 近代美術館使用料

1 施設使用料

入場料1, 500円を超えない範囲内において、その都度知事が定める。

2 駐車場使用料

種別	使用区分及び使用料(1台につき)	
	近代美術館又は博物館の入場料を支払った者、その他知事が定める者が使用する場合	その他の者が使用する場合
基本料金	2時間まで400円	30分まで1,100円
超過料金	超過30分につき100円	

備考

- 1 超過時間が30分に満たないとき、又は超過時間に30分に満たない端数があるときは、30分として計算する。
- 2 この表に定める使用料は、午前9時から近代美術館又は博物館の開館時刻の1時間後までの使用料とし、閉館時刻の1時間後から翌日の午前9時までの間に駐車する場合の使用料の額は、2,040円とする。

○和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

昭和四十六年十月十二日
教育委員会規則第二十六号

和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を次のように定める。

和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

(目的)

第一条 この規則は、和歌山県立近代美術館が所蔵する美術品（以下「美術品」という。）の貸付けに関し必要な事項を定めることを目的とする。

(貸付)

第二条 和歌山県立近代美術館長（以下「館長」という。）は、その目的が公の性質をもち、かつ、美術文化の普及上適当と認めた場合に、次項に規定する者に対して美術品を貸し付けることができるものとする。

- 2 美術品の貸付けを受けることのできる者は、国並びに地方公共団体及び公益法人その他これらに準ずる団体とする。

(申請手続)

第三条 美術品の貸付けを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した借受申請書を館長に提出しなければならない。

- 一 申請者の氏名又は名称及び住所
- 二 借り受けようとする美術品の名称及び数量
- 三 使用目的
- 四 陳列等のための施設の名称及びその場所並びに施設の概要
- 五 借受期間
- 六 借受期間中における保管及び管理の方法
- 七 その他参考となる事項

(貸付承認)

第四条 館長は、美術品の貸付けを承認したときは、美術品貸付承認通知書（別記様式）を申請者に交付する。

(貸付期間)

第五条 美術品の貸付期間は、通常二月以内（以下「一期間」という。）とする。ただし、館長が必要と認めたときは、貸付期間を更新し、又は延長することができる。

(借受書等)

第六条 美術品の貸付承認を受けた者は、次に掲げる事項を記載した借受書を館長に提出しなければならない。

- 一 借り受ける美術品の名称及び数量
- 二 借受期間
- 三 返納期日
- 四 返納場所
- 五 貸付条件に従う旨

2 貸付承認をした美術品の引渡しは、前項の借受書の提出があつたとき、これを行う。

3 館長は、美術品が返還されたときは、これと引換えに返還を受けた旨の受領書を交付するものとする。

(遵守事項等)

第七条 貸付承認をした美術品の荷造り及び輸送並びに保管、返納等に要する費用は、借受人の負担とする。

2 貸付期間中の美術品の保管及び管理は、借受人の責任とし、亡失、汚損又は損傷のあつたときは、賠償の責めを負うものとする。

3 美術品の借受人は、当該美術品を借り受けた目的以外に使用してはならない。

(貸付料)

第八条 美術品の貸付料は、一点につき一期間三千九十円とし、第五条ただし書の貸付期間の延長の場合にあつては、一月以内の延長期間については千五百四十円とし、一月を超える延長期間については千円とする。

2 特別の事情がある場合においては、貸付料を増減し、又は免除することがある。

3 既納の貸付料は、これを返還しない。

(貸付けの取消し)

第九条 館長は、美術品の貸付けを受けた者が、この規則及び貸付条件

を守らないときは、その承認を取り消し、当該美術品の返還を求めることができる。

(補則)

第十条 この規則に定めるもののほか、美術品の貸付けに関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 和歌山県立美術館美術品貸付規程（昭和四十二年和歌山県教育委員会規則第二十二号）は、廃止する。

附 則（昭和五十六年八月二十九日教育委員会規則第十五号）

この規則は、昭和五十六年九月一日から施行する。

附 則（平成元年三月三十一日教育委員会規則第八号）

この規則は、平成元年四月一日から施行する。

別記様式(第4条関係)

美術品貸付承認書			
和歌山県立近代美術館長 印			
年 月 日付で承認申請のあった当館所蔵の美術品の貸付けについては、下記によって承認する。			
記			
1 貸付品	種別	作者名	題名
	材質	形状	製作年
2 貸付期間	年 月 日から	年 月 日まで	
3 貸付料	金	円	
上記貸付料は、美術品借り受けのとき、又はその日までに県指定金融機関へ払い込むこと。			
4 美術品の輸送の際の取扱い及び保管管理については、館長の指示に従い、充分注意するとともに、貸付中のいつさいの責任を借受者において負うものとする。			
5 美術品は、当館係員立合いのうえ借受書と引換えに引き渡すものとする。			
6 その他和歌山県立近代美術館美術品貸付規則の各条項を遵守するとともに館長の指示に従うこと。			

備考 この承認書には、和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を添付すること。

○和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

昭和四十六年十月十二日
教育委員会告示第十二号

和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程を次のように定める。

和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

(趣旨)

第一条 この規程は、和歌山県立近代美術館（以下「美術館」という。）における美術作品の寄託に関し必要な事項を定めるものとする。

(受託)

第二条 美術作品の所有者（以下「所有者」という。）が展示保存又は調査研究の目的をもって、美術作品の保管の寄託の申入れがあつたときは、この規程の定めるところにより、美術館はこれを無償で受託するものとする。

(寄託)

第三条 所有者が、美術作品を寄託しようとするときは、別記第一号様式による保管依頼書を提出し、館長の承認を受けなければならない。（受入れ及び返還）

第四条 館長は、美術作品を受領したときは、所有者に、別記第二号様式による受託証書を交付するものとする。

2 寄託品の返還を受けようとする者は、原則として返還を受けようとする日の一月前に別記第三号様式による返還請求書を館長に提出しなければならない。

3 寄託品は、受託証書と引き換えに、これを所有者に返還するものとする。

4 寄託品の返還を受けようとする者が、所有者の代理人であるときは、受託証書に、委任状その他代理人であることを証する書類を添えなければならない。

(寄託期間及び期間の更新)

第五条 寄託期間は、三年とする。ただし、館長が必要と認めるときは、所有者の承諾を得てこの期間を短縮又は更新することができる。寄託期間を経過後寄託者から返還の請求がない場合は寄託期間の更新をしたものとみなす。

2 寄託期間の更新をするときは、受託証書の書換えを行うものとする。（所有者の変更等）

第六条 売買、相続等により寄託品の所有者に変更があつたとき、又は所有者の氏名、名称若しくは住所等に変更があつたときは、その所有者（所有者変更の場合は、新所有者）は、所有権の移転その他氏名、名称等の変更を証する書類を受託証書に添えて、館長に届け出て、受託証書の書換えを受けなければならない。

(受託証書の再交付)

第七条 受託証書を忘失し、又は著しく破損したときは、所有者は、これらを証明するに足る書類（破損の場合は、その受託証書）を添えて、速やかに館長に受託証書の再交付を申請しなければならない。

別記第1号様式(第3条関係)

美術作品保管依頼書	
種 別	
作 品 名	
作 者 名	
製 作 年 月 日	
附 属 品	
作品の所在地	
寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
上記作品について下記事項承諾のうえ、寄託を申し入れます。 年 月 日	
和歌山県立近代美術館長 殿	
	住所 氏名 印
記	
1 寄託期間経過時、私から返還請求をしない場合は、この期間の更新に同意したものとします。	
2 寄託した美術作品が天災その他の避けられない事故によって汚損又は亡失した場合における補償の請求はいたしません。	
3 展示保存又は調査研究に資するため写真撮影することに同意します。	

(作品輸送経費の負担)

第八条 所有者は、寄託品の搬入又は返還に要する荷造り及び運搬の経費を負担しなければならない。ただし、館長において特にその必要がないと認めた場合は、この限りでない。

(補則)

第九条 この規程に定めるもののほか美術品の寄託に関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規程は、告示の日から施行する。

附 則（平成6年3月31日教育委員会告示第1号）

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

別記第2号様式(第4条関係)

受託証書	
作品名	文書番号 年 月 日
附属品	
寄託期間	年 月 日から 年 月 日まで
上記作品の保管を和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程(昭和46年和歌山県教育委員会告示第12号)により受託しました。 年 月 日	
住所	
氏名様	和歌山県立近代美術館長 印

別記第3号様式(第4条関係)

返還請求書	
作品名	
附属品	
寄託期間	年 月 日から 年 月 日まで
上記の作品の返還を和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程(昭和46年和歌山県教育委員会告示第12号)により請求します。 年 月 日	
和歌山県立近代美術館長 殿	
	住所 氏名 印

○和歌山県博物館協議会条例

昭和五十七年三月二十九日
条例第十一号

和歌山県博物館協議会条例をここに公布する。

和歌山県博物館協議会条例

(設置)

第一条 博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第二十条の規定に基づき、次の表の上欄に掲げる博物館にそれぞれ当該下欄に掲げる

博物館の名称	協議会の名称
和歌山県立近代美術館	和歌山県立近代美術館協議会
和歌山県立博物館	和歌山県立博物館協議会
和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山県立紀伊風土記の丘協議会
和歌山県立自然博物館	和歌山県立自然博物館協議会

博物館協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(委員の定数)

第二条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、十五人以内とする。

(任期)

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長等)

第四条 協議会に、会長及び副会長一人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第五条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(小委員会及び部会)

第六条 協議会は、小委員会又は部会を置くことができる。

2 小委員会に委員長を、部会に部会長を置く。

3 委員長及び部会長は、委員のうちから会長が指名する。

4 小委員会又は部会に属する委員は、会長が指名する。

(庶務)

第七条 協議会の庶務は、当該博物館において処理する。

(委任)

第八条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和五十七年四月一日から施行する。

和歌山県立近代美術館協議会の設置に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、和歌山県立近代美術館協議会（以下「協議会」という。）の設置、委員の定数、任期、その他必要な事項について定めることを目的とする。

(設置)

第2条 和歌山県立近代美術館（以下「美術館」という。）の運営に関して、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、この協議会を置く。

(委員の定数)

第3条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15名とする。

(任命)

第4条 委員は、次の各号に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。
1 学校教育関係者

- 2 社会教育関係者
3 学識経験者
(任期)
第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
2 委員は、再任されることができる。

- (会長及び副会長)
第6条 協議会に、会長および副会長1人を置く。
2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。
3 会長は、協議会の議長となり、会務を総理し、協議会を代表する。
4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
(小委員会の設置)

- 第7条 委員の中から、会長が指名した委員をもって、必要に応じ、小委員会を設け、協議会により付託された事項について審議することができる。
2 小委員会の会議の議長は、その都度互選して選任する。

- (招集)
第8条 協議会は、館長が招集する。
(会議)

- 第9条 協議会及び小委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
2 議事は、委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
3 会議の際、会長及び副会長が共に事故があるときは、その都度議長を互選する。
(報酬及び費用弁償)

- 第10条 委員の受ける報酬及び費用弁償については、附属機関の委員その他の構成員の報酬及び費用弁償条例(昭和25年和歌山県条例第3号)の定めるところによる。

- (庶務)
第11条 協議会の庶務は、近代美術館において処理する。
付則
1 この要綱は、昭和45年11月2日から施行する。

和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会設置要綱
(目的)

- 第1条 和歌山県立近代美術館(以下「美術館」という。)において収集する美術作品の選定に関する事務を適正かつ円滑に行うことを目的として、和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

- (業務)
第2条 委員会は、美術館において収集する美術作品の選定に関する事項を審議する。
(構成)

- 第3条 委員会は、委員5名をもって構成する。
2 委員は、美術に関する知識を有する者の中から、和歌山県教育委員会教育長(以下「教育長」という。)が依嘱する。
3 委員の任期は、2年とし、再任されることができる。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- (会長)
第4条 委員会には、会長を置く。
2 会長は、委員の互選による。
3 会長は、皆無を総理する。ただし、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指定する委員が会務を総理する。

- (会議)
第5条 委員会の会議は、和歌山県立近代美術館長(以下「館長」という。)が招集する。

- 2 委員会の会議には、館長が、必要に応じて、委員でない者の出席を求めることができる。

- (意見の聴取)
第6条 委員会の会議には、館長が特に必要と認めるときは、和歌山県立近代美術館顧問の出席を求め、意見を聞くことができる。

- (庶務)
第7条 委員会の庶務は、美術館において処理する。

- (その他)
第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し、必要な事項は、教育長が定める。

- 附則
この要綱は、平成元年8月1日から施行する。

県立博物館施設の報償基準要項
昭和47年2月1日教育長決定

- (趣旨)
1 この要項は、和歌山県立近代美術館、和歌山県立博物館および和歌山県立紀伊風土記の丘管理事務所(以下「県立の博物館施設」という。)が行なう報償の均衡を図るため、報償額の基準を定めるものとする。
(出展者に対する報償額の基準)
2 県立の博物館施設が開催する展示会に県教育委員会の要請に応じて資料等を出展した者には、予算の範囲内で出展期間等を考慮して、次に定める額の報償を行なうことができる。

種別	報償の額
(1) 国宝またはこれに準ずるもの	6,000円以内
(2) 重要文化財またはこれに準ずるもの	5,000円以内
(3) 県指定文化財またはこれに準ずるもの	4,000円以内
(4) 前各号に該当しないもの	3,000円以内

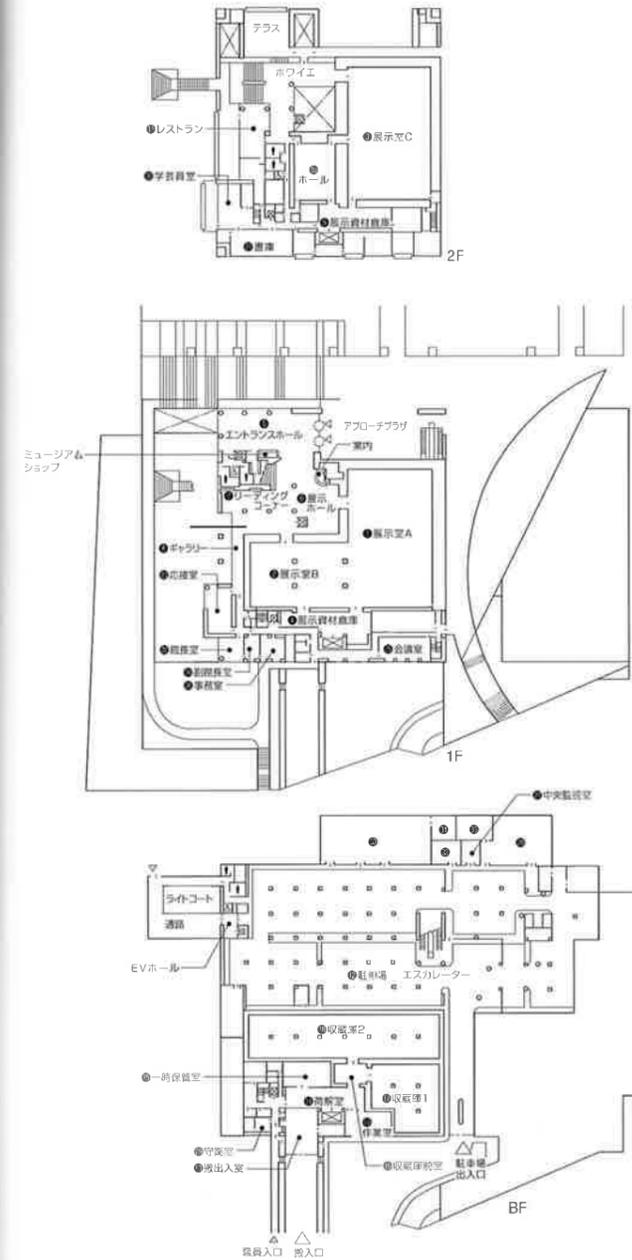
- 備考 報償の額は、1件当たり出展期間1か年を基準とした額である。
(寄贈者に対する報償額の基準)

- 3 県立の博物館施設に資料または物品等を寄贈した者には、予算の範囲内で、次に定める額の報償を行なうことができる。

種別	報償の額
(1) 出展物またはこれに準ずる資料等	2の額の10倍以内
(2) 備品、樹木またはこれに準ずる物品等	評価額の10分の1以内

- 備考 報償の額は、1件当たりを基準とした額である。
4 特別な事情により、この要項によりがたいときは、そのつど決定するものとする。

建築概要



部門	室名	面積(m ²) Area
展示部門	① 展示室A	1,057.0
	② 展示室B	486.1
	③ 展示室C	1,038.6
	④ 展示資材倉庫(1F)	136.2
	⑤ 展示資材倉庫(2F)	121.5
	(小計)	2,839.4
サービス部門	⑥ エントランスホール	402.2
	⑦ リーディングコーナー	217.8
	⑧ ギャラリー	46.9
	⑨ 展示ホール	134.0
	⑩ ホール	181.5
	ホール前室、映写室、控室A、倉庫	74.6
	⑪ レストラン	105.1
	厨房	62.0
	テラス	217.9
	化粧室	181.9
	⑫ 駐車場	2,480.1
	EVホール、廊下、階段、その他	1,670.7
	(小計)	5,774.7
収蔵部門	⑬ 搬出入室	108.4
	⑭ 荷解室	130.0
	⑮ 一時保管室	81.0
	⑯ 収蔵庫前室	61.4
	⑰ 収蔵庫1	342.5
	⑱ 収蔵庫2	685.6
	⑲ 作業室	82.0
	(小計)	1,490.9
調査部門	⑳ 学芸員室、倉庫	123.2
	㉑ 書庫	113.1
		(小計)
管理部門	㉒ 館長室	
	㉓ 応接室	
	㉔ 副館長室	
	㉕ 会議室	
	㉖ 事務室	
	㉗ 中央監視室	
	㉘ 守衛室	
	控室B	
	控室C	
	控室D	
	更衣室	
	救護室	444.7
	㉙ 電気室	212.4
	㉚ マシンルーム	364.9
	㉛ 消火ポンプ室	38.7
	㉜ ハロンボンベ室	51.2
	㉝ 発電機室	58.1
空調機械室	295.5	
倉庫、その他	31.1	
	(小計)	1,496.6
	合計	11,837.9

階数 Floor	各階面積 Each floor area
2 F	2,916.8
1 F	3,436.8
B F	5,484.3
合計 (延床面積)	11,837.9

近代美術館・博物館 建築概要

所在地	和歌山市吹上一丁目1番
敷地面積	23,356.78㎡
監理	和歌山県土木部営繕課
設計監理	(株)黒川紀章建築都市設計事務所
施工	竹中・清水・戸田特定建築工事共同企業体 きんでん・伊藤電気特定電気設備工事共同企業体 日立プラント・長谷川冷機特定機械設備工事共同企業体
総工費	137億8086万円 〔総事業費 192億633万1千円(用地費含む)〕
工事期間	1991年10月～1994年3月

建物概要

構造	RC造(鉄筋コンクリート構造) 地上2階地下1階建
建築面積	7,087.17㎡ (美術館部分4,500.62㎡ 博物館部分2,586.55㎡)
延床面積	18,704.50㎡(駐車場3,460.4㎡を含む) (美術館部分11,837.90㎡ 博物館部分6,866.60㎡)
仕上	外装 外壁 磁器質タイル、アルミパネルアルマイト仕上、 アルミカーテンウォール 屋上 アスファルト防水の上コンクリート押え 庇 フッ素ステンレス鋼板、アルミパネル アルマイト仕上

設備概要

電気設備	受変電設備 3φ3W6600V 60Hz 変圧器 1φ600KVA(うち美術館300KVA 博物館300KVA) 3φ1550KVA(うち美術館900KVA 博物館650KVA)
自家発電設備	ディーゼル機関 4サイクル 440PS 1800rpm 3φ3W6600V 375KVA
蓄電池設備	キュービクル式直流電源装置 容量 300AH
空調設備	熱源設備 空気熱源熱回収型スクルー式ヒートポンプ冷凍機 165RT+110RT 蓄熱槽 1560㎡
排煙設備	自然排煙+機械排煙6系統(うち美術館4系統 博物館2系統)
衛生設備	給水設備 受水槽 上水10㎡、雑用水29㎡ 給水方式 加圧給水ポンプ方式
排水設備	汚水・雨水分流式(公共下水道へ放流)
消火設備	ハロンガス消火(収蔵部門各室・展示部門各室・書庫) /屋内消火栓/スプリンクラー/消火器/泡消火(駐車場)
自動火災報知設備	(館内守衛室にて集中管理) 煙感知器 光電スポット型 美術館224台 博物館155台 熱感知器 差動スポット型 美術館105台 博物館74台 定温スポット型 美術館14台 博物館13台
防災・防犯設備	(館内守衛室にて集中管理) 受信盤 複合GR型 504回線 ITV監視装置、防災アンプ(360W) 監視カメラ 美術館33台(うち展示室14台) 博物館19台(うち展示室8台) 防犯センサー

展示・保存環境

展示部門	展示室A	面積	床材	天井高
		1,057.0㎡	ナラフローリング	5m
		ケース L13706×D1200×H3372 + L31070×D1200×H3372 (mm)		
	展示室B	486.1㎡	同上	4m
	展示室C	1,038.6㎡	同上	5m
		ケース L25211×D1200×H3372 (mm)		
	1F展示資料倉庫	136.2㎡	ビニアスタイル	4m
	2F展示資料倉庫	121.5㎡	同上	4m
収蔵部門	収蔵庫1 (立体)	342.5㎡	耐水合板下地 ブナフローリング	4m
	収蔵庫2 (平面)	685.6㎡	同上	4m
	前室	61.4㎡	同上	4m
	一時保管室	81.0㎡	モザイクパーケット	4m
	作業室	82.0㎡	ビニアスタイル	5.8m
	荷解室	130.0㎡	モルタル金ゴテ エポキシ系塗床	5.8m
	搬出入室	108.4㎡	同上	4.8m
展示照明	ハロゲンダウンライト/蛍光灯(着脱式)/スポットライト(着脱式) すべて紫外線防止、高演色タイプ、無段階調光可能			
空調	展示室 2系統			
	収蔵庫 2系統			
	展示室 設定温度 夏期25°C/冬期22°C			
	設定湿度 通年55%			
	収蔵庫 設定温度 通年22°C			
	設定湿度 通年55%			
作品専用昇降機	油圧式・30m/min・最大積載量3.0トン H3,000×W5,000×D2,500 (mm)			

案内

利用案内

開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）
休館日 毎週月曜日（月曜日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
12月28日～1月4日
駐車場 有料（90台収容）

交通案内

JR和歌山駅からバス
1番または2番のりばから約10分、県庁前下車、徒歩約2分
南海電鉄和歌山市駅からバス
9番のりばから約7分、県庁前下車、徒歩約2分



2001（平成13）年度 和歌山県立近代美術館年報

編集・発行 和歌山県立近代美術館 ©2003
〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14
TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337
2003（平成15）年3月31日発行
印刷 (株)第一製版印刷